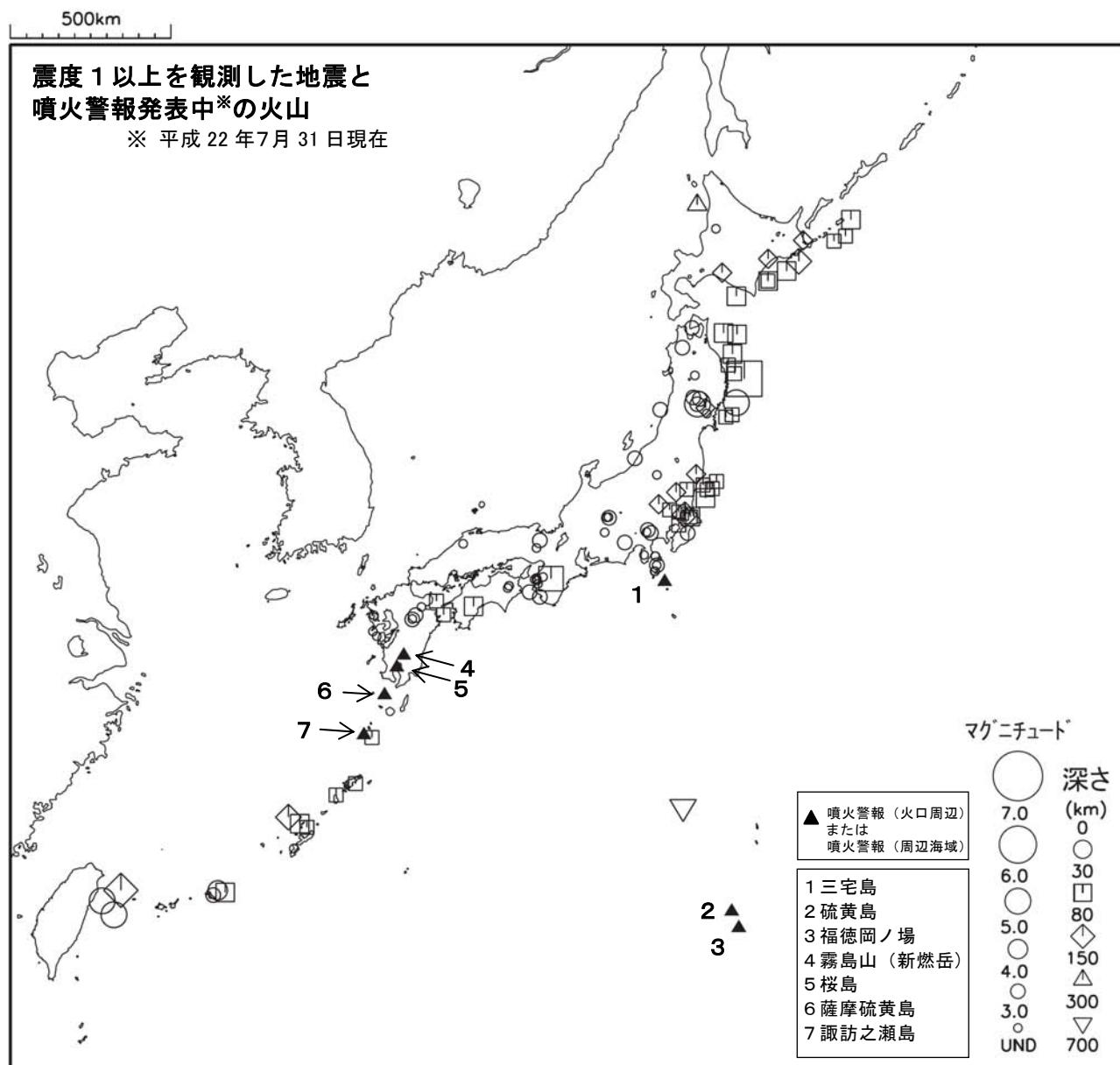


平成 22 年 7 月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

July 2010



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体及び独立行政法人防災科学技術研究所*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上 1 府 8 県、1 政令指定都市は平成 9 年 11 月 10 日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上 6 県は平成 10 年 6 月 15 日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上 1 府 11 県は平成 10 年 10 月 15 日から発表）、東京都、長野県（以上 1 都 1 県は平成 11 年 7 月 21 日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上 3 県、1 政令指定都市は平成 12 年 1 月 12 日から発表）、滋賀県（平成 12 年 3 月 28 日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上 3 県は平成 12 年 7 月 18 日から発表）、佐賀県（平成 13 年 3 月 22 日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上 1 県、1 政令指定都市は平成 13 年 5 月 10 日から発表）、高知県（平成 13 年 7 月 19 日から発表）、福島県（平成 13 年 12 月 12 日から発表）、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）（以上 4 県、1 政令指定都市は平成 14 年 3 月 20 日から発表）、北海道、長崎県（以上 1 道 1 県、平成 14 年 7 月 29 日から発表）、沖縄県（平成 15 年 3 月 10 日から発表）の 47 都道府県、4 政令指定都市と独立行政法人防災科学技術研究所（平成 16 年 5 月 26 日から発表）。

注**平成 22 年 7 月 31 日現在：独立行政法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人産業技術総合研究所、国土地理院、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び独立行政法人海洋研究開発機構による地震観測データを利用している。また、東北大学の臨時観測点（夏油、岩入、鶯沢、石淵ダム）、IRIS の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用している。

□本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード

Mw：モーメントマグニチュード

Depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）

・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

・発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸）

T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

・Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1 月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については「地震・火山月報（カタログ編）（CD-ROM）」「地震年報（CD-ROM）」に掲載する。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、「地震・火山月報（カタログ編）（CD-ROM）」「火山報告（CD-ROM）」に掲載する。

・本書で使用了地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』、『数値地図 25000（地図画像）』、『数値地図 50000（地図画像）』、『数値地図 10m メッシュ（火山標高）』、『数値地図 50m メッシュ（標高）』、『数値地図 250m メッシュ（標高）』を使用したものである（承認番号：平 20 業使、第 385 号）。また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」（東京大学出版会、1991）を使用した。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目 次

● 日本及びその周辺で発生した主な地震	1
● 東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動	19
● 日本の主な火山活動	25
● 世界の主な地震	39
● 世界の主な火山活動	42
● 付表	
1. 震度 1 以上を観測した地震の表	43
2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	63
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	64
4. 緊急地震速報の提供状況	65
● 正誤表	66

●日本及びその周辺で発生した主な地震

平成 22 年（2010 年）7 月に日本国内で震度 1 以上を観測した地震の回数は 110 回（6 月は 91 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 75 回（6 月は 96 回）であった。

7 月中に発生した主な地震を表 1 に示す。震度 5 弱以上を観測した地震は 1 回あり、津波を観測した地震はなかった（6 月も震度 5 弱以上を観測した地震は 1 回あり、津波を観測した地震はなかった）。

表 1 平成 22 年 7 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）（注 2）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M H S T (注 3)	最大震度・被害状況等（注 4）	掲載 ページ
1	7 4 04 33	岩手県内陸南部	5.2	・ H S ・	4：岩手県 奥州市衣川区＊ 奥州市胆沢区＊ 被害：負傷者 1 人	7
2	7 4 15 03	茨城県南部	4.5	・ ・ ・ ・	3：茨城県 日立市役所＊	11
3	7 5 06 55	岩手県沖	6.4	M ・ S ・	4：岩手県 盛岡市玉山区藪川＊ など 2 県 10 地点	8
4	7 21 06 19	奈良県	5.1	・ ・ S ・	4：奈良県 宇陀市菟田野区松井＊	14
5	7 23 06 06	千葉県北東部	4.9	・ ・ S ・	5 弱：茨城県 茨城鹿嶋市鉢形	12
6	7 23 14 25	高知県西部	4.4	・ ・ ・ ・	3：愛媛県 砥部町宮内＊	15
7	7 27 08 31	宮城県沖（注 5）	5.3	・ ・ ・ ・	3：岩手県 陸前高田市高田町＊ など 2 県 39 地点	9

（注 1）主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.0 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。

（注 2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注 3）M H S T の各項目について、M:M6.0 以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度 4 以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注 4）最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況は総務省消防庁による。

（注 5）7 月 27 日 08 時 31 分に発生した宮城県沖の地震については、情報発表に用いた震央地名は「岩手県沖」である。

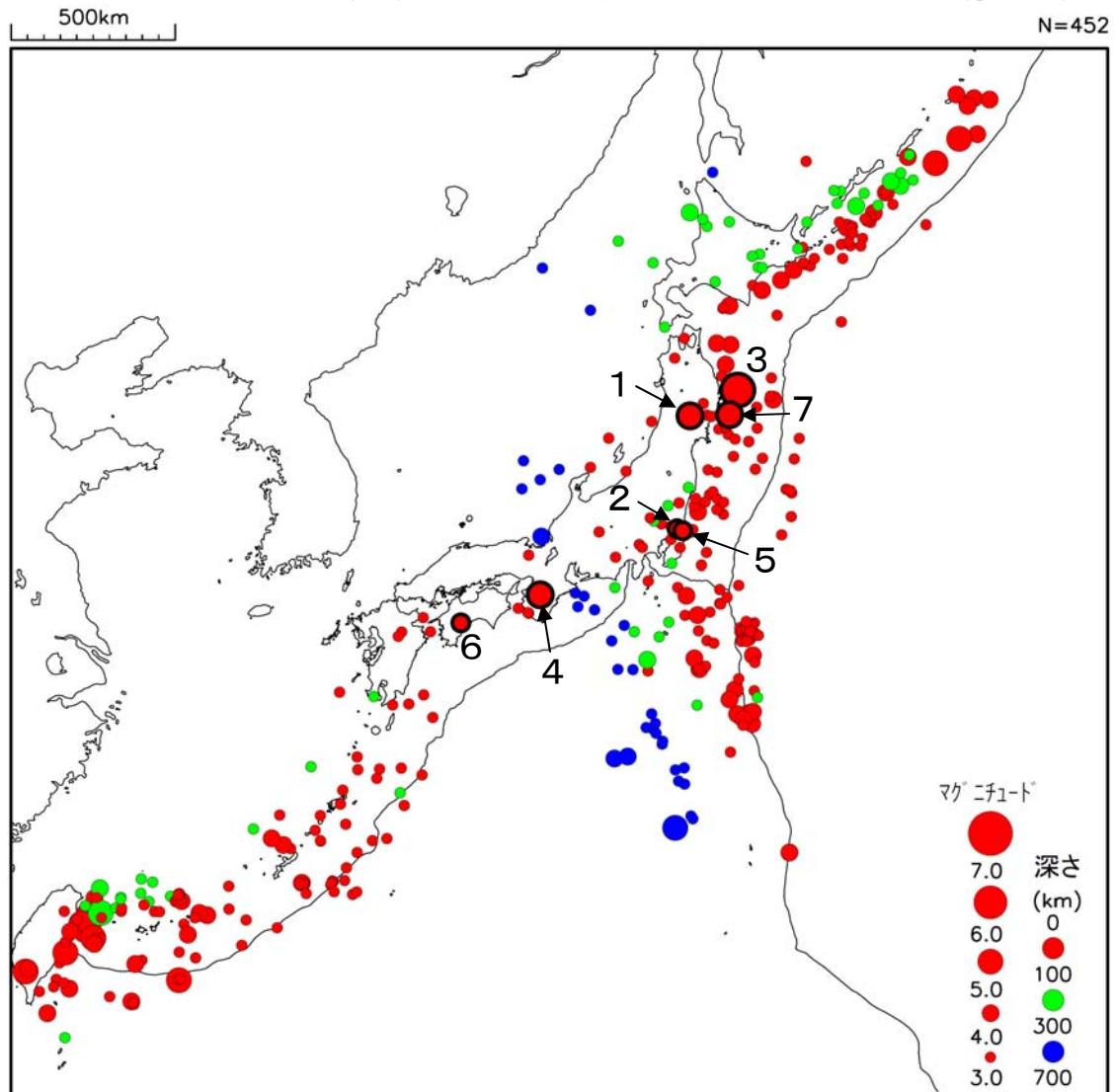


図 1 平成 22 年 7 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図（図中の数字は表 1 の番号に対応）

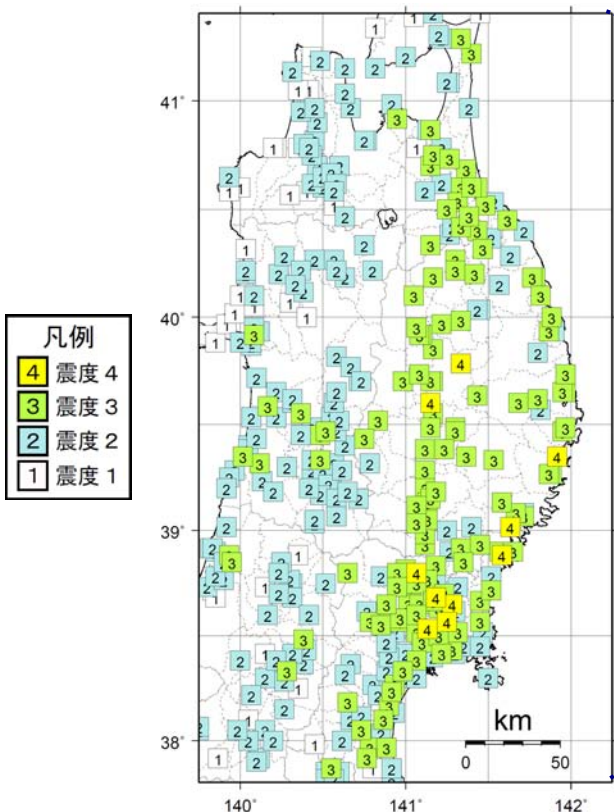
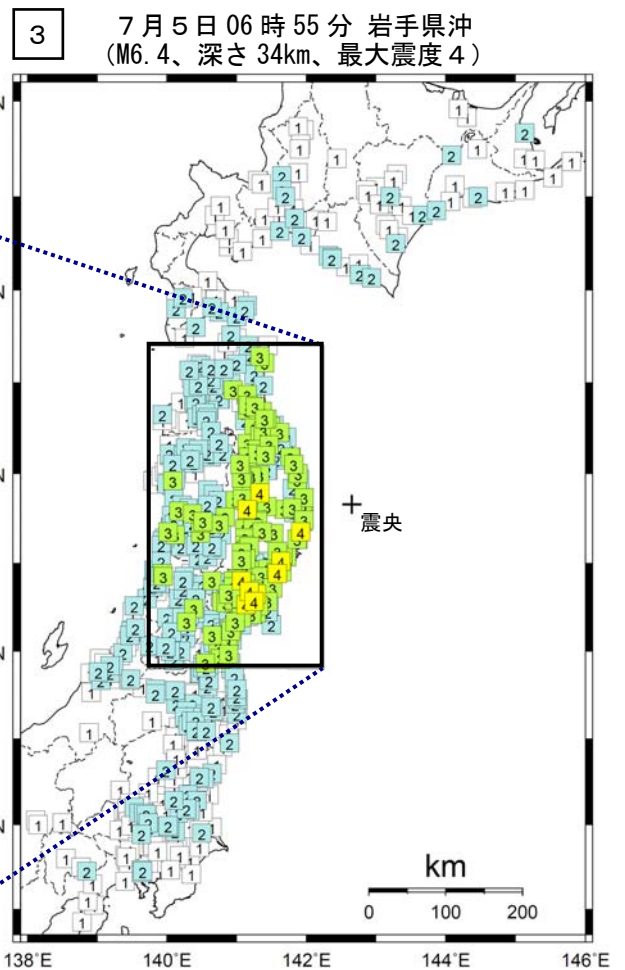
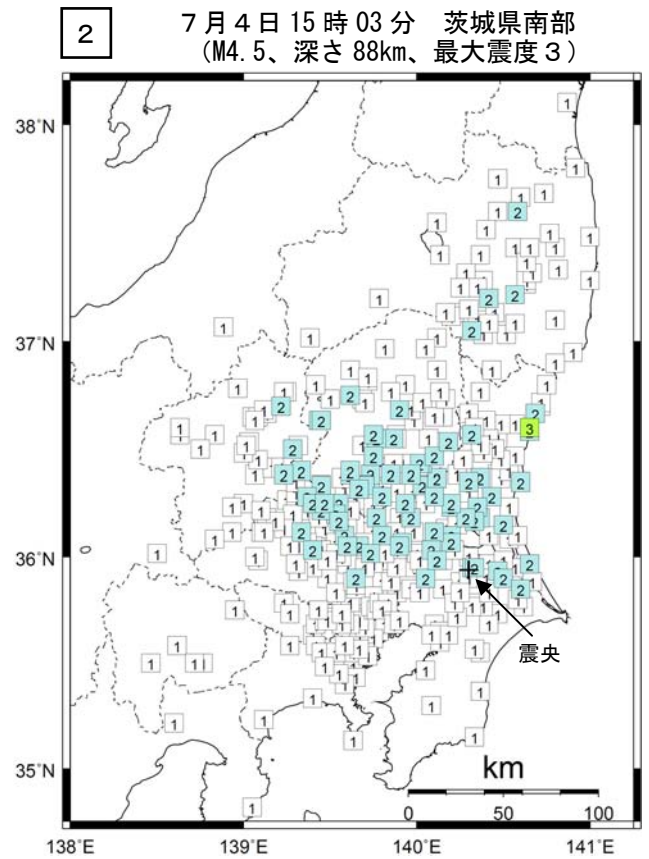
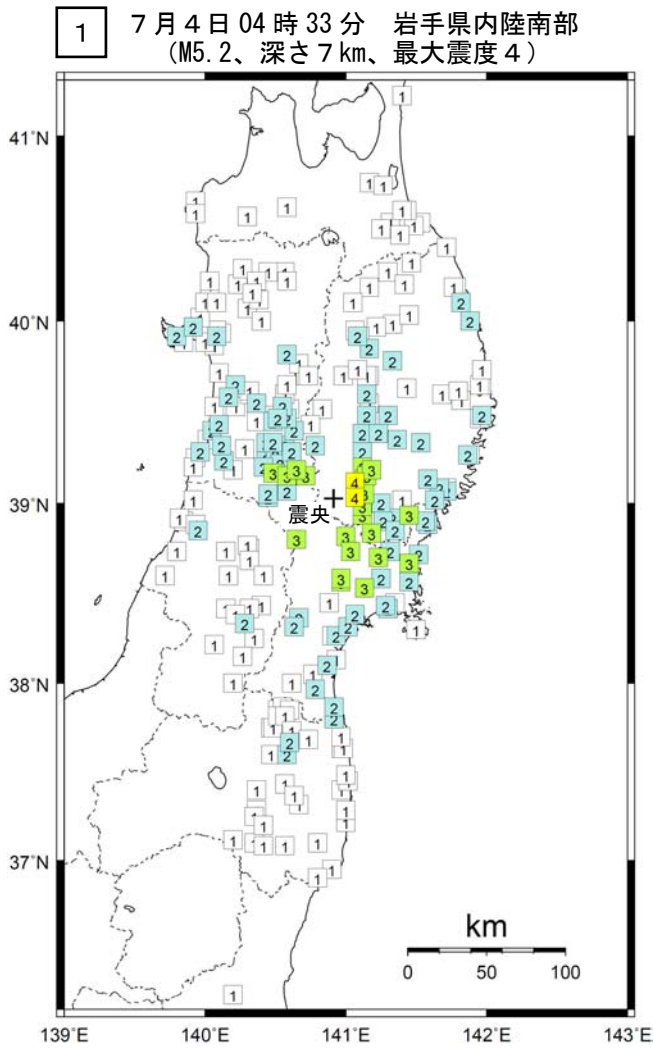


図 2 - 1 震度分布図（各図の左上の数字は表 1，図 1 の番号に対応する。+印は震央を示す）

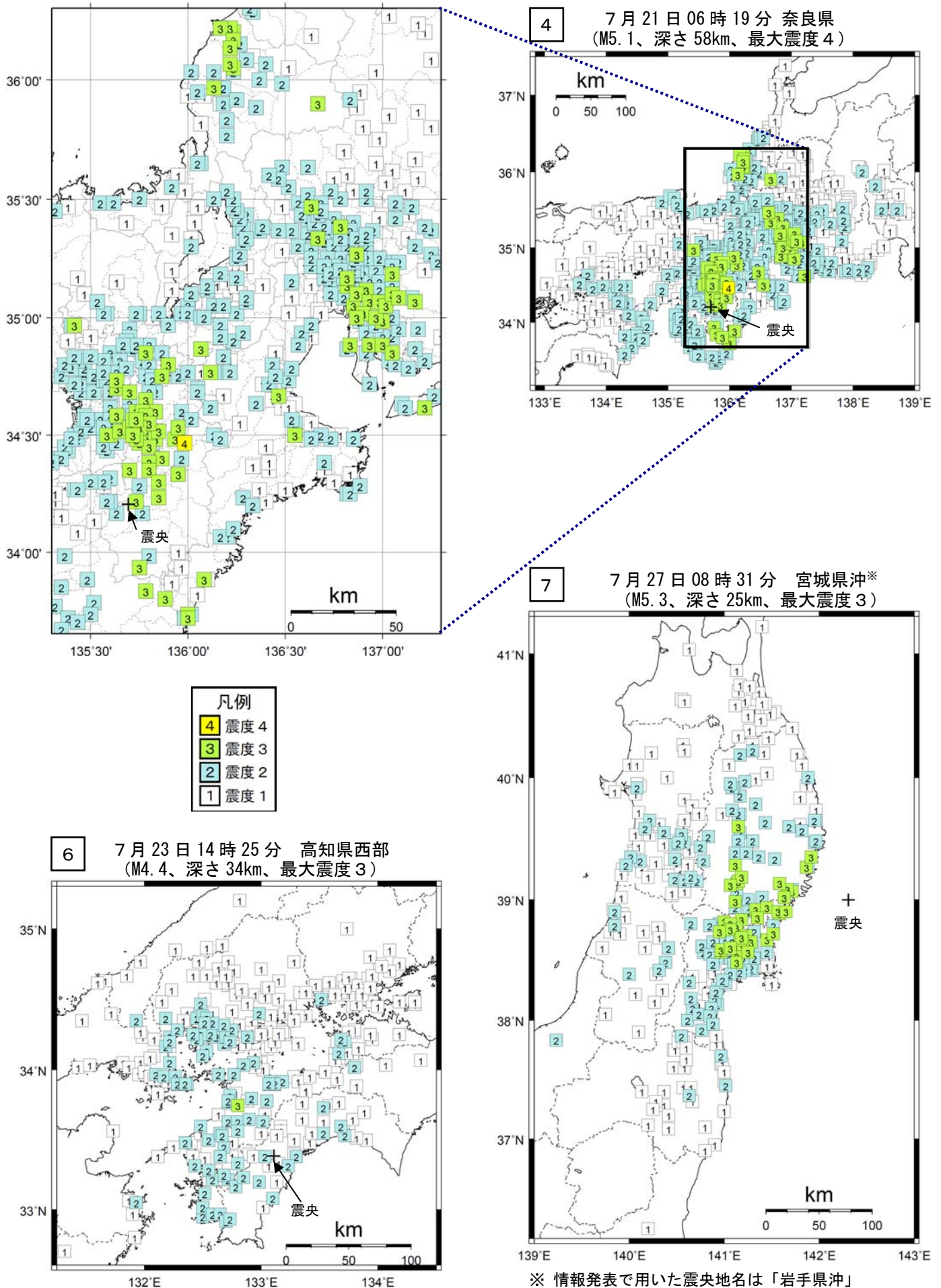


図 2-2 震度分布図（各図の左上の数字は表 1、図 1 の番号に対応する。＋印は震央を示す）

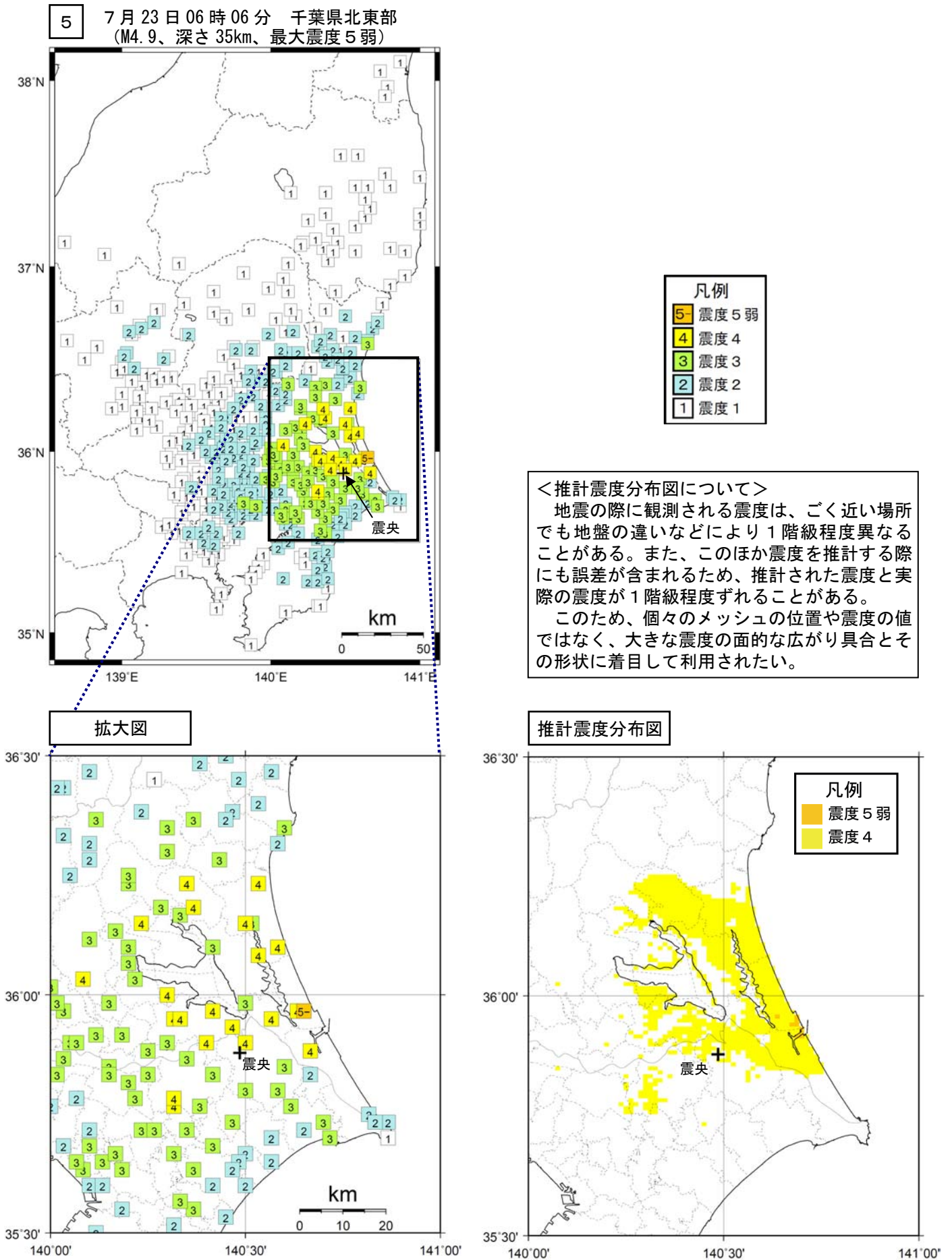


図2-3 震度分布図（各図の左上の数字は表1、図1の番号に対応する。+印は震央を示す）

○北海道地方の地震活動

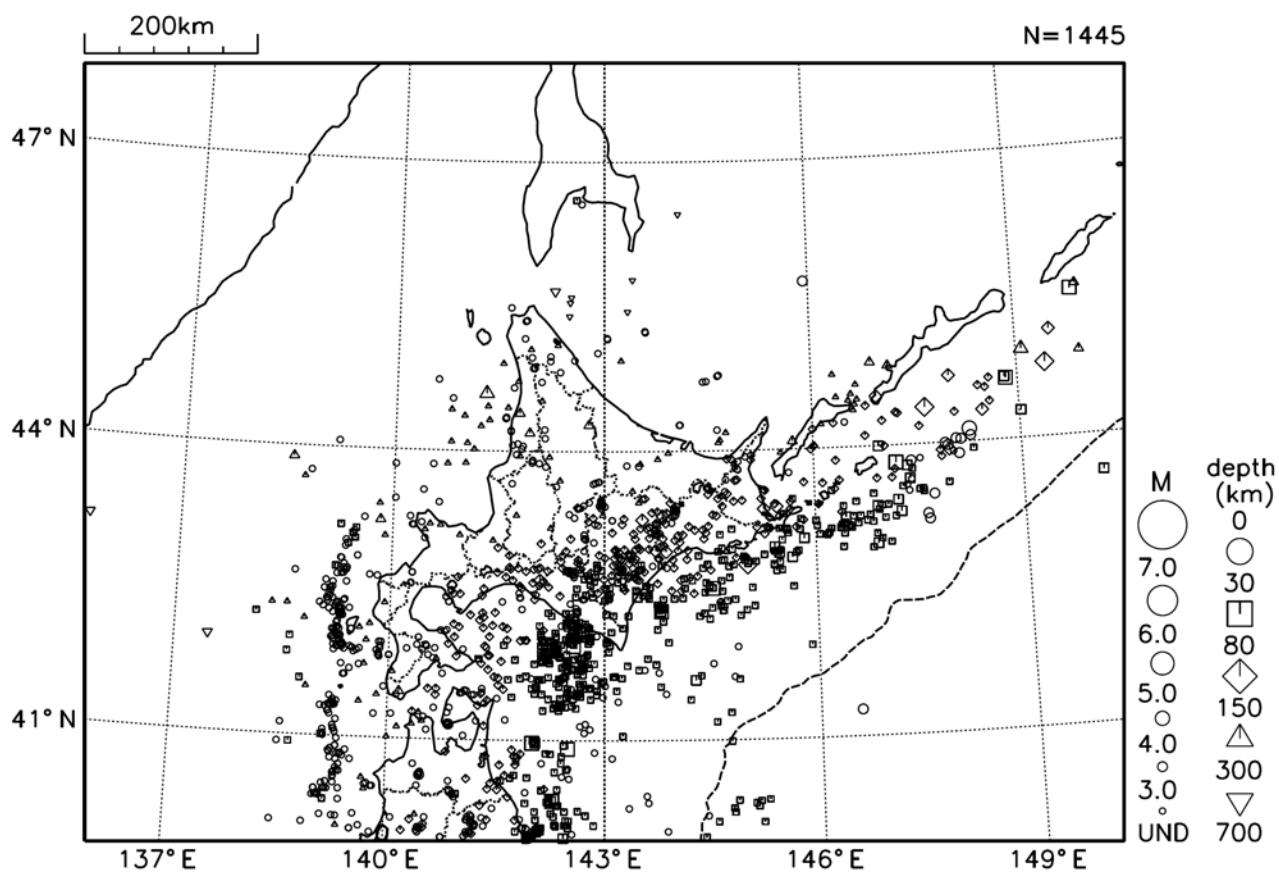


図3 北海道地方の震央分布図（2010年7月1日～7月31日）

〔概況〕

7月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は14回（6月は13回）であった。
7月中、特に目立った活動はなかった。

○東北地方の地震活動

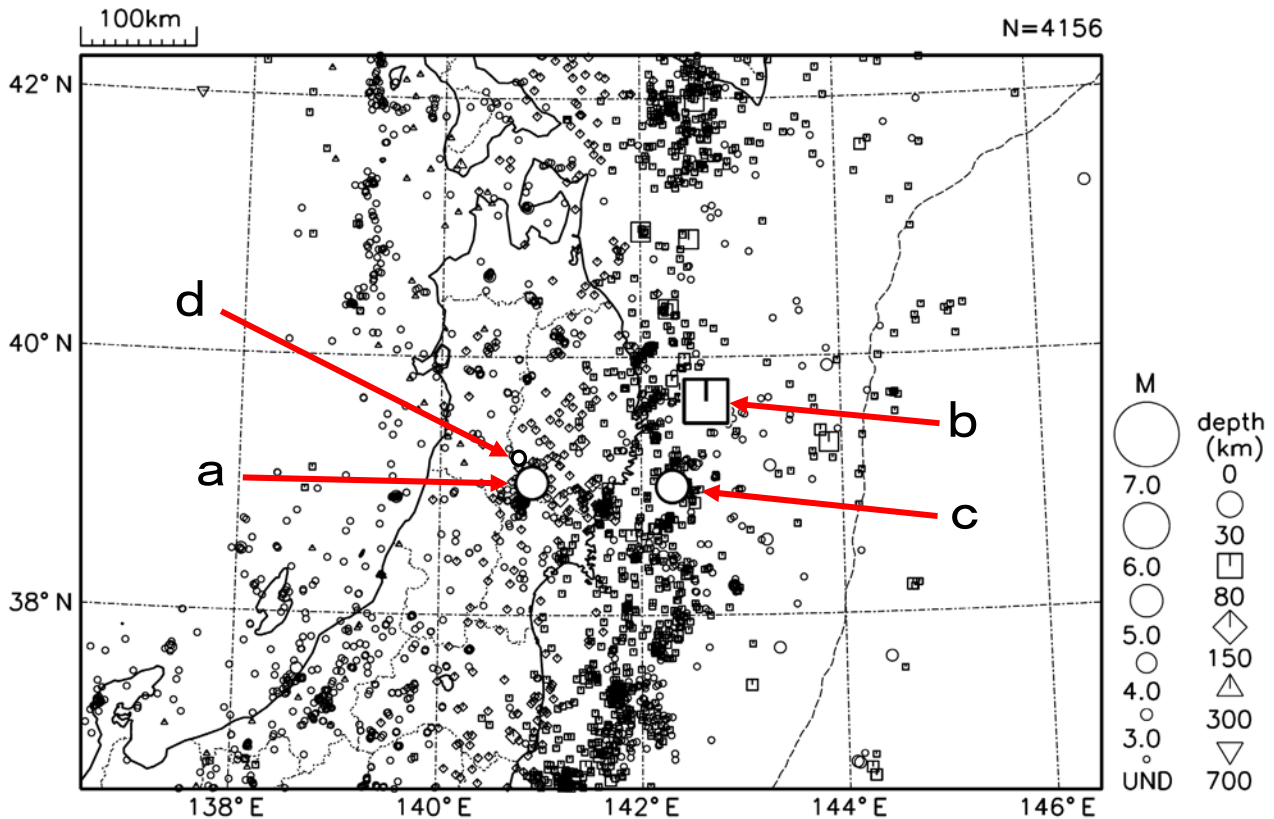


図 4 東北地方の震央分布図（2010 年 7 月 1 日～7 月 31 日）

〔概況〕

7 月に東北地方で震度 1 以上を観測した地震は 31 回（6 月は 30 回）であった。
7 月中の主な活動は次のとおりである。

4 日 04 時 33 分に岩手県内陸南部の深さ 7 km で M5.2 の地震（図 4 中の a）が発生し、岩手県奥州市で震度 4 を観測したほか、東北地方と茨城県で震度 3～1 を観測した（p. 7 参照）。

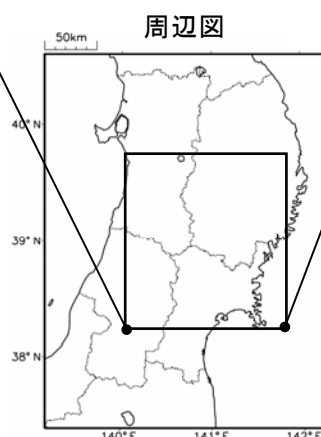
5 日 06 時 55 分に岩手県沖の深さ 34km で M6.4 の地震（図 4 中の b）が発生し、岩手県と宮城県で震度 4 を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度 3～1 を観測した（p. 8 参照）。

27 日 08 時 31 分に宮城県沖の深さ 25km で M5.3 の地震（図 4 中の c）が発生し、岩手県と宮城県で震度 3 を観測したほか、東北地方、新潟県と茨城県で震度 2～1 を観測した（p. 9 参照）。

この地震について、情報発表に用いた震央地名は「岩手県沖」である。

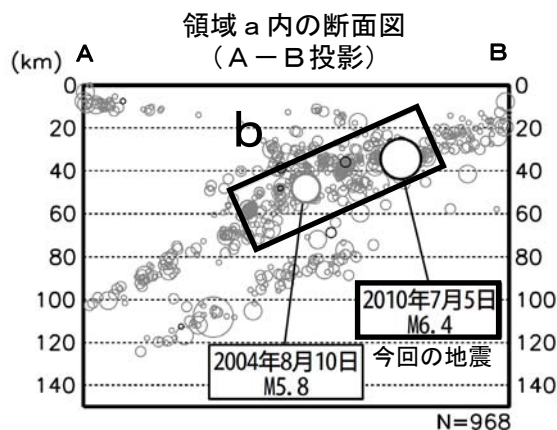
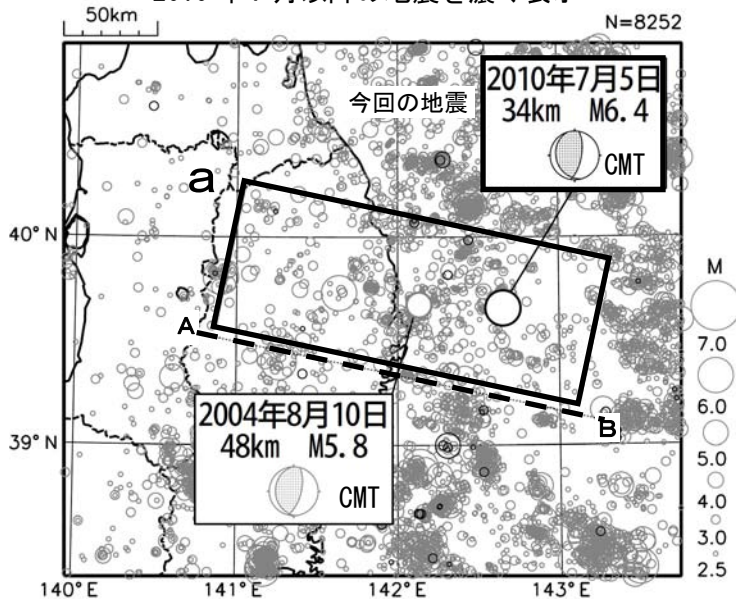
31 日頃から岩手・秋田県境付近で M3.6 の地震（8 月 2 日 00 時 26 分）を最大とする、まとまった活動が発生した（図 4 中の d）。震度 1 以上を観測した地震は 6 回であり、最大震度は 31 日 23 時 37 分及び 8 月 4 日 06 時 14 分に発生した地震により観測した震度 2 である（8 月 5 日 24 時 00 分現在）。

震央分布図
(2008年6月14日～2010年7月31日、
深さ0～30km、 $M \geq 1.5$)
2010年7月以降の地震を濃く表示

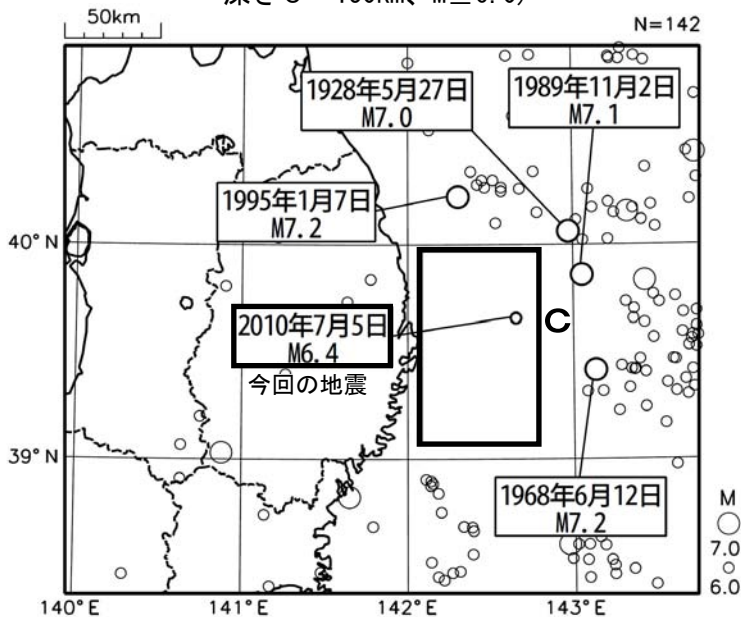


7 月 5 日 岩手県沖の地震

震央分布図（1997 年 10 月 1 日～2010 年 7 月 31 日、
深さ 0～150km、 $M \geq 2.5$ ）
2010 年 7 月以降の地震を濃く表示



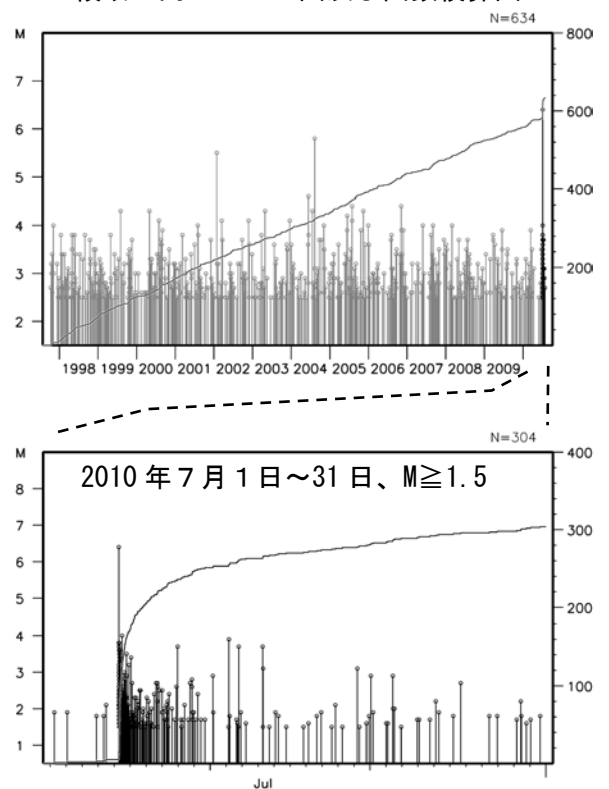
震央分布図（1923 年 8 月 1 日～2010 年 7 月 31 日、
深さ 0～150km、 $M \geq 6.0$ ）



2010 年 7 月 5 日 06 時 55 分に岩手県沖の深さ 34km で $M 6.4$ の地震（最大震度 4）が発生した。この地震の発震機構（CMT 解）は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。その後、余震活動は活発となったが、次第に収まってきた。なお、震度 1 以上を観測した余震は発生していない。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、 $M 5$ 程度の地震は数年に 1 回の頻度で発生しているが、 $M 6.0$ を超える地震は発生していなかった。近年では 2004 年 8 月 10 日に $M 5.8$ の地震（最大震度 5 弱）が発生している。

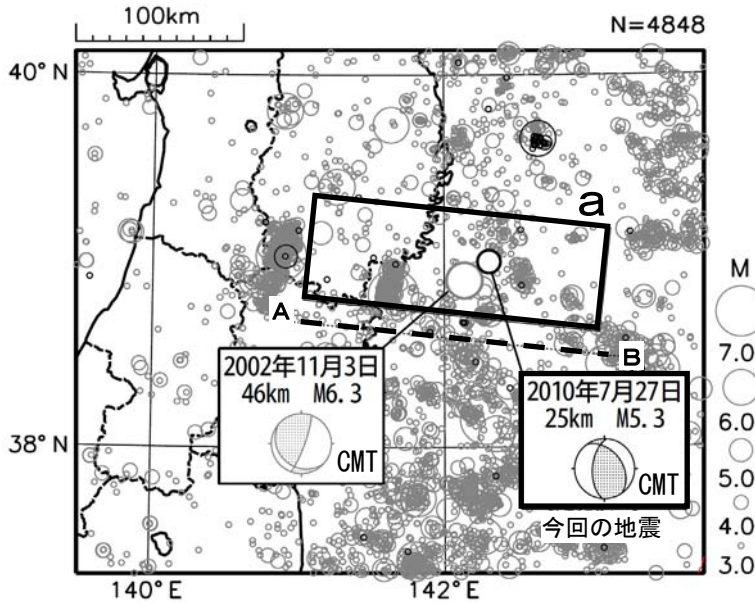
領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域 c）では $M 6.0$ 以上の地震は今回の地震のみである。領域 c の周辺では $M 7$ 程度の地震が時々発生しており、最大は、1968 年 6 月 12 日の $M 7.2$ の地震（最大震度 4）と、1995 年 1 月 7 日の $M 7.2$ の地震（最大震度 5）である。

7 月 27 日 宮城県沖の地震

震央分布図（1997 年 10 月 1 日～2010 年 7 月 31 日、
深さ 0～150km $M \geq 3.0$ ）
2010 年 7 月以降の地震を濃く表示

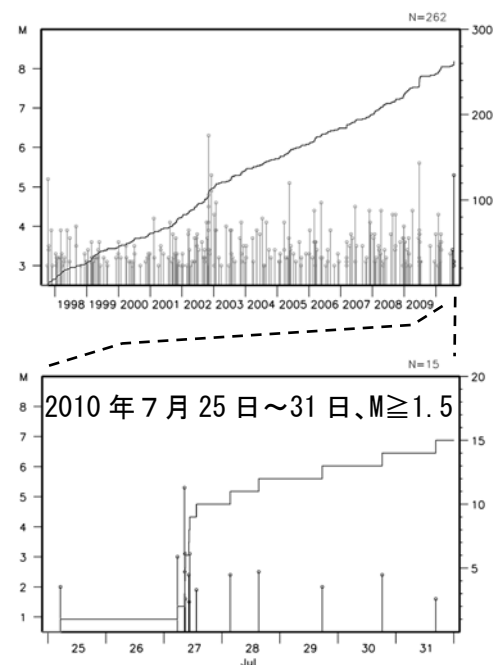


情報発表に用いた震央地名は「岩手県沖」である。

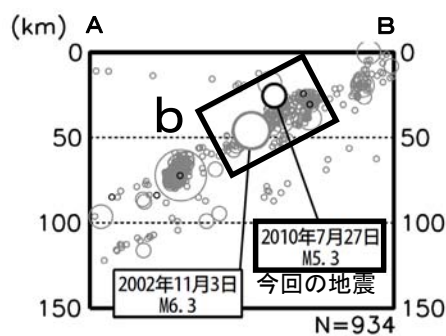
2010 年 7 月 27 日 08 時 31 分に宮城県沖の深さ 25km で M5.3 の地震（最大震度 3）が発生した。この地震の発震機構（CMT 解）は東北東－西南西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界付近で発生した地震である。この地震の発生後、震度 1 以上を観測した余震は発生していない。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、M5 程度かそれ以上の地震が数年に 1 回の頻度で発生しており、最大は 2002 年 11 月 3 日に発生した M6.3（最大震度 5 弱）の地震である。

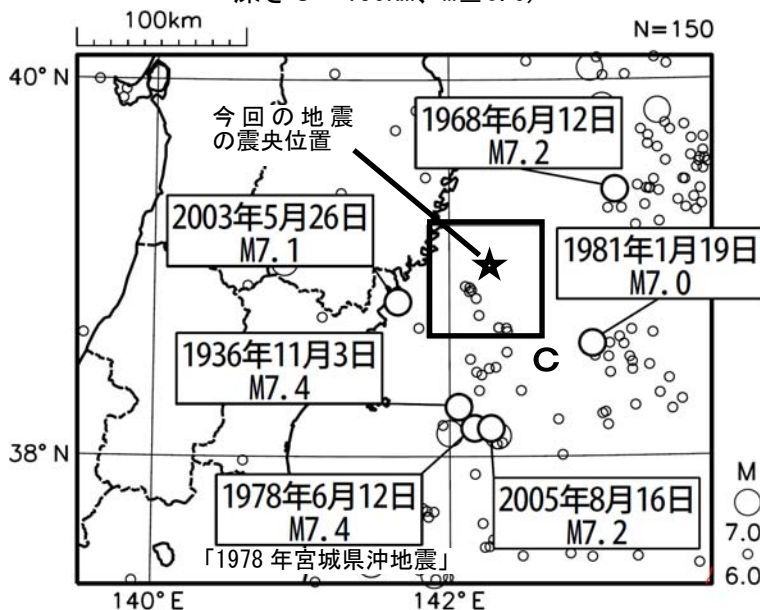
領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 a 内の断面図（A-B 投影）

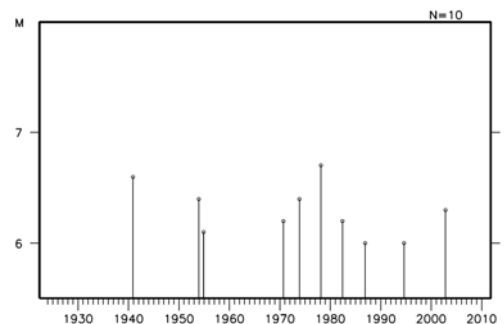


震央分布図（1923 年 8 月 1 日～2010 年 7 月 31 日、
深さ 0～150km、 $M \geq 6.0$ ）



1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域 c）では、M7.0 以上の地震は発生していないが、領域 c の周辺では、「1978 年宮城県沖地震」や 2005 年 8 月 16 日の M7.2 の地震（最大震度 6 弱）など、M7.0 以上の地震が発生している。

領域 c 内の M-T 図



○関東・中部地方の地震活動

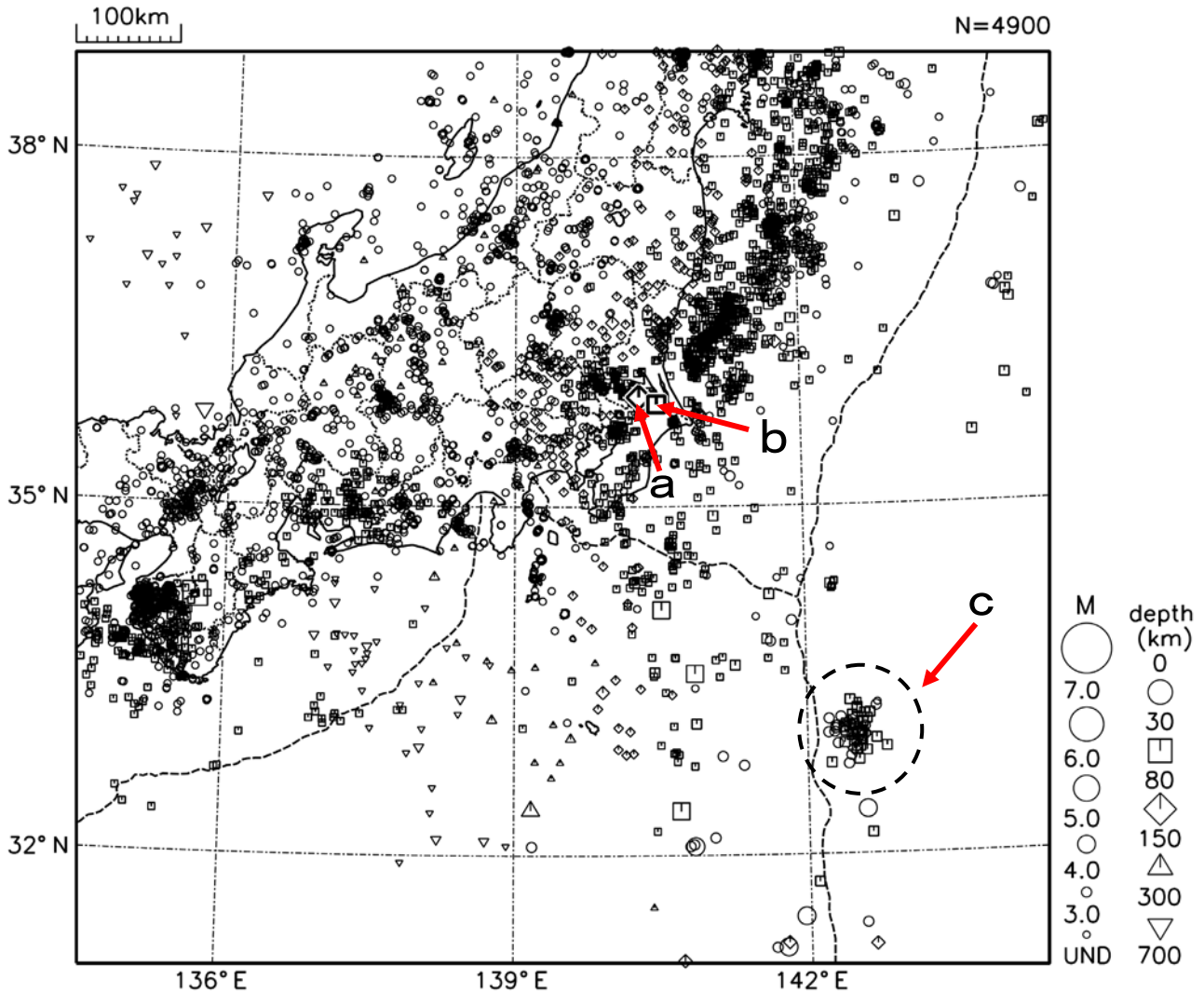


図5 関東・中部地方の震央分布図（2010年7月1日～7月31日）

〔概況〕

7月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は38回（6月は23回）であった。
7月中の主な活動は次のとおりである。

4日15時03分に茨城県南部の深さ88kmでM4.5の地震（図5中のa）が発生し、茨城県で震度3を観測したほか、東北地方南部から中部地方にかけて震度2～1を観測した（p.11参照）。

23日06時06分に千葉県北東部の深さ35kmでM4.9の地震（図5中のb）が発生し、茨城県で震度5弱を観測したほか、東北地方南部から関東地方、新潟県にかけて震度4～1を観測した。（p.12参照）。

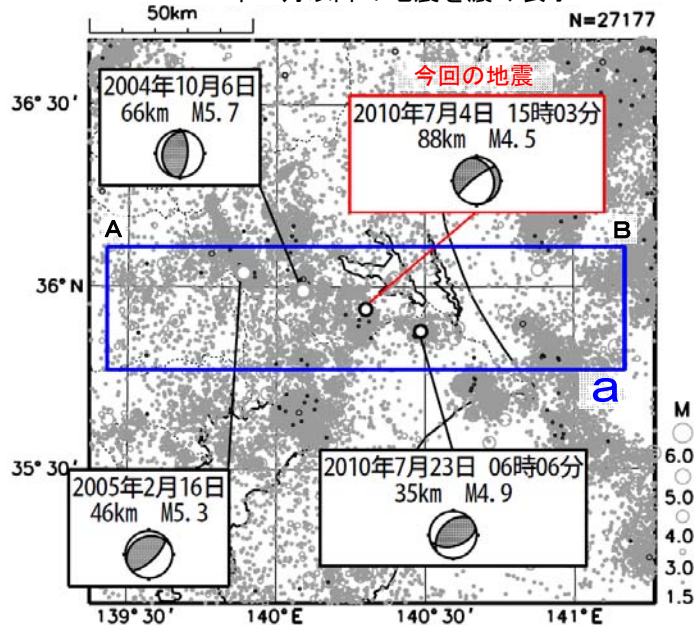
5月29日頃から八丈島東方沖（海溝軸の東側）でやや活発な地震活動が発生しているが、7月中旬以降、活動は徐々に収まりつつある（図5中のc）。

7 月 4 日 茨城県南部の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2010 年 7 月 31 日、
深さ 0～120km、 $M \geq 1.5$)

2010 年 7 月以降の地震を濃く表示

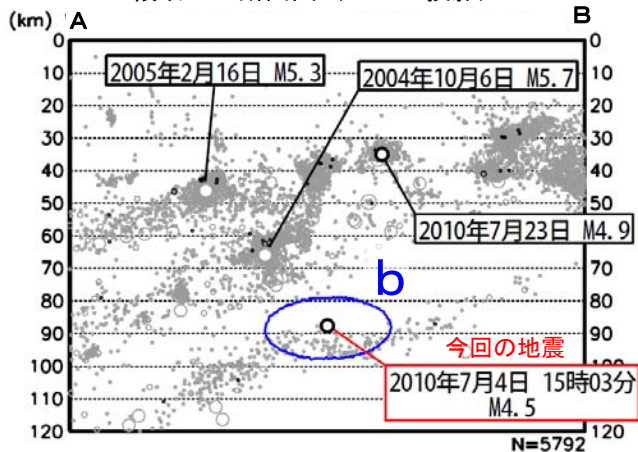


2010 年 7 月 4 日 15 時 03 分に茨城県南部の深さ 88km で $M 4.5$ の地震 (最大震度 3) が発生した。

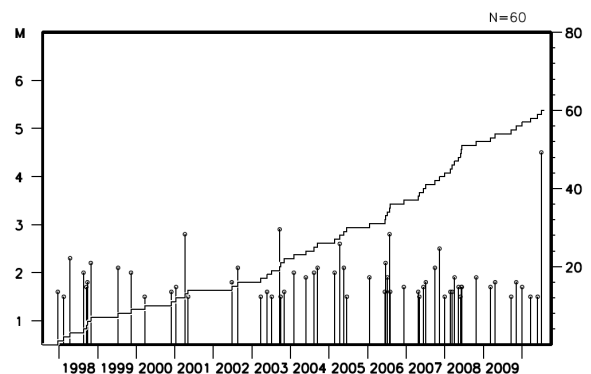
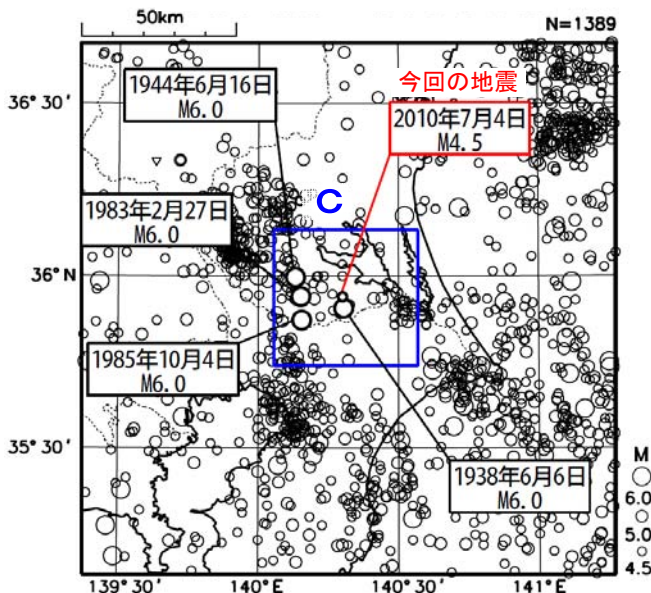
この地震の発震機構は西北西－東南東方向に張力軸を持つ型で、沈み込む太平洋プレートの内部 (二重地震面の下面) で発生した地震である。なお、余震は観測されていない。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では $M 4.0$ を超える地震は発生していなかった。

領域 a の断面図 (A-B 投影)

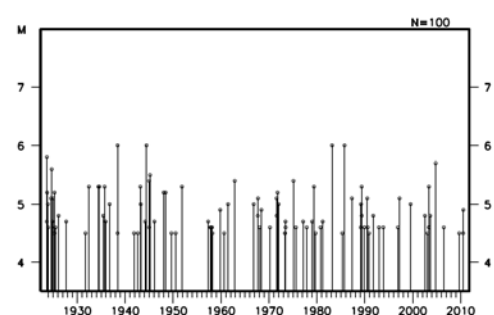


領域 b 内の M-T 図、回数積算図

震央分布図 (1923 年 8 月 1 日～2010 年 7 月 31 日、
深さ 0～120km、 $M \geq 4.5$)

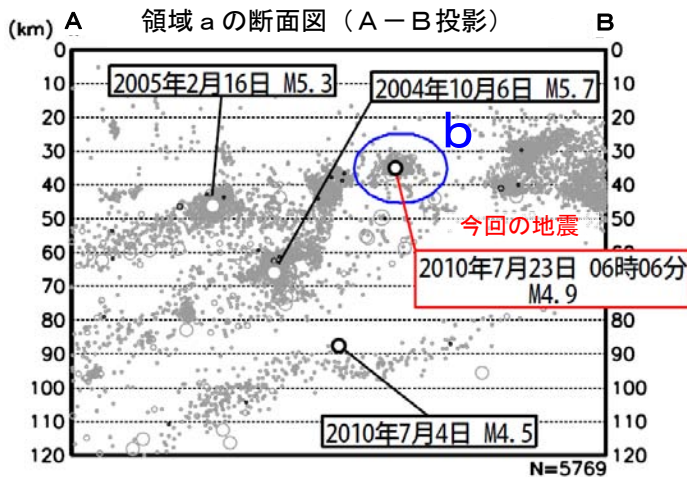
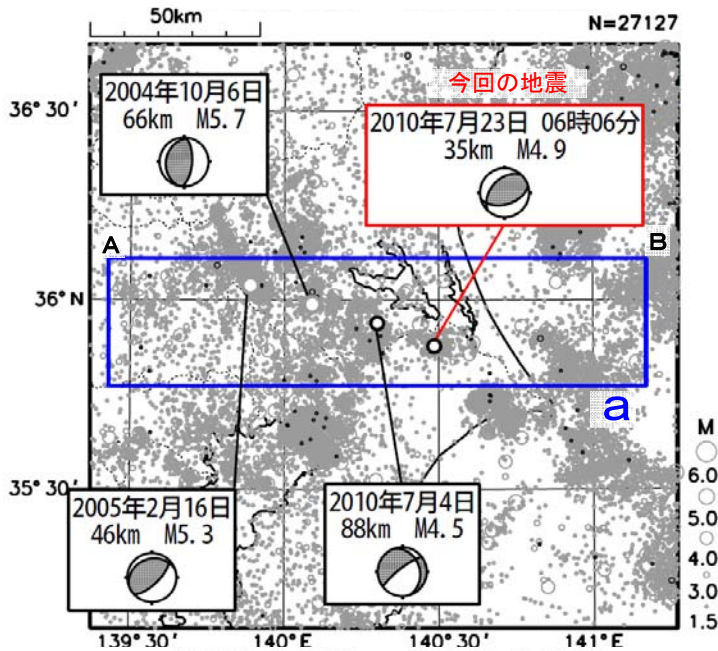
1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近 (領域 c) では、 $M 6.0$ の地震が 4 回発生している。

領域 c 内の M-T 図

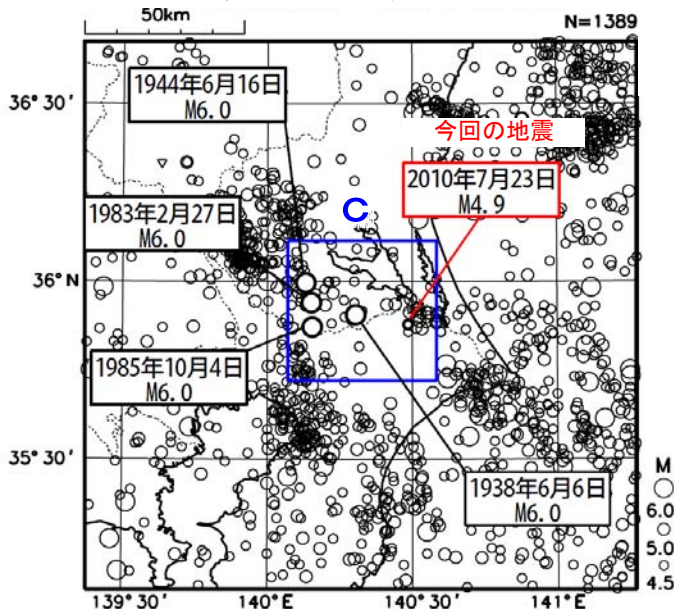


7 月 23 日 千葉県北東部の地震

震央分布図
(1997 年 10 月 1 日～2010 年 7 月 31 日、
深さ 0～120km、 $M \geq 1.5$)
2010 年 7 月以降の地震を濃く表示



震央分布図 (1923 年 8 月 1 日～2010 年 7 月 31 日、
深さ 0～120km、 $M \geq 4.5$)

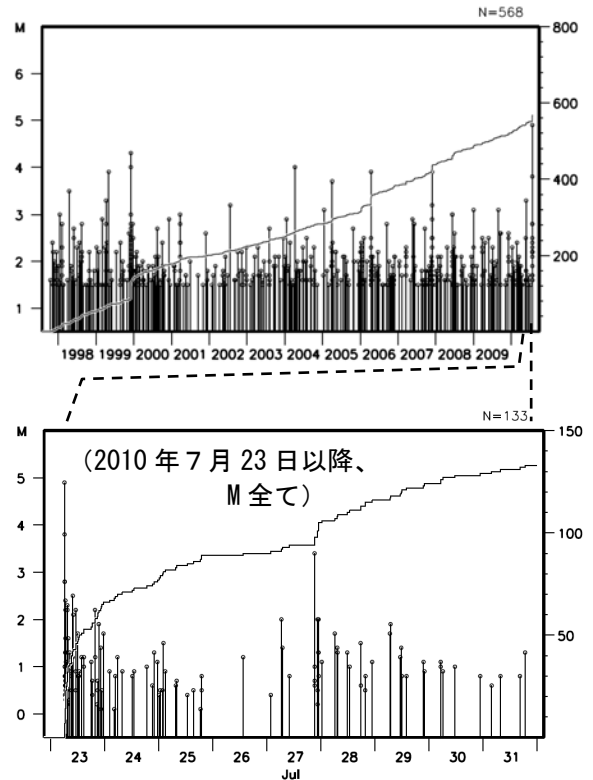


2010 年 7 月 23 日 06 時 06 分に千葉県北東部の深さ 35km で M4.9 の地震 (最大震度 5 弱) が発生した。この地震による被害はなかった。

この地震の発震機構は北北西－南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、陸のプレートとフィリピン海プレートの境界で発生した地震である。なお、余震活動は収まってきている。

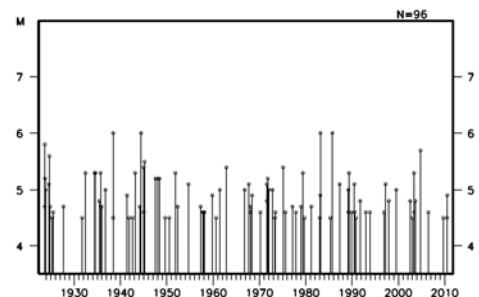
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では M5.0 を超える地震は発生していなかった。

領域 b 内の M-T 図、回数積算図



1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央の西側の領域で (領域 c)、M6.0 の地震が 4 回発生している。

領域 c 内の M-T 図



○近畿・中国・四国地方の地震活動

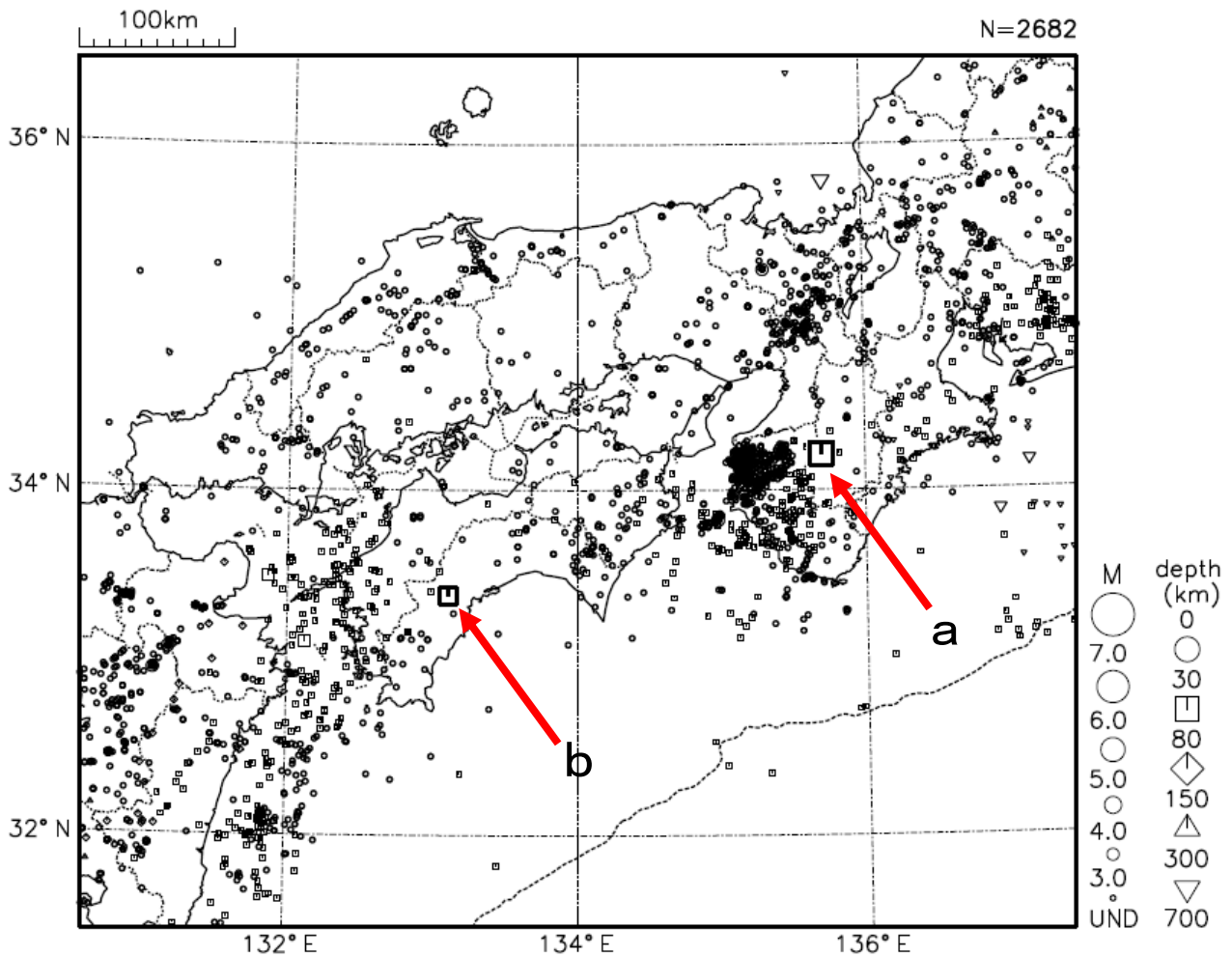


図6 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2010年7月1日～7月31日）

[概況]

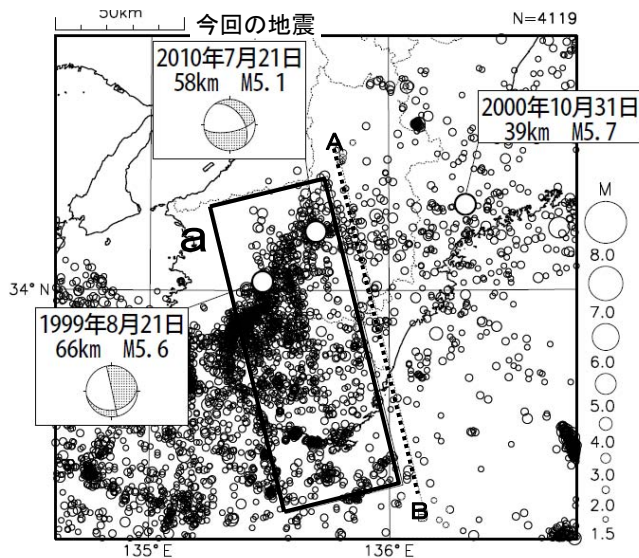
7月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は18回（6月は11回）であった。7月中の主な活動は次のとおりである。

21日06時19分、奈良県の深さ58kmでM5.1の地震（図6中のa）があり、奈良県宇陀市で震度4を観測したほか、中部地方から中国・四国地方にかけて震度3～1を観測した。（p.14参照）。

23日14時25分、高知県西部の深さ34kmでM4.4の地震（図6中のb）があり、愛媛県砥部町で震度3を観測したほか、中国・四国・九州地方で震度2～1を観測した。（p.15参照）。

7 月 21 日 奈良県の地震

震央分布図
(1997 年 10 月 1 日～2010 年 7 月 31 日、
深さ 20～100km、 $M \geq 1.5$)

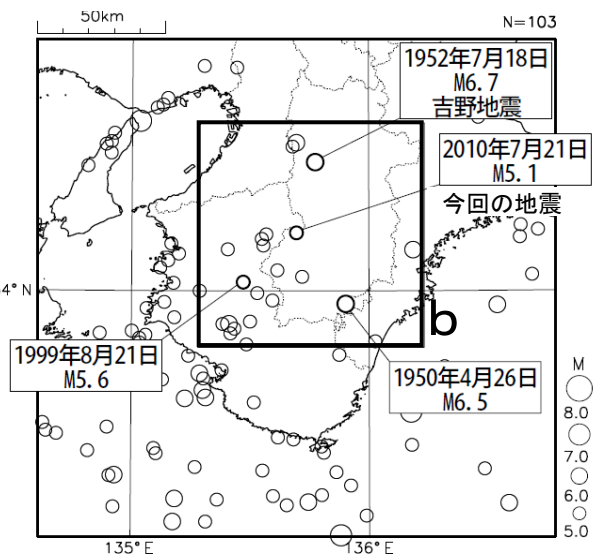


2010 年 7 月 21 日 06 時 19 分に奈良県の深さ 58km で M5.1 の地震（最大震度 4）が発生した。発震機構は北西－南東方向に圧力軸を持つ型で、沈み込むフィリピン海プレート内部で発生した地震である。

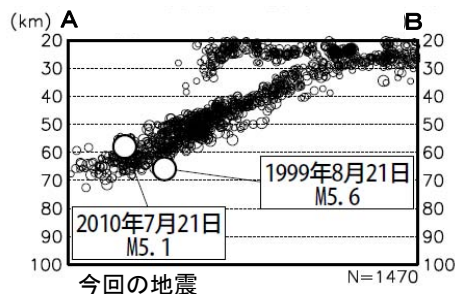
今回の地震の震源付近（領域 a）では、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震が多く発生しているが、M5.0 を超える地震は 1999 年 8 月 21 日の和歌山県北部の地震（M5.6、最大震度 5 弱）以来である。また、周辺では 2000 年 10 月 31 日に三重県南部の地震（M5.7、最大震度 5 弱）が発生している。

1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、1952 年 7 月 18 日に吉野地震（M6.7）が発生しており、この地震により近畿地方を中心に、死者 9 人、負傷者 136 人、住家全壊 20 棟などの被害があった（「最新版 日本被害地震総覧」による）。

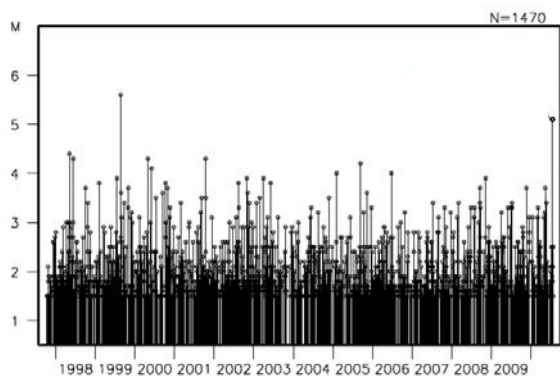
震央分布図
(1923 年 8 月 1 日～2010 年 7 月 31 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$)



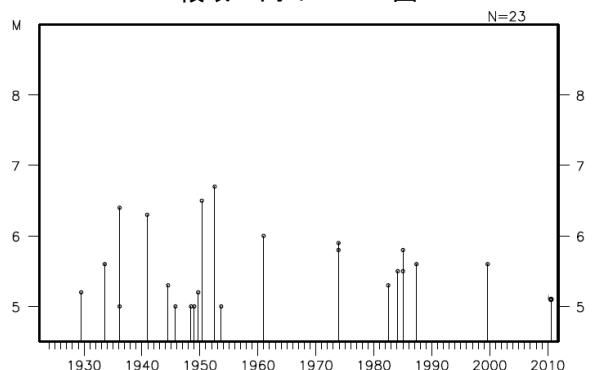
領域 a 内の断面図（A－B 投影）



領域 a 内の M－T 図

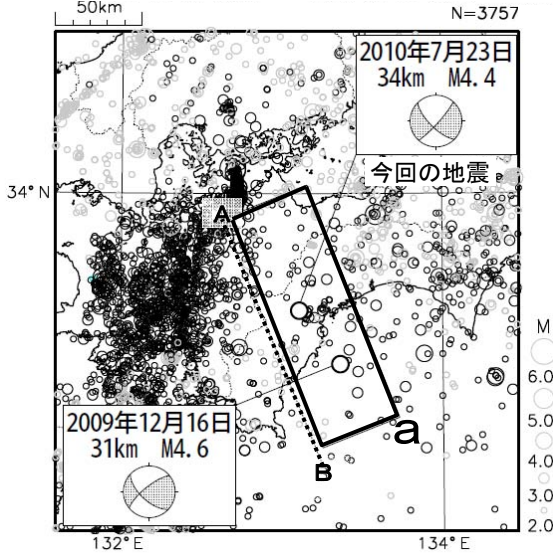


領域 b 内の M－T 図



7 月 23 日 高知県西部の地震

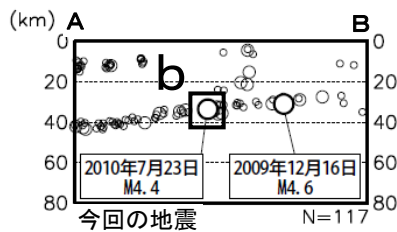
震央分布図
(1997 年 10 月 1 日～2010 年 7 月 31 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 2.0$)
20km より深い地震を濃く表示



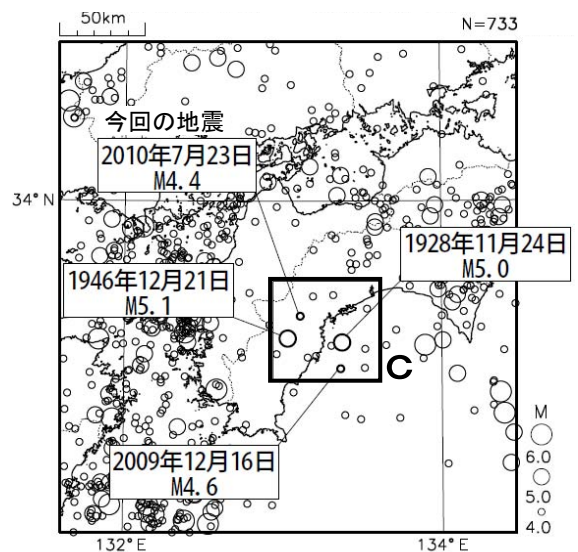
2010 年 7 月 23 日 14 時 25 分に高知県西部の深さ 34km で M4.4 の地震 (最大震度 3) が発生した。発震機構は南北方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、沈み込むフィリピン海プレートの内部で発生した地震である。余震活動は翌日には収まっている。

1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 c) では、M4.0 を超える地震は 13 回発生しており、最近では 2009 年 12 月 16 日の土佐湾の地震 (M4.6、最大震度 4) がある。なお、M5.0 を超える地震は、1946 年 12 月 21 日以降発生していない。

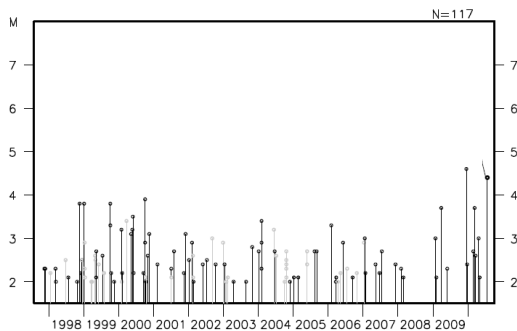
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



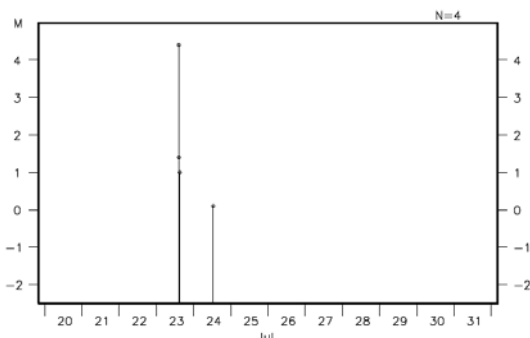
震央分布図
(1923 年 8 月 1 日～2010 年 7 月 31 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 4.0$)



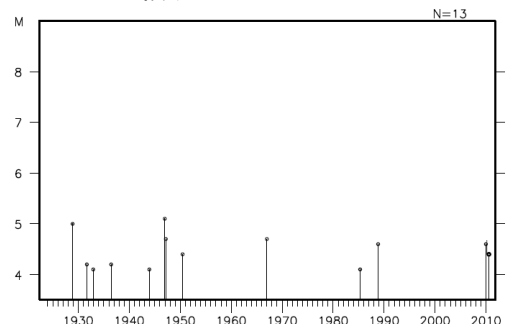
領域 a 内の M-T 図



領域 b 内の M-T 図
(2010 年 7 月 20 日～7 月 31 日、M 全て)



領域 c 内の M-T 図



○九州地方の地震活動

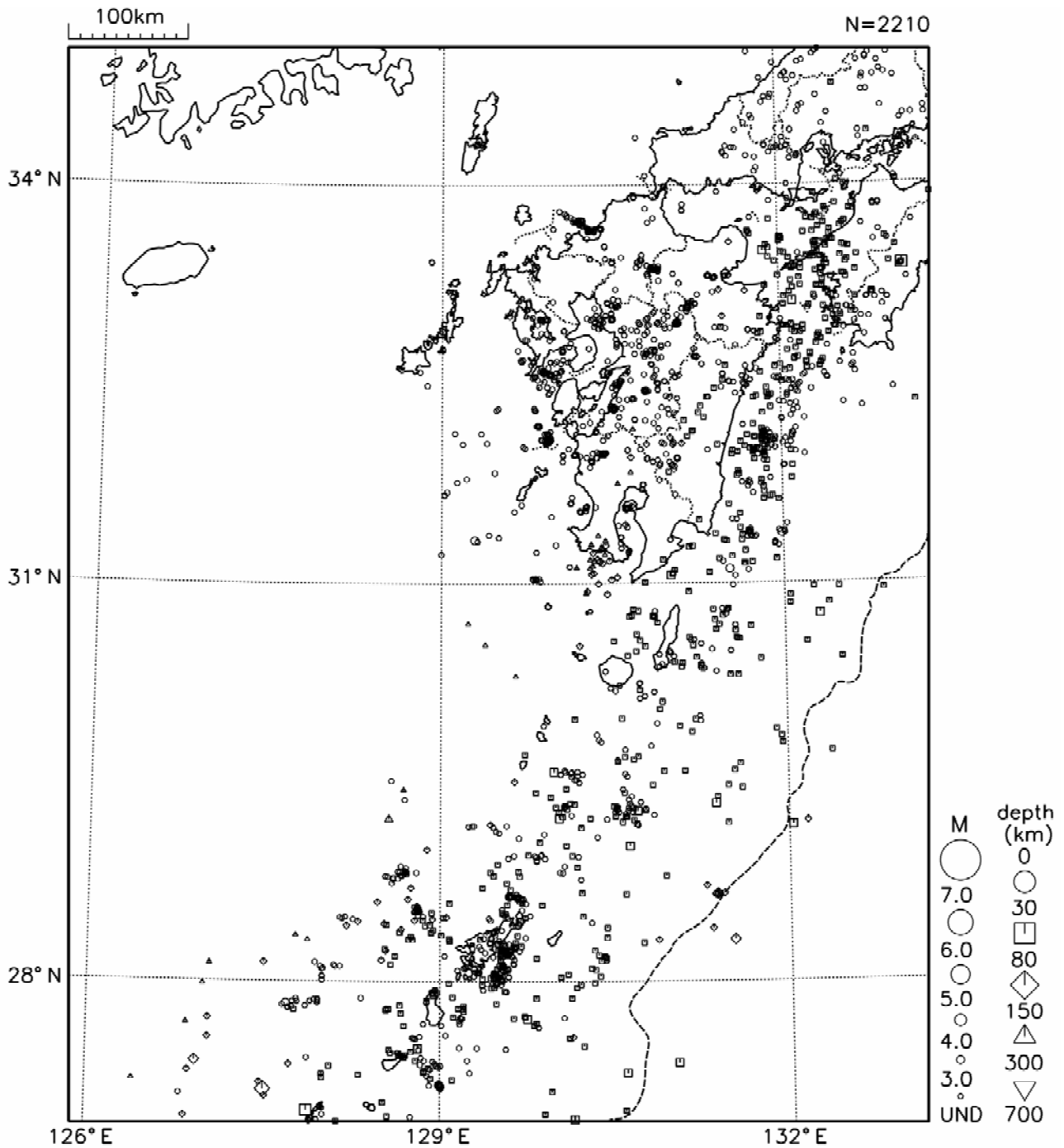


図7 九州地方の震央分布図（2010年7月1日～7月31日）

[概況]

7月に九州地方で震度1以上を観測した地震は16回（6月は24回）であった。
7月中、特に目立った活動はなかった。

○沖縄地方の地震活動

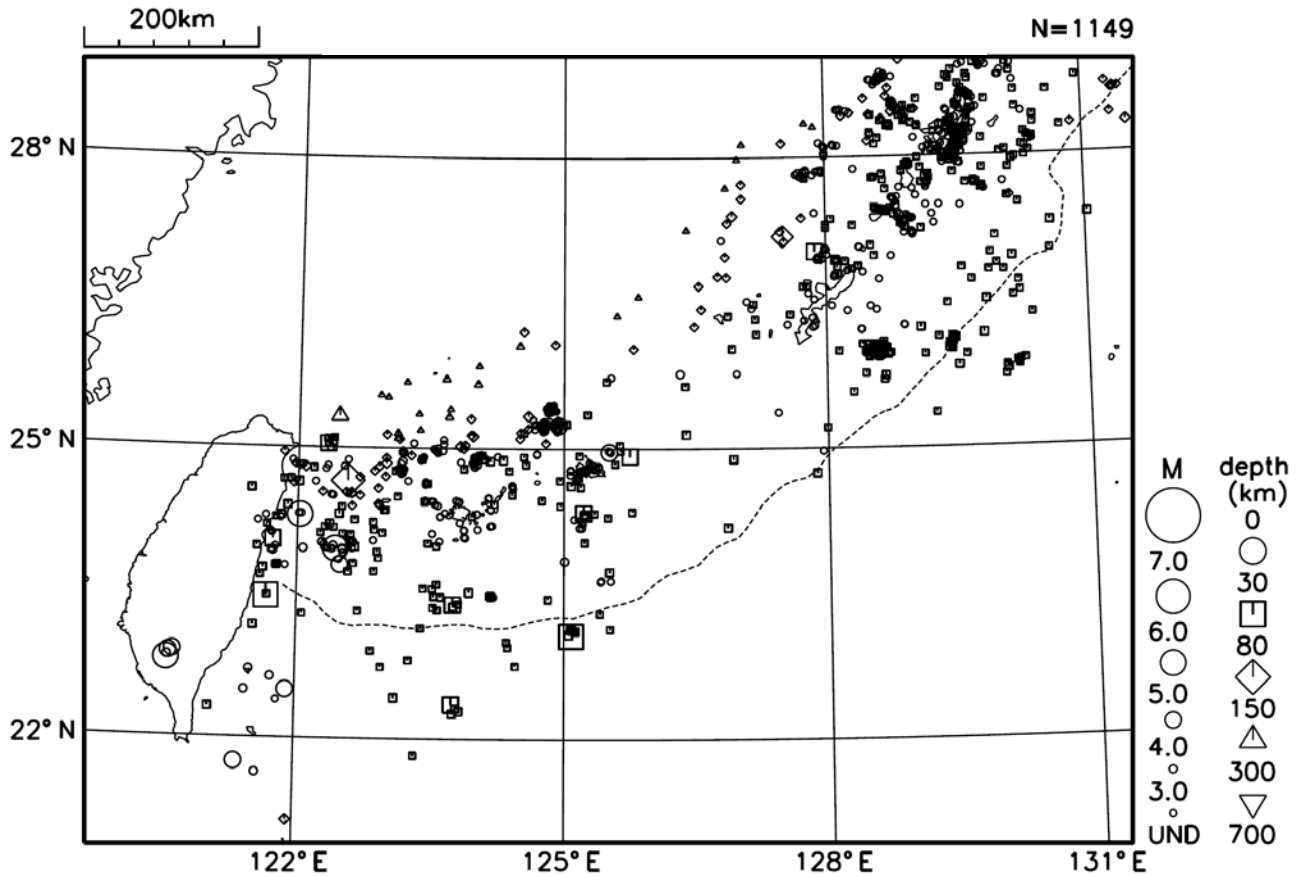


図 8 沖縄地方の震央分布図（2010 年 7 月 1 日～7 月 31 日）

[概況]

7 月に沖縄地方で震度 1 以上を観測した地震は 10 回（6 月は 3 回）であった。
7 月中、特に目立った活動はなかった。

○その他の地域の地震活動

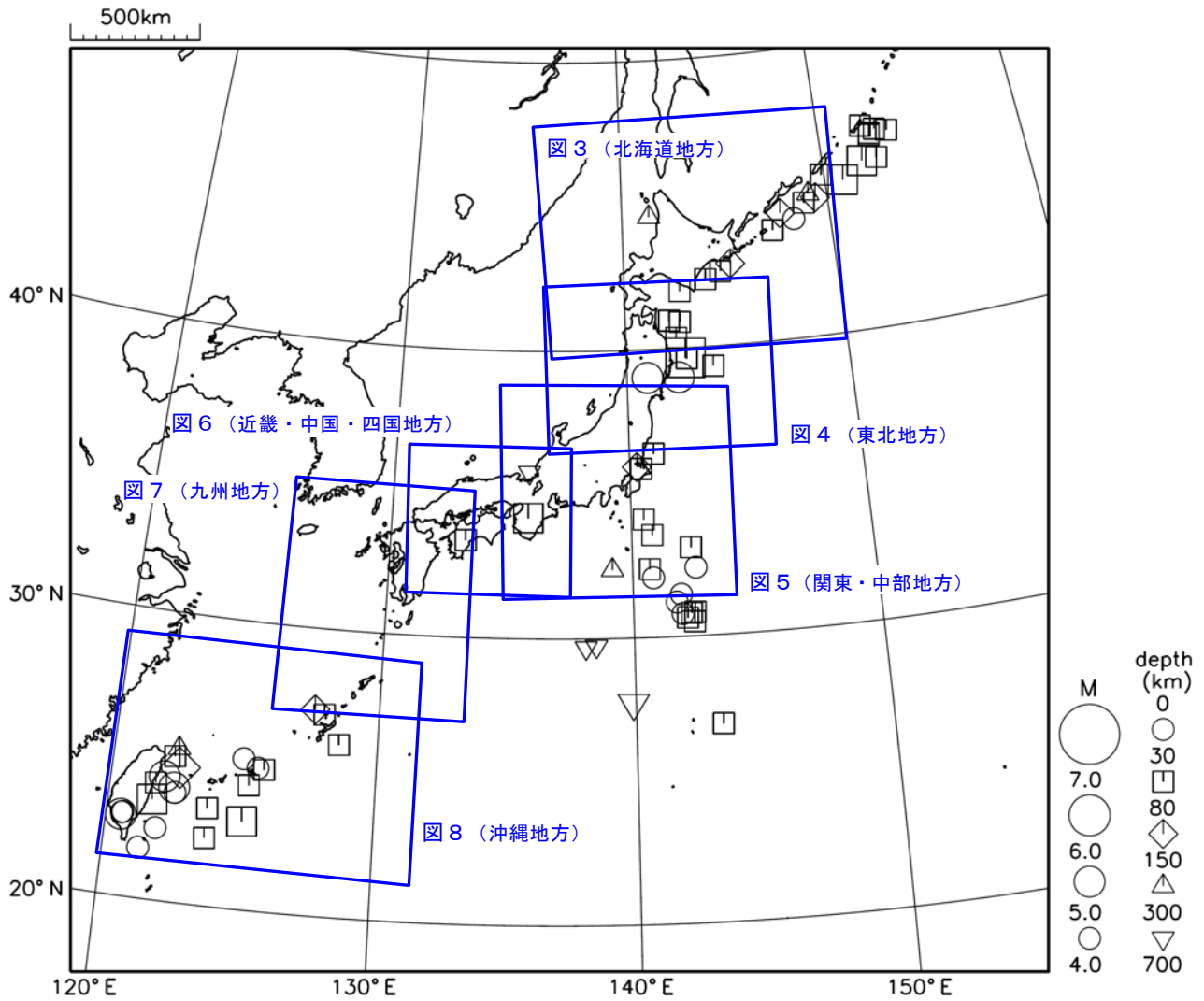


図9 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2010年7月1日～7月31日、M≥4.0）

[概況]

7月に日本周辺で発生した M6.0 以上の地震は1回（6月は2回）であった。
7月中に図3～8の領域外で特に目立った活動はなかった。

●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

〔概況〕

特に目立った地震活動はなかった。

〔地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会検討結果〕

7 月 26 日に気象庁において第 291 回地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会（定例会）を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」として次のコメントを発表した（図 2～図 5）。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくような変化は観測されていません。

1. 地震活動の状況

静岡県中西部の地殻内では、全体的にみて、2005年中頃からやや活発な状態が続いています。浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、引き続き地震の発生頻度のやや少ない状態が続いています。

その他の領域では概ね平常レベルです。

2. 地殻変動の状況

全般的に注目すべき特別な変化は観測されていません。

G P S 観測及び水準測量の結果では、御前崎の長期的な沈降傾向はこれまでと同様に継続しています。

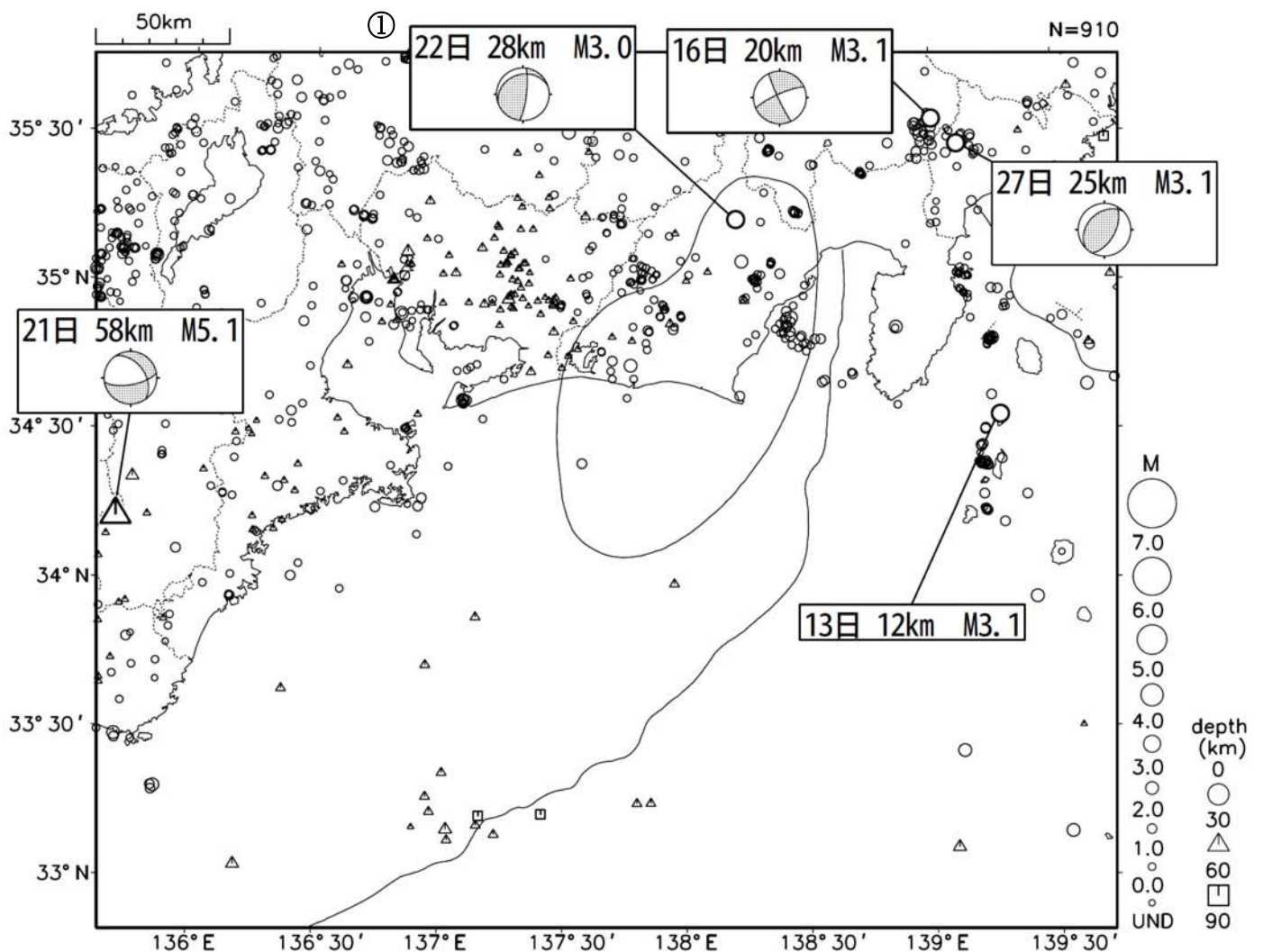


図 1 震央分布図（2010 年 7 月 1 日～31 日：深さ 0～90km、M すべて。図中のナス型の領域は東海地震の想定震源域。）

- ① 22 日 00 時 18 分、静岡県中部の深さ 28km で M 3.0 の地震（最大震度 1）が発生した。発震機構は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界付近で発生した地震である。
- 注：本文中の番号は、図 1 中の数字に対応する。

〔東海地域の地震活動の頁で使われる用語〕

・「想定震源域」（図 1）と「固着域」（図 2）

東海地震発生時には、「固着域」（プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域）あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ（前兆すべり）が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」（図 2）

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。図 2 の静岡県中西部の場合、相互の震央間の距離が 3 km 以内で、相互の発生時間差が 7 日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が 1 つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくり滑り（長期的スロースリップ）」（図 2）

主に浜名湖周辺下のフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で、2000 年秋頃～2005 年夏頃にかけて発生していたとされているゆっくりとした滑り。過去にも何回か同様の現象が発生していたと考えられている。

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年（1978 年）12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域」（以下、「強化地域」という。）として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成 14 年（2002 年）4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 160 市町村（平成 22 年 4 月現在）が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震（東海地震）が起こった場合、震度 6 弱以上（一部地域では震度 5 強程度）になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

気象庁では、いつ発生してもおかしくない状態にある「東海地震」を予知すべく、東海地域の地震活動や地殻変動等の状況を監視している。また、これらの状況を定期的に評価するため、地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を取りまとめたコメント「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」（前頁参照）を発表している。

(参考)

東海地域の地震活動指数 (クラスタを除いた地震回数による)

2010年7月21日 現在

	① 静岡県中西部		② 愛知県		③ 浜名湖周辺			④ 駿河湾
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内 全域	西側	東側	全域
短期活動指数	6	2	5	4	4	5	3	5
短期地震回数 (平均)	8 (5.29)	3 (7.00)	16 (13.16)	14 (14.15)	5 (6.16)	3 (2.46)	2 (3.70)	7 (6.06)
中期活動指数	6	7	4	4	3	4	3	6
中期地震回数 (平均)	22 (15.87)	29 (21.00)	41 (39.48)	40 (42.44)	9 (12.32)	4 (4.93)	5 (7.39)	16 (12.12)

* Mしきい値： 静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺：M $\geq$ 1.1、駿河湾：M $\geq$ 1.4

* クラスタ除去：震央距離が Δr 以内、発生時間差が Δt 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。

静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺： $\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7\text{日}$

駿河湾： $\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10\text{日}$

* 対象期間： 静岡県中西部、愛知県：短期30日間、中期90日間

浜名湖周辺、駿河湾：短期90日間、中期180日間

* 基準期間： おおむね長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）発生前の地震活動を基準とする。

静岡県中西部、愛知県：1997年－2001年（5年間）、

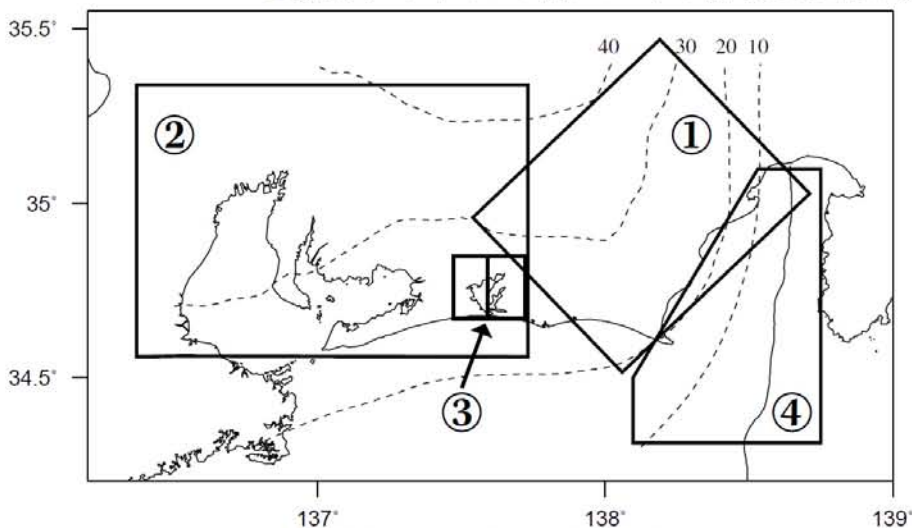
浜名湖周辺：1998年－2000年（3年間）、駿河湾：1991年－2000年（10年間）

[各領域の説明] ① 静岡県中西部：プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域（固着域）。

② 愛知県：フィリピン海プレートが沈み込んでいく先の領域。

③ 浜名湖周辺：固着域の縁。長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）が発生する場所であり、同期して地震活動が変化すると考えられている領域。

④ 駿河湾：フィリピン海プレートが沈み込み始める領域。



* プレート境界の等深線を破線で示す。

地震回数の指数化		
指数	確率 (%)	地震数
8	1	多い
7	4	
6	10	
5	15	やや多い
4	40	
3	15	
2	10	ほぼ平常
1	4	
0	1	
		やや少ない
		少ない

図2 東海地域の地震活動指数

地震活動指数の推移（中期活動指数）

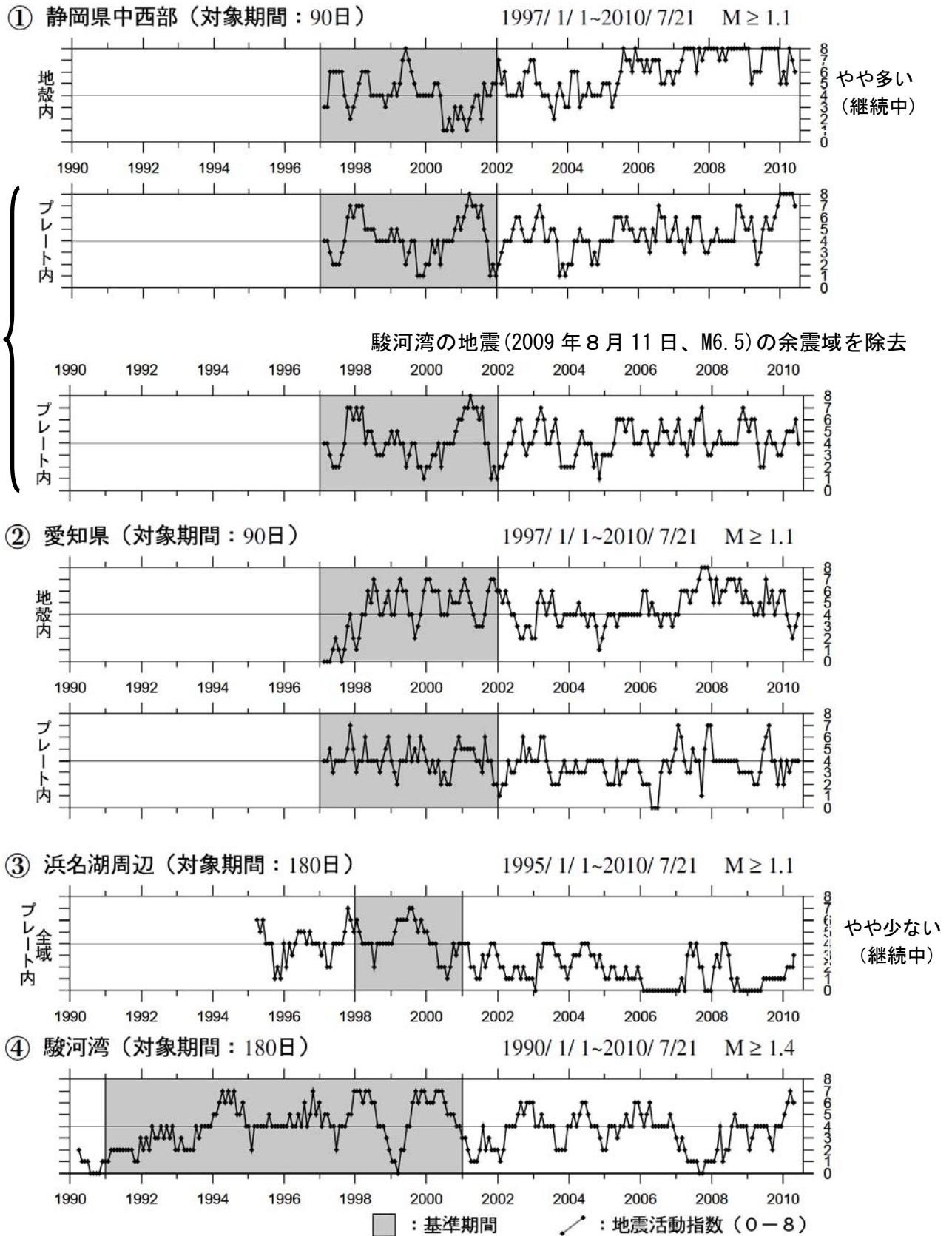


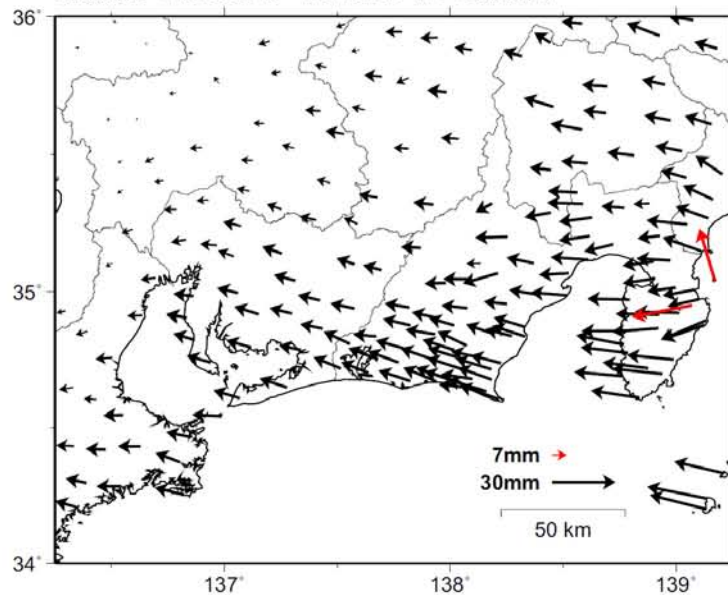
図3 東海地域の地震活動指数の推移

静岡県中西部の地殻内では、2005 年中頃から地震活動がやや活発な状態が続いている。また、浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、地震の発生頻度がやや少ない。その他の地域では概ね平常レベルである。

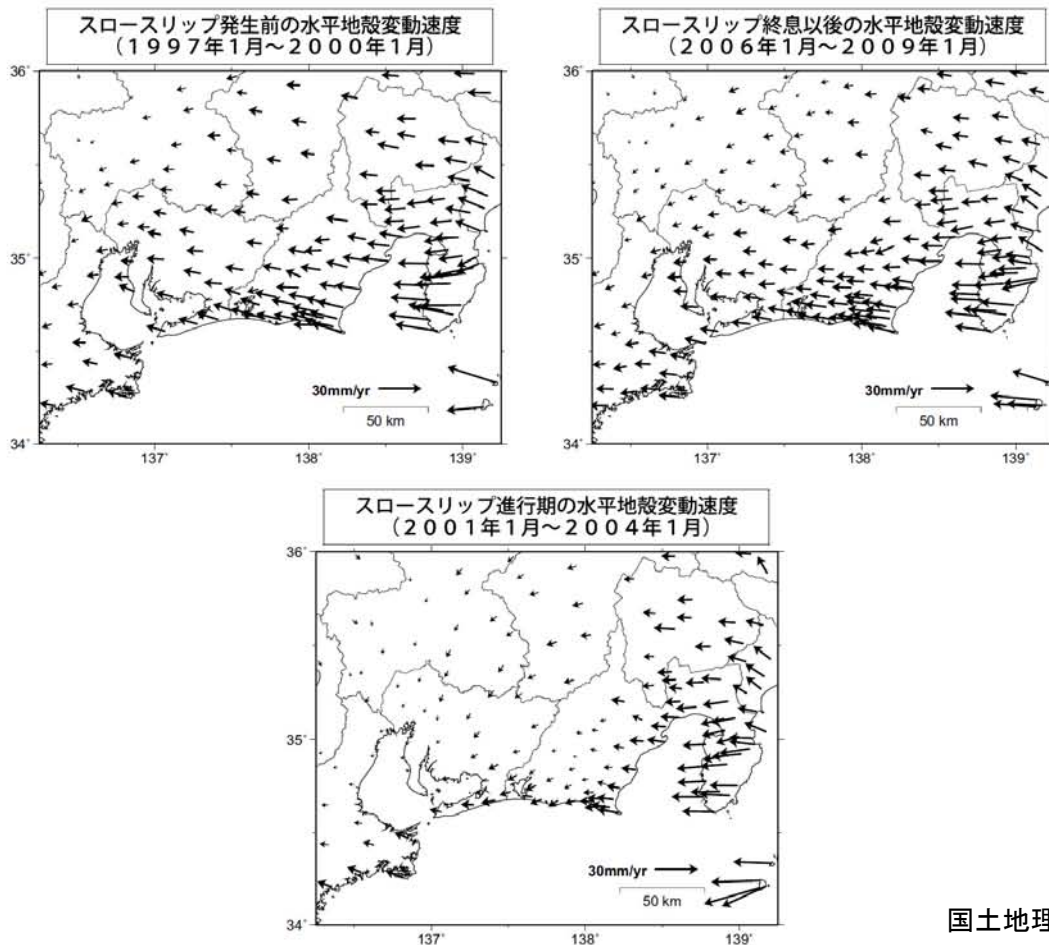
東海地方の最近の水平地殻変動【大湊固定】 （2009 年 7 月～ 2010 年 7 月）

基準期間：2009/6/20 - 2009/7/3 [F3：最終解]

比較期間：2010/6/20 - 2010/7/3 [F3：最終解]



- ・スロースリップ終息後の変動速度ベクトル（右下図）との差の絶対値が 7 mm 以上の変動ベクトルを赤矢印で表示している。
- ・2009 年 8 月 11 日に発生した駿河湾の地震による地殻変動の影響は取り除いている。
- ・2009 年 12 月の伊豆半島東方沖の地震活動に伴う地殻変動の影響は取り除いていない。



国土地理院資料

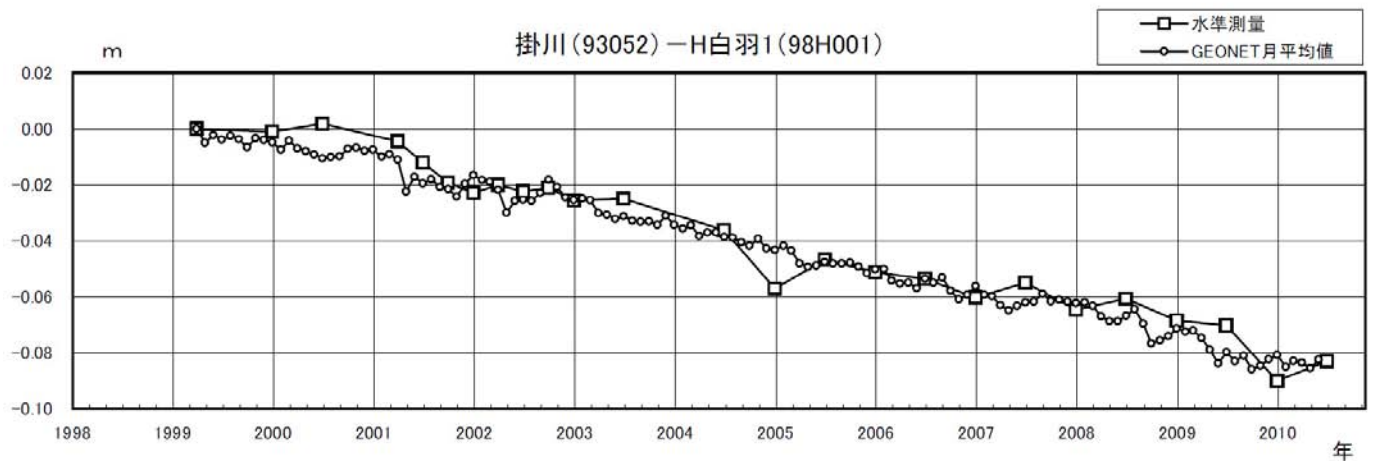
図 4 国土地理院のGPS観測結果による東海地域の最近の地殻変動

上図は、最近（2010 年 6 月 20 日～2010 年 7 月 3 日）のGPS観測点が 1 年前と比べて水平方向にどの程度動いたかを示したものである（新潟県のGPS観測点大湊を固定）。長期的ゆっくり滑り（スロースリップ）終息後の変動速度ベクトルとの差の絶対値が 7 mm 以上の変動ベクトルを、赤矢印で表示している。伊豆半島東部に見られる赤矢印は、2009 年 12 月に発生した伊豆半島東方沖の地震活動に伴う地殻変動の影響であると考えられる。

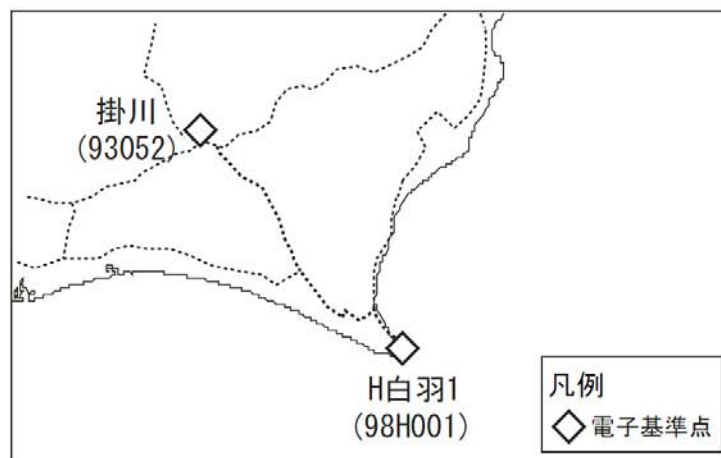
御前崎 電子基準点の上下変動

水準測量と GPS 観測の比較

水準測量と GPS 観測の結果は、よく一致している。
掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。



位置図



国土地理院資料

図5 国土地理院のGPS観測結果および水準測量による御前崎の上下変動

掛川から見た御前崎(H白羽1観測点)の上下変動を示したものである。GPS観測(○)および水準測量(□)による結果は良く一致しており、掛川に対して御前崎が沈降するという長期的な傾向が続いていることがわかる。

● 日本の主な火山活動

霧島山（新燃岳）では、5 日にごく小規模な噴火、10 日に小規模な噴火が発生した。火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）が継続している。

桜島の昭和火口では、6 月中旬以降噴火活動が活発な状態で経過した。火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）が継続している。

三宅島では、多量の火山ガスの放出が続き、4 日と 21 日にごく小規模な噴火が発生した。火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）が継続している。

諏訪之瀬島では、噴火が断続的に発生した。火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）が継続している。

7 月 31 日現在の各火山の噴火警報及び噴火予報等の発表状況は表 1 のとおり。

表 1 7 月 31 日現在の噴火警報及び噴火予報等の発表状況

警報・予報	噴火警戒レベル* 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル 3（入山規制）	桜島
	レベル 2（火口周辺規制）	三宅島、霧島山（新燃岳）、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島
噴火警報及び火山現象に関する海上警報	周辺海域警戒	福徳岡ノ場
噴火予報	レベル 1（平常）	雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、岩手山、秋田駒ヶ岳、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、草津白根山、浅間山、御嶽山、富士山、箱根山、伊豆大島、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、口永良部島
	平常	上記以外の活火山

*噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図 1 7 月 31 日現在、噴火警報発表中の火山

表 2 平成 22 年 7 月の警報、予報及び情報の発表履歴（予報及び情報については定期発表以外）

火山名	噴火警報及び 噴火予報の状況	発表した火山現象に関する警報・予報・情報		概 要
		種類、号数等	発表日時	
霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報第 31 号	2 日 16 時 00 分	地震・噴煙等火山活動の状況
		解説情報第 32 号	5 日 16 時 00 分	5 日 11 時 03 分に発生したごく小規模な噴火の状況、地震・噴煙等火山活動の状況
		解説情報第 33 号	9 日 16 時 00 分	地震・噴煙等火山活動の状況
		解説情報第 34 号	10 日 07 時 00 分	10 日 05 時 30 分に発生した小規模な噴火の状況
		解説情報第 35 号～40 号	12 日、16 日、20 日、 23 日、26 日、30 日 16 時 00 分	地震・噴煙等火山活動の状況
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	解説情報第 53 号～61 号	2 日、5 日、9 日、 12 日、16 日、20 日、 23 日、26 日、30 日 16 時 00 分	噴火の状況、地震等火山活動の状況

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

各火山の 7 月の活動解説

【北海道地方】

^{め あかんだけ} **雌阿寒岳** 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

^{とかちだけ} **十勝岳** 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

25 日に、振幅が小さく継続時間の短い火山性微動が 2 回発生し、その後、火山性地震がやや増加した。微動発生前後で噴煙の状況や地殻変動のデータに変化はなかった。火山性微動の発生は、2010 年 5 月 22 日以来である。

地震活動及び噴煙活動は低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められないが、GPS による観測で 62-2 火口浅部の膨張を示す地殻変動が 2006 年以降継続していることから、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

^{たるまへさん} **樽前山** 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調に経過した。

GPS による観測では、山頂火口原内の溶岩ドームの地下浅部の膨張を示す局所的な地殻変動が 2006 年以降継続していることから、山頂溶岩ドーム周辺では今後の火山活動の推移に注意が必要である。

^{くつたら} **倶多楽** 【噴火予報（平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

^{うすざん} **有珠山** 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

^{ほっかいどうこまがたけ} **北海道駒ヶ岳**

【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

^{えさん} **恵山** 【噴火予報（平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

【東北地方】

^{いわきさん} **岩木山** 【噴火予報（平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

^{いわてさん} **岩手山** 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

^{あきたこまがたけ} **秋田駒ヶ岳** 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

^{めだけ}
女岳北東斜面では、2009 年 8 月に新たな噴気地熱域が確認された後、2010 年 4 月にかけて地熱域の拡大が確認されている。また、女岳南東火口では、2010 年 6 月に地熱の高い箇所が確認されている。

地震活動及び噴煙活動は低調で、ただちに噴火する兆候は認められないが、今後の火山活動の推移に注意する必要がある。

^{くりこまやま} **栗駒山** 【噴火予報（平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

^{あづまやま} **吾妻山** 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

大穴火口の噴気は、30～300m で推移し、噴気活動はやや高い状態が続いている。

9 日に実施した現地調査では、大穴火口の噴気孔下方で硫黄の燃焼と思われる青白い煙が上がっているのを確認した。同様の現象は 2010 年 5 月 6 日にも確認されている。

地震回数は、6 月 81 回、7 月 50 回と引き続きやや多い状況で推移した。

23 日に実施した現地調査では、大穴火口からの二酸化硫黄放出量¹⁾ は一日あたり 100～200 トンで、前回（2010 年 5 月 16 日）の一日あたり 500～700 トンと比べ減少したが、火山ガス放出が続いている。

ただちに火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められないが、火口内では噴気、火山ガスの噴出等がみられるので警戒が必要である。

^{あだたらやま} **安達太良山** 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

1) 小型紫外線スペクトロメータシステム（COMPUS）による。COMPUS は、紫外線のある波長帯の二酸化硫黄の吸収を利用して、二酸化硫黄濃度を測定する。

ぼんがいさん

磐梯山 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

【関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島】

なすだけ

那須岳 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

くさつしらねさん

草津白根山

【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動や地殻変動には特段の変化はみられなかったが、東京工業大学の観測によると、湯釜火口内北東部の噴気地帯の地中温度は、高温の状態が継続している。

山頂火口から概ね 500m の範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出に警戒が必要である。また、ところどころで火山ガスの噴出がみられ、周辺の窪地や谷などでは滞留した火山ガスが高濃度になることがあるため、注意が必要である。

あさまやま

浅間山

【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

山頂火口からの噴煙量に大きな変化はなく、噴煙高度は火口縁上 100～300m で推移した。

山頂火口から 500m 以内に影響する程度の噴出現象は突発的に発生する可能性があるので、火山灰噴出や火山ガス等に警戒が必要である。

にいがたやけやま

新潟焼山 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調で、新潟県土木部砂防課の焼山温泉監視カメラでは噴気活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

おんたけさん

御嶽山 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

はくさん

白山 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調で、遠望カメラでは山頂部に噴気はみられず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

ふじさん

富士山 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

国土地理院の観測によると、山体周辺の GPS による地殻変動観測で、2008 年 8 月頃から地下深部の膨張を示すと考えられるわずかな伸びの変化が認められていたが、2010 年初め頃から一部の基線でその傾向が鈍化している。

遠望カメラでは山頂部に噴気は認められない。地震活動は低調で、その他の観測データで浅部の異常を示す変化はなく、噴火の兆候は認められない。

はこねやま

箱根山 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動は低調で、環境省インターネット自然研究所の箱根・大涌谷カメラでは大涌谷の噴気活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

いずとうぶかさぐん

伊豆東部火山群 【噴火予報（平常）】

16 日及び 28 日に、大室山の南東約 18km 付近を震源とする地震が発生した。震度 1 以上を観測した地震は 16 日 20 時 24 分及び 28 日 04 時 39 分に発生した 2 回（マグニチュードはそれぞれ 2.6 と 2.4、いずれも暫定値）で、東伊豆町奈良本でそれぞれ震度 2 及び震度 1 を観測した。

火山性微動は観測されなかった。

噴煙等の表面現象は認められず、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

いずおおしま

伊豆大島 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

23 日に実施した現地調査では、三原山山頂火口内及びその周辺に引き続き弱い噴気は認められた。三原山山頂火口内の中央火孔の温度や地表面温度分布²⁾は前回（2010 年 6 月 24 日）の観測と比べて特段の変化はなかった。

GPS 連続観測では、地下深部へのマグマ注入によると考えられる島全体の長期的な膨張傾向が継続している。短期的には 2009 年秋頃から 2010 年 5 月にかけて収縮傾向がみられていたが、その後は膨張に転じている。

今後の活動に注意する必要があるが、現在は静穏な状況で、三原山山頂火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

みやけじま

三宅島

【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

4 日 10 時 19 分頃、継続時間の短い（約 100 秒）振幅のやや大きな火山性微動が発生した。また、

2) 赤外熱映像装置または赤外放射温度計による測定。これらは物体が放射する赤外線を検知して温度分布等を測定する測器である。熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。

4 日 14 時 34 分頃、振幅のやや大きなやや低周波地震が発生した。火山性微動及びやや低周波地震発生時の噴煙の状況は雲のため不明であったが、同日行った現地調査では、島の東側の山麓（山頂火口から約 3 km）で微量の降灰を確認したことから、火山性微動及びやや低周波地震の発生に伴いごく小規模な噴火が発生したと推定される。

21 日 09 時 28 分頃と 10 時 39 分頃にごく小規模な噴火（噴煙の高さはいずれも火口縁上 300 m）が発生した。10 時 39 分頃のごく小規模な噴火に対応して振幅のやや大きな火山性微動が観測されたが、09 時 28 分頃の噴火では対応する震動は確認できなかった。同日行った現地調査では、島の東側の山麓（山頂火口から約 3 km）で少量の降灰が確認された。なお、火山性微動の発生に伴い空振は観測されなかった。

噴火発生時以外の噴煙高度は火口縁上概ね 100～300 m で推移した。

14 日に実施した現地調査では、二酸化硫黄放出量¹⁾ は一日あたり 800～1,100 トン（前回 6 月 17 日、600～1,100 トン）で、依然として多量の火山ガス放出が続いている。

三宅島の火山ガス濃度観測によると、山麓で時々高濃度の二酸化硫黄が観測されている。

山頂火口直下を震源とする火山性地震は、増減を繰り返しながらやや多い状態が続いている。

地磁気連続観測⁴⁾ では、火山体内部の熱の状況に大きな変化はなかった。

GPS 連続観測では、山体浅部の収縮を示す地殻変動が継続している。

火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、山頂火口周辺（雄山環状線内側）

では噴火に対する警戒が必要である。また、火山ガス予報で火山ガスの濃度が高くなる可能性があるとして予想される地域では火山ガスに対する警戒が必要である。

八丈島 【噴火予報（平常）】

八丈島付近を震源とする地震の発生は少なく、地震活動は静穏に経過した。火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

硫黄島 【火口周辺警戒（火口周辺危険）】

28 日の上空からの観測及び 29～30 日の現地調査（いずれも海上自衛隊の協力による）では、2010 年 2 月 12 日の観測と比べ、硫黄ヶ丘、摺鉢山、阿蘇台陥没孔、井戸ヶ浜、漂流木海岸、北ノ鼻付近、離岩温泉跡、金剛岩付近の噴気の状況及び地熱等の状況に大きな変化は認められなかった。

また、島西部の阿蘇台陥没孔では、2010 年 2 月 13 日の観測時と同様に、孔の中に溜まっている熱水の水位は低い状態で、ごく小規模な泥混じりの熱湯の噴出が断続的にみられた。

独立行政法人防災科学技術研究所の観測によると、地震活動は落ち着いた状態で経過している。

国土地理院の観測によると、島全体の隆起を示す地殻変動が 2006 年 8 月に始まり、2009 年 10 月頃からは停滞していたが、今年 5 月から再び見られ 6 月以降はやや鈍化している。島内南北方向の伸びの傾向は継続している。

火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、これまで小規模な噴火が発生し

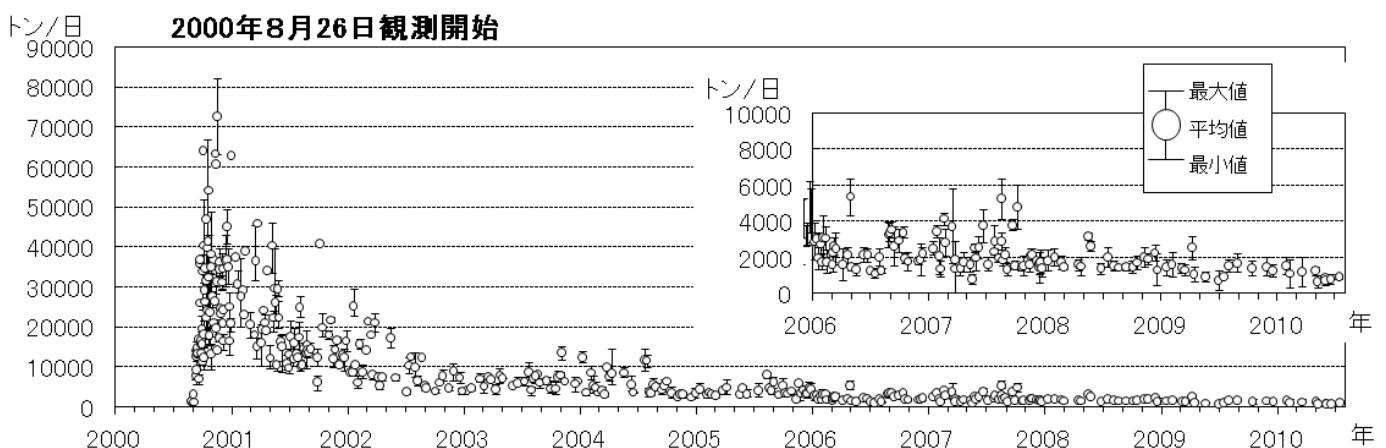


図 2 三宅島 二酸化硫黄の放出量³⁾ の推移（2000 年 8 月～2010 年 7 月）

海上保安庁、陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊、東京消防庁及び警視庁の協力を得て観測を実施。

3) 三宅島では、2005 年 4 月までは紫外線相関スペクトロメータ（COSPEC）、同年 5 月以降は小型紫外線スペクトロメータシステム（COMPUSS）を用いて観測した二酸化硫黄（SO₂）の放出量の推移を示している。

4) プロトン磁力計による観測。火山は磁石のように磁気を帯びている。地下で温度上昇があると、熱源の北側で全磁力値が増加し、南側で減少がみられる。

た島東部の海岸付近、島西部（井戸ヶ浜等）及び南東沖（翁浜沖）では警戒が必要である。

福徳岡ノ場 ふくとくおか の ば 【噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報】

28 日に海上自衛隊の協力により実施した上空からの観測では、福徳岡ノ場付近の海域で火山活動によるとみられる、わずかな変色水が確認された。なお、浮遊物は確認されなかった。

海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの上空からの観測では、福徳岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されている。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されるので、周辺海域では噴火に対する警戒が必要である。

【九州地方及び南西諸島】

九重山 くじゅうざん 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

阿蘇山 あそざん 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

孤立型微動は中旬までは日回数が 300 回前後と多い状態であったが、その後は少ない状態で経過した。

中岳第一火口の湯だまり量は、6 月中旬から下旬にかけて約 5 割まで減少したが、7 日に実施した現地調査では約 7 割であった。表面温度²⁾は 71℃（2010 年 6 月：73～78℃）で、前期間と比べて変化はなかった。引き続き噴湯現象が観測された。南側火口壁の温度は、254℃（2010 年 6 月：261～270℃）で、前期間と比べてやや低下した。

20 日に実施した現地調査では、二酸化硫黄放出量¹⁾は一日あたり 300 トン（2010 年 6 月：600 トン）と少ない状態で経過した。

その他の火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められないが、火口内では土砂や火山灰の噴出の可能性がある。また、火口付近では火山ガスに対する注意が必要である。

雲仙岳 うんげんだけ 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

霧島山 きりしまやま しんもろだけ（新燃岳）

【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

5 日 11 時 03 分及び 10 日 05 時 30 分に噴火が発生した。5 日の噴火はごく小規模なもので、天候不良のため火口縁を超える噴煙は観測されなかった。10 日の噴火は小規模なもので、噴煙が火口縁上 300m まで上がり雲に入った。また、ごく小規模な低温と推定される火砕サージ⁵⁾が発生し、南西斜面を約 300m 流下した。

火山性地震は増減を繰り返しながらやや多い状態が続いている。GPS 連続観測では、2009 年 12 月頃から山体膨張を示すわずかな基線の伸びが続いている。噴煙活動は噴火発生時以外は低調に経過した。

火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があるので、火口から概ね 1 km の範囲では大きな噴石⁶⁾に警戒が必要である。風下側では降灰及び小さな噴石⁶⁾（火山れき⁷⁾）に注意が必要である。

霧島山 きりしまやま おほち（御鉢）

【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

桜島 さくらじま

【火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）】

昭和火口では、噴火⁸⁾の多い状態で経過した。噴火が 87 回（2010 年 6 月：107 回）発生し、そのうち爆発的噴火⁹⁾は 77 回（2010 年 6 月：99 回）であった。これらの噴火に伴い、最も遠くまで飛散した大きな噴石⁶⁾は 4 合目（昭和火口から 800m～1,300m）まで達した。

南岳山頂火口では、噴火は発生しなかった。

27 日に実施した現地調査では、二酸化硫黄放出量¹⁾は一日あたり 900 トン～3,400 トン（2010 年 6 月：600～900 トン）とやや多い状態であった。

5) 主として高温の火山ガスと細かい火山灰との混合物で、爆風のように流下していくもので、火砕流の一種。

6) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、それより小さく風の影響を受ける噴石は、例えば「風の影響を受ける小さな噴石」という表現を用いる。

7) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現している。

8) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的噴火もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが 1,000m 以上）の噴火の回数を計数している。基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火としている。

9) 桜島では、爆発地震を伴い、爆発音、体感空振、噴石の火口外への飛散、または気象台や島内の空振計で一定基準以上の空振のいずれかを観測した場合に爆発的噴火としている。

国土地理院による GPS 連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の膨張による変化が引き続き観測されている。

桜島の噴火活動は、活発な状態で経過した。今後、更に火山活動が活発化する可能性も考えられるので、火山活動の推移に注意する必要がある。

昭和火口及び南岳山頂火口から 2 km 程度の範囲では、大きな噴石⁶⁾ 及び火砕流に対する警戒が必要である。風下側では降灰及び小さな噴石⁶⁾（火山れき⁷⁾）に注意が必要である。降雨時には土石流に注意が必要である。

さつまいおうじま 薩摩硫黄島

【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

火山性地震はやや多い状態で経過した。

噴煙活動は雲のため山頂部を確認できた時間が少なく、時々噴煙が観測される程度であった。

火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね 1 km の範囲では噴火に対する警戒が必要である。風下側では降灰及び小さな噴石⁶⁾ に注意が必要である。

くちのえらぶじま 口永良部島

【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。ただし、火口内では引き続き噴気がみられており、火山灰等の噴出する可能性がある。また、火口付近では火山ガスに対する注意が必要である。

すわのせじま 諏訪之瀬島

【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

御岳火口では、爆発的噴火¹⁰⁾ を含む噴火が断続的に発生し、噴火活動は活発に経過した。火山性地震及び火山性微動は消長を繰り返しながらやや多い状態が続いている。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね 1 km の範囲では大きな噴石⁶⁾ に警戒が必要である。風下側では降灰及び小さな噴石⁶⁾ に注意が必要である。

10) 諏訪之瀬島では、爆発地震を伴い、島内の空振計で一定基準以上の空振を観測した場合に爆発的噴火としている。

資料 1 全国の主な活火山の噴火警報及び噴火予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

噴火警報及び噴火予報の発表履歴欄には、平成 19 年 12 月 1 日の噴火警報及び噴火予報の発表と噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または連続的に監視を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

	火山名	噴火警報及び噴火予報の発表状況 (平成 22 年 7 月 31 日現在)	噴火警報及び噴火予報の発表履歴
北海道地方	雌阿寒岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常） 2008 年 9 月 29 日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008 年 10 月 17 日 噴火予報（平常） 2008 年 11 月 17 日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008 年 12 月 16 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 4 月 10 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	十勝岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常） 2008 年 12 月 16 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	倶多楽	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	有珠山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常） 2008 年 6 月 9 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	恵山	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
東北地方	岩木山	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	岩手山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常） 2009 年 10 月 27 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	栗駒山	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	吾妻山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	安達太良山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常） 2009 年 3 月 31 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常） 2009 年 3 月 31 日 噴火予報（レベル 1、平常）
関東・中部地方・伊豆・小笠原諸島	那須岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常） 2009 年 3 月 31 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	草津白根山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2009 年 4 月 10 日 噴火予報（レベル 1、平常）切替
	浅間山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2008 年 8 月 8 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 2 月 1 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2009 年 2 月 3 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制）切替 2009 年 4 月 7 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2010 年 4 月 15 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	新潟焼山	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	御嶽山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常） 2008 年 3 月 31 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	白山	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	富士山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常） 2009 年 3 月 31 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	伊豆東部火山群	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	伊豆大島	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	三宅島	火口周辺警報 （レベル 2、火口周辺規制）	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008 年 3 月 31 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）
	八丈島	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（火口周辺危険）
	福徳岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007 年 12 月 1 日 噴火警報（周辺海域警戒）

	火山名	噴火警報及び噴火予報の発表状況 (平成 22 年 7 月 31 日現在)	噴火警報及び噴火予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	九重山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	雲仙岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2008 年 8 月 22 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 10 月 29 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2010 年 3 月 30 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2010 年 4 月 16 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2010 年 5 月 6 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	桜島	火口周辺警報 (レベル 3、入山規制)	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 2 月 3 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2008 年 2 月 20 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 4 月 8 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2008 年 7 月 14 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 7 月 28 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2008 年 8 月 28 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 2 月 2 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2009 年 2 月 19 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 3 月 2 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2009 年 3 月 10 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制）切替 2009 年 4 月 24 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 7 月 19 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）
	口永良部島	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 1 月 25 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2008 年 9 月 4 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 10 月 27 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2009 年 3 月 18 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 8 月 4 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2009 年 9 月 27 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 10 月 30 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）

（２）その他の活火山

以下の活火山では平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表し、その後、火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はない。（平成 22 年 7 月 31 日現在）

	火 山 名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、摩周、アトサヌブリ、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、秋田焼山、八幡平、鳥海山、鳴子、肘折、蔵王山、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方 及び伊豆・小笠原諸島	高原山、日光白根山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、焼岳、アカンダナ山、乗鞍岳、利島、新島、神津島、御蔵島、青ヶ島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、西之島、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、鶴見岳・伽藍岳、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山

資料 2 第 116 回火山噴火予知連絡会について

平成 22 年 6 月 16 日、第 116 回火山噴火予知連絡会が開催された。同連絡会では、最近の全国の火山活動について委員及び関係機関からの報告をもとにとりまとめ、その結果を気象庁が以下のとおり発表した。

* 火山噴火予知連絡会についての報告は原則開催月に掲載しているが、今回は都合により翌月の掲載とした。

第 116 回火山噴火予知連絡会 「全国の火山活動の評価」

本日、前回の火山噴火予知連絡会（平成 22 年 2 月 2 日）以降の全国の火山活動について検討を行いました。現在までの全国の火山活動の評価のほか、最近の桜島の火山活動について特に重点的に検討を行い、結果を以下のとおり取りまとめました。

○全国の主な火山活動

今期間（平成 22 年 2 月 2 日～6 月 15 日）、三宅島、福岡ノ場、霧島山（新燃岳）、桜島及び諏訪之瀬島で噴火が発生しました。

桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 3）〕昭和火口では、爆発的噴火が頻発しています。2010 年 1 月以降の噴火による噴煙の最高高度は火口縁上 2,800m で、弾道を描いて飛散する大きな噴石が最大 3 合目まで達しました。南岳山頂火口では噴火は発生しませんでした。

爆発的噴火は、5 月中旬から 6 月上旬まで一時的に少なくなり、この時期に桜島直下へのマグマの供給が一時的に減少していたと考えられますが、その後は再び活発な状況です。引き続き、昭和火口及び南岳山頂火口から 2 km 程度の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要です。

三宅島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2）〕では、多量の火山ガス放出が当分継続すると考えられます。引き続き、火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性がありますので、火口周辺では噴火に対する警戒が必要です。

霧島山（新燃岳）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2）〕では、3 月 30 日及び 4 月 17 日にごく小規模な噴火が、5 月 27 日に小規模な噴火が発生しました。引き続き、新燃岳火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。

諏訪之瀬島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2）〕では、爆発的噴火を含む噴火が断続的に発生しています。御岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、引き続き、火口から概ね 1 km の範囲では弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。

福岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）〕では、2 月 3 日に小規模な海底噴火が発生しました。引き続き、小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では警戒が必要です。

○各地方の主な活火山の火山活動評価

1. 北海道地方

①雌阿寒岳

〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

②十勝岳 〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

- ・62-2 火口付近では、2006 年以降、GPS 観測により 62-2 火口浅部の膨張を示すと考えられる局所的な地殻変動がみられ、現在まで継続しています。
- ・62-2 火口付近の地震活動及び同火口の噴煙活動や熱活動は低調に推移していますが、今後の活動の推移に注意が必要です。

③樽前山 〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

- ・A 火口及び B 噴気孔群では高温の状態が続いており、山頂溶岩ドーム付近の局所的な膨張が 2006 年以降継続しています。また、地震活動は概ね低調ですが、2008 年以降は消長を伴いながらわずかな増加がみられています。
- ・噴煙活動は低調な状態が続いていますが、今後の活動の推移に注意が必要です。

④倶多楽 〔噴火予報（平常）〕

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

⑤有珠山 〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

⑥北海道駒ケ岳

〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認

められません。

⑦恵山 [噴火予報（平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

2. 東北地方

①岩木山 [噴火予報（平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

②岩手山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

③秋田駒ヶ岳

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・2009 年 8 月に確認された女岳北東斜面の噴気地熱域は、12 月にかけて拡大しましたが、今期間さらに拡大しているのが確認されました。女岳山頂北部の噴気地熱地帯には特段の変化は認められません。
- ・2 月 24 日に火山性微動が観測されました。火山性地震は少ない状況が続いています。
- ・ただちに噴火する兆候は認められませんが、今後の火山活動の推移に注意する必要があります。

④栗駒山 [噴火予報（平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

⑤吾妻山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・5 月 6 日に大穴火口の噴気孔周辺で硫黄の燃焼が確認されました。その後、5 月 16 日の現地調査では、硫黄の燃焼は止まっているのが確認されました。
- ・噴気活動はやや高まった状態が続いています。
- ・2010 年に入って火山性微動が 4 回観測されました。火山性地震は 2009 年 10 月以降やや多い状況が続いています。
- ・GPS 連続観測による地殻変動観測では、2009 年末以降、大穴火口を挟む短い基線で伸びの傾向を示しています。
- ・ただちに火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められませんが、火口内では火山ガスの噴出がみられるので警戒が必要です。また、風下側では、火山ガスに注意が必要です。

⑥安達太良山

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

⑦磐梯山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

3. 関東・中部地方、伊豆・小笠原諸島

①那須岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

②草津白根山

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・3 月下旬から 5 月上旬にかけ、振幅の小さな火山性地震の一時的な増加が繰り返し発生しました。
- ・湯釜火口内北東部や北壁及び水釜火口の北から北東側にあたる斜面で熱活動の活発な状態が継続しています。山頂火口から概ね 500m の範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出に警戒が必要です。

③浅間山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

←平成 22 年 4 月 15 日に噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）を発表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（平常）に引き下げ、火口周辺警報を解除しました。

- ・火山性地震はやや多い状態が続いていましたが、2010 年 4 月以降はやや少ない状態で推移しています。
- ・火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、2010 年 3 月以降はやや少ない状態で推移しています。
- ・山体周辺の GPS による地殻変動観測では、2008 年 7 月初め頃からみられていた深部へのマグマ注入を示す伸びの傾向は鈍化し、2009 年秋頃からわずかに縮みの傾向がみられます。
- ・火山活動は 2010 年 4 月以降静穏な状態が続いていますが、山頂火口から 500m の範囲では、火山灰噴出や火山ガス等に警戒が必要です。

④新潟焼山 [噴火予報（平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

⑤焼岳 [噴火予報（平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

⑥御嶽山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

⑦白山 [噴火予報（平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

⑧富士山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・山体周辺の GPS による地殻変動観測で、2008 年 8 月頃からわずかな伸びの変化が継続しています。この変動は、地下深部の膨張を示していると考えられます。
- ・その他の観測データで浅部の異常を示すものではなく、噴火の兆候は認められません。

⑨箱根山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

⑩伊豆東部火山群 [噴火予報（平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

⑪伊豆大島

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・GPS による地殻変動観測では、地下深部へのマグマ注入によると考えられる島全体の長期的な膨張傾向が継続しています。短期的には GPS および体積歪計で 2009 年秋頃から今年 5 月にかけて収縮傾向がみられ、その後は膨張に転じています。
- ・火山活動は静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

⑫三宅島

[火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

- ・4 月 10 日及び 11 日に山頂火口でごく小規模な噴火が発生し、それぞれ北側及び東側の山麓で降灰を観測しました。
- ・地震活動や地殻変動にはこれまでの傾向と比べて大きな変化はみられません。
- ・二酸化硫黄放出量は一日あたり 1 千～2 千トンと、依然として多量の火山ガス放出が続いています。
- ・火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。火口周辺（雄山環状線内側）では噴火に対する警戒が引き続き必要です。風下にあたる地区では火山ガスに警戒が必要です。

⑬八丈島 [噴火予報（平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

⑭硫黄島 [火口周辺警報（火口周辺危険）]

- ・地震活動は低調な状態で経過しています。2006 年 8 月以降みられていた島全体が隆起する地殻変動は、2010 年 4 月まで停滞していましたが、5 月以降わずかに隆起の傾向がみられます。島内南北方向の伸びの傾向は継続しています。
- ・硫黄島では火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では警戒が必要です。

⑮福徳岡ノ場 [噴火警報（周辺海域警戒）]

- ・2 月 3 日に小規模な海底噴火の発生が確認されました。
- ・噴火発生後長期間にわたり変色水が確認されており、小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では警戒が必要です。

4. 九州地方・南西諸島

①九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

②阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・南側火口壁の赤熱現象は引き続き観測されていますが、最高温度はやや低下しました。一方で湯だまり量は約 5 割に減少し表面温度も約 70℃と高くなりました。
- ・孤立型微動は多い状態で経過していましたが、4 月以降やや減少しています。
- ・その他の火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められませんが、火口内では土砂や火山灰の噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに対する注意が必要です。

南阿蘇村吉岡（中岳第一火口から西南西約 6 km）の噴気は噴出力がやや強く、引き続き噴気活動に注意が必要です。

③雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

④霧島山

- ・昨年末から霧島火山群西側山腹付近を中心とする基線の伸びが観測され、微小な地震活動がみられます。

新燃岳 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）] ← 3 月 30 日に火口周辺警報を発表して噴火警戒レベルを 1（平常）から 2（火口周辺規制）に引き上げましたが、その後、4 月 16 日に噴火予報を発表して噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（平常）に引き下げ、火口周辺警報を解除しました。5 月 6 日に火口周辺警報を発表して噴火警戒レベルを 1（平常）から 2（火口周辺規制）に引き上げました。

- ・ 3 月 30 日及び 4 月 17 日にごく小規模な噴火が発生し、噴煙がそれぞれ火口縁上 400m 及び 300 m まで上がりました。また、5 月 27 日に小規模な噴火が発生し、噴煙が火口縁上 100m まで上がり雲に入りました。翌 28 日に行った上空からの観測では、今回の噴火で形成された新たな噴気孔周辺に大きな噴石が飛散しており、噴気孔から南南東約 1.5km の範囲に少量の火山灰が堆積しているのが確認されました。
- ・ 火山性地震は、5 月 6 日に日回数 250 回以上を観測するなど、3 月 31 日以降増減を繰り返しながらやや多い状態が続いています。火山性微動は 3 月 30 日、4 月 17 日及び 5 月 27 日の噴火に伴って発生しました。
- ・ 火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石（火山れき）にも注意が必要です。

御鉢 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

⑤ 桜島

[火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）]

- ・ 桜島昭和火口の噴火活動は、2010 年 5 月上旬まで爆発的噴火の多い状態で経過しました。2010 年 5 月中旬から 6 月上旬まで爆発的噴火が一時的に減少しましたが、その後再び多くなっています。2010 年 1 月以降の噴火による噴煙の最高高度は火口縁上 2,800m、弾道を描いて飛散する大きな噴石は 3 合目（昭和火口から 1,300～1,800m）まで達しました。
- ・ 火山性地震の発生回数は、2010 年 5 月中旬から 6 月上旬まで一時的に減少しましたが、6 月中旬からはやや増加し、振幅の大きな火山性微動も観測されています。
- ・ 南岳山頂火口では、噴火は発生しませんでした。
- ・ 2010 年 1 月～4 月に、噴火により放出された火山灰量は、約 300 万トンと多い状態でした。一方、傾斜計による地殻変動観測では、2010 年 3 月まで山体地盤の隆起が認められました。火山灰の放出量の増加や山体地盤の隆起などから桜島直下へのマグマの供給は多い状態であったと考えられます。4 月以降は火山灰の放出量が減少し、5 月中旬には山体地盤の沈降傾向がみら

れたことから、桜島直下へのマグマの供給は一時的に減少していたと考えられます。

- ・ GPS による地殻変動観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）深部の膨張による変化が引き続き観測されています。桜島内においては、2010 年初め頃に、2006 年の昭和火口の噴火開始以降最大の伸びが観測されました。
- ・ 以上のように、桜島の噴火活動は、6 月中旬以降は再び活発な状態です。また、依然として GPS による地殻変動観測では、始良カルデラ深部の膨張による変化が観測されていることから、今後、更に火山活動が活発化する可能性も考えられますので、火山活動の推移に注意する必要があります。
- ・ 昭和火口及び南岳山頂火口から 2 km 程度の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要です。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石（火山れき）に注意が必要です。降雨時には土石流に注意が必要です。

⑥ 薩摩硫黄島

[火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

- ・ 硫黄岳山頂火口の噴煙活動はやや高い状態で経過しました。
- ・ 火山性地震は、やや多い状態が続いています。
- ・ 硫黄岳山頂火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね 1 km の範囲では噴火に対する警戒が必要です。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石にも注意が必要です。

⑦ 口永良部島

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・ 火山性地震は、4 月上旬まで増減を繰り返しながら、やや多い状態で経過しましたが、中旬以降は少ない状態で経過しました。
- ・ その他の火山活動に特段の変化はなく、新岳火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められませんが、火口内では引き続き噴気がみられており、火山灰等の噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに対する注意が必要です。

⑧ 諏訪之瀬島

[火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

- ・ 御岳火口では、爆発的噴火を含む噴火が断続的に発生し、長期にわたり噴火を繰り返しています。
- ・ 火山性地震及び火山性微動は消長を繰り返しながらやや多い状態が続いています。
- ・ 御岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね 1 km の

範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石にも注意が必要です。

注）第 116 回火山噴火予知連絡会「全国の火山活動の評価」は、平成 22 年 6 月 16 日現在における各火山の噴火警報及び噴火予報等の発表状況を記載している。噴火警戒レベルは平成 22 年 6 月 16 日現在、26 火山に導入している。

●世界の主な地震

平成 22 年（2010 年）7 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

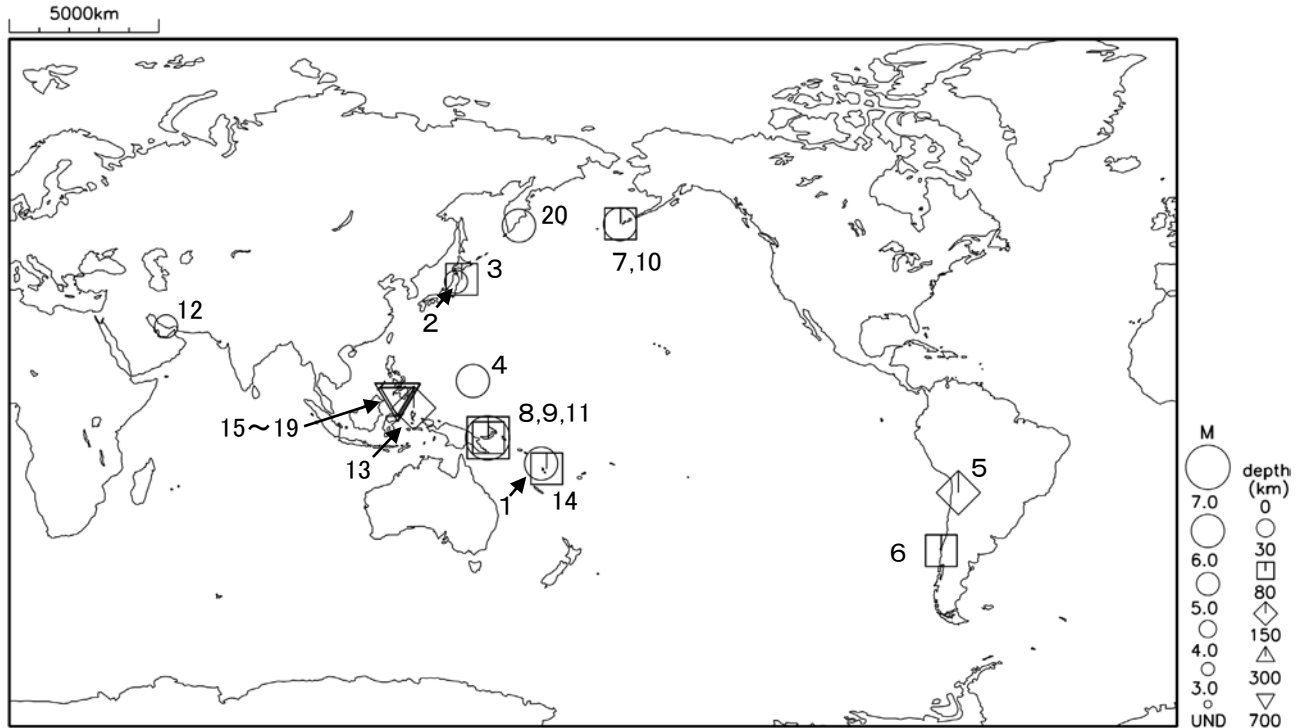


図 1 平成 22 年（2010 年）7 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

* : 震源要素は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュードは気象庁による。

** : 数字は、表 1 の番号に対応する。

***: マグニチュードは表 1 の mb（実体波マグニチュード）、Ms（表面波マグニチュード）、Mw（モーメントマグニチュード）のいずれか大きい値を用いて表示している。

表 1 平成 22 年（2010 年）7 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	印洋	遠地
1	07月02日15時04分	S13° 38.5'	E166° 29.1'	29	5.8	6.2	6.3	バヌアツ諸島		○		
2	07月04日04時33分	N39° 01.5'	E140° 54.8'	7	5.4	(5.2)	(5.0)	岩手県内陸南部	負傷者 1 人 (p. 7 参照)			
3	07月05日06時55分	N39° 39.4'	E142° 39.1'	34		(6.4)	(6.2)	岩手県沖	(p. 8 参照)			
4	07月10日20時43分	N11° 08.6'	E145° 59.2'	13	6.1	6.1	6.3	マリアナ諸島南方				
5	07月12日09時11分	S22° 07.7'	W 68° 12.0'	115	6.2		6.3	チリ北部				
6	07月14日17時32分	S38° 00.6'	W 73° 18.9'	33			6.6	チリ中部沿岸				
7	07月18日14時56分	N52° 51.0'	W169° 49.0'	10	6.3	6.7	6.6	アリューシャン列島フォックス諸島				
8	07月18日22時04分	S 6° 00.1'	E150° 24.3'	49	6.2	7.1	(7.0)	ババニューギニア、ニューブリテン	(p. 40 参照)	○		○
9	07月18日22時34分	S 5° 56.1'	E150° 35.2'	35	6.1	7.3	(7.3)	ババニューギニア、ニューブリテン		○		
10	07月19日04時48分	N52° 55.6'	W169° 40.3'	52			6.0	アリューシャン列島フォックス諸島				
11	07月21日04時18分	S 5° 54.7'	E150° 39.9'	54	5.6	6.3	6.3	ババニューギニア、ニューブリテン		○		
12	07月21日04時38分	N27° 00.5'	E 53° 51.3'	10	5.6		5.8	イラン南部	死者 1 人以上、負傷者 32 人以上、建物被害			
13	07月21日18時16分	N 3° 02.5'	E128° 13.6'	102	5.9		6.1	インドネシア、ハルマヘラ北方				
14	07月22日14時04分	S15° 09.9'	E168° 09.2'	32	6.2	5.4	6.1	バヌアツ諸島				
15	07月24日07時08分	N 6° 43.0'	E123° 24.5'	607	6.3		(7.3)	フィリピン諸島、ミンダナオ	(p. 41 参照)	○		○
16	07月24日07時51分	N 6° 29.1'	E123° 28.0'	585	6.9		(7.6)	フィリピン諸島、ミンダナオ		○		○
17	07月24日08時15分	N 6° 46.5'	E123° 15.6'	641	6.8		(7.4)	フィリピン諸島、ミンダナオ		○		○
18	07月24日14時35分	N 6° 13.0'	E123° 30.6'	553	5.9		6.6	フィリピン諸島、ミンダナオ		○		
19	07月29日16時31分	N 6° 30.3'	E123° 13.3'	637	6.1		6.6	フィリピン諸島、ミンダナオ				
20	07月30日12時56分	N52° 30.4'	E159° 49.9'	23	6.1	6.3	6.3	ロシア、カムチャツカ半島東方沖				

・震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による（平成 22 年 8 月 11 日現在）。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュード（Ms の欄に括弧を付して記載）は気象庁に、被害状況は総務省消防庁に、Mw の欄が括弧つきで記されている地震のモーメントマグニチュードは気象庁による。

・震源時は日本時間 [日本時間＝協定世界時＋9 時間] である。

・「北西」、「印洋」各欄の○印はそれぞれ、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報（NWPTA）、及び、インド洋沿岸諸国に暫定提供しているインド洋津波監視情報（TWI）（地震・火山月報（防災編）2005 年 5 月号参照）を発表したことを表す。

・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

7 月 18 日 パプアニューギニア、ニューブリテンの地震

2010 年 7 月 18 日 22 時 04 分（日本時間）、パプアニューギニアのニューブリテンで Mw7.0（Mw は気象庁によるモーメントマグニチュード）の地震が発生した。この地震の発震機構（気象庁の CMT 解）は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。気象庁は、同日 22 時 22 分に「北西太平洋津波情報」を、22 時 28 分に「遠地地震に関する情報」（日本国内向け、日本への津波の影響はなし）を発表した。

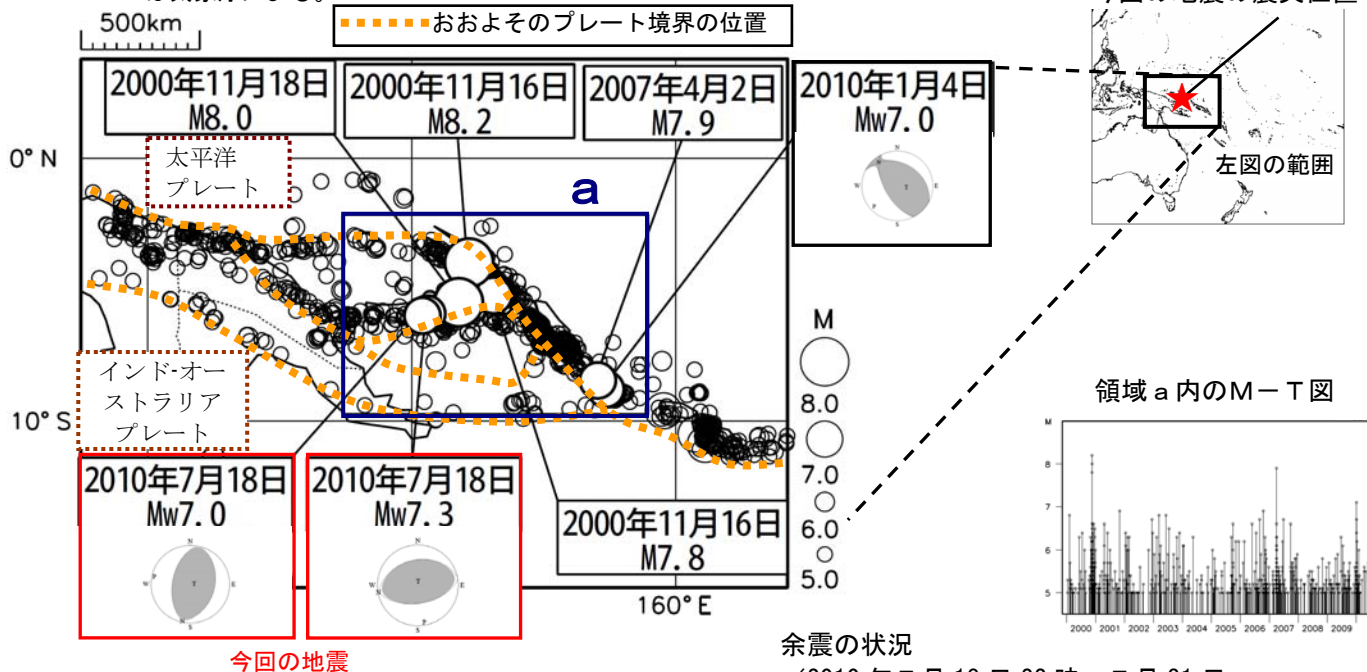
また、この地震の 30 分後の 22 時 34 分（日本時間）に Mw7.3（Mw は気象庁によるモーメントマグニチュード）の地震が発生した。この地震の発震機構（気象庁の CMT 解）は南北方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。気象庁は、同日 23 時 17 分に「北西太平洋津波情報」を発表した。

これらの地震の震源は、太平洋プレートとインド・オーストラリアプレートの境界付近に位置しており、周辺では M7.0 以上の地震が度々発生している。

震央分布図（2000 年 1 月 1 日～2010 年 7 月 31 日、
深さ 0～100km、M≥5.0）

※ 震源要素は米国地質調査所による。

2010 年 1 月 4 日の地震及び今回の地震の Mw 及び発震機構は気象庁による。

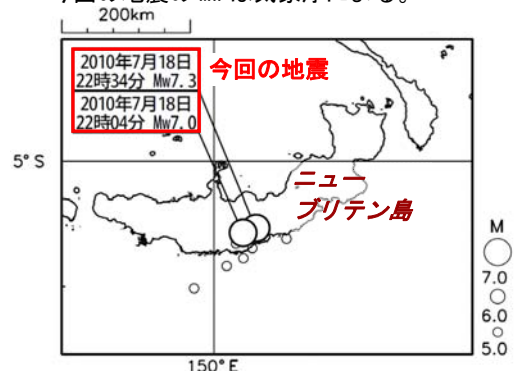


今回の地震

余震の状況

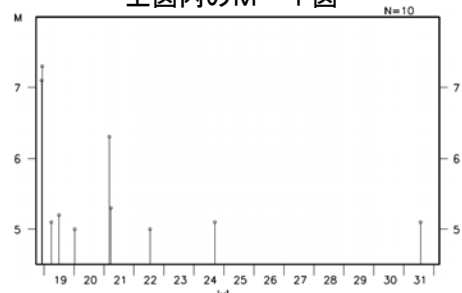
（2010 年 7 月 18 日 22 時～7 月 31 日、
深さ 0～100km、M≥5.0）

※ 震源要素は米国地質調査所による。
今回の地震の Mw は気象庁による。



※ 3 日以内に M7.0 以上の地震が連続して発生した事例に吹き出しを付加

上図内の M-T 図



7 月 24 日 フィリピン諸島、ミンダナオの地震

2010 年 7 月 24 日 07 時 08 分（日本時間）、フィリピン諸島のミンダナオで Mw7.3 の深発地震が発生し、さらに同日 07 時 51 分と 08 時 15 分にも Mw7.6 と Mw7.4 の深発地震が発生した（いずれも Mw は気象庁によるモーメントマグニチュード）。気象庁は、同日 07 時 23 分、08 時 06 分、08 時 31 分に「北西太平洋津波情報」を、07 時 33 分、08 時 13 分、08 時 36 分に「遠地震に関する情報」（日本国内向け、日本への津波の影響なし）を発表した。

1990 年以降の活動を見ると、これらの地震の震央周辺では、M7.0 を超える地震が度々発生しているが、深発地震に着目すると、M7 クラスの地震は 2005 年 2 月 5 日の地震と今回の地震のみである。

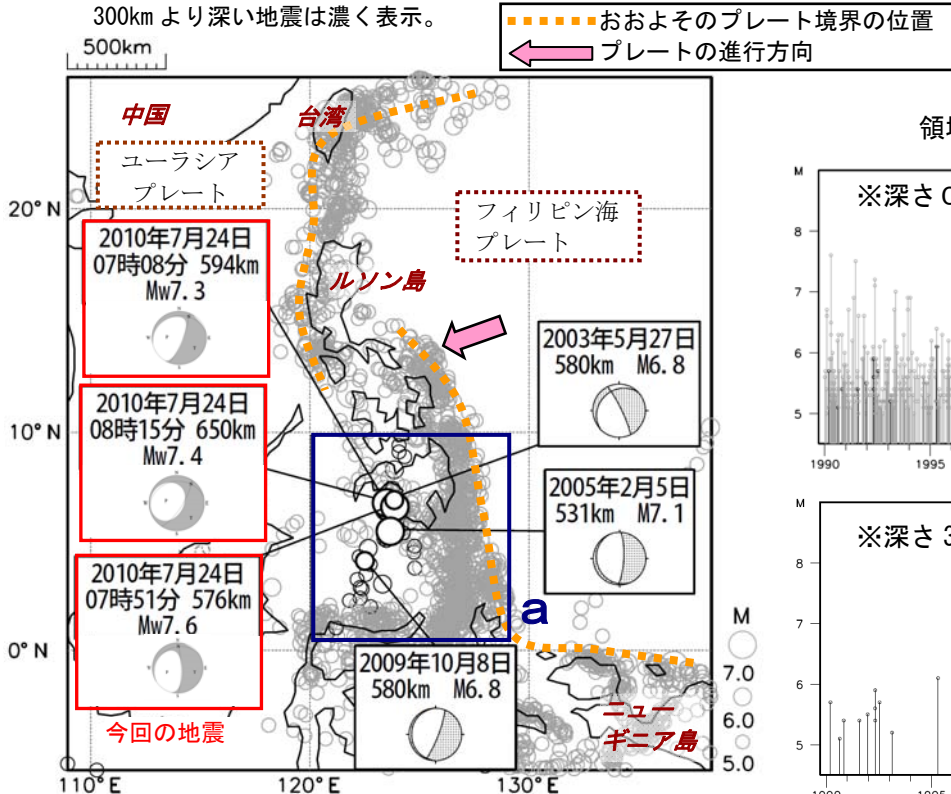
1900 年以降の被害地震を見ると、深さが浅い地震では死者 100 人を超える被害が時々生じ、深発地震に着目すると 2005 年 2 月 5 日の地震で死者 2 人などの被害が生じている。

震央分布図（1990 年 1 月 1 日～2010 年 7 月 31 日、深さ 0～700km、 $M \geq 5.0$ ）

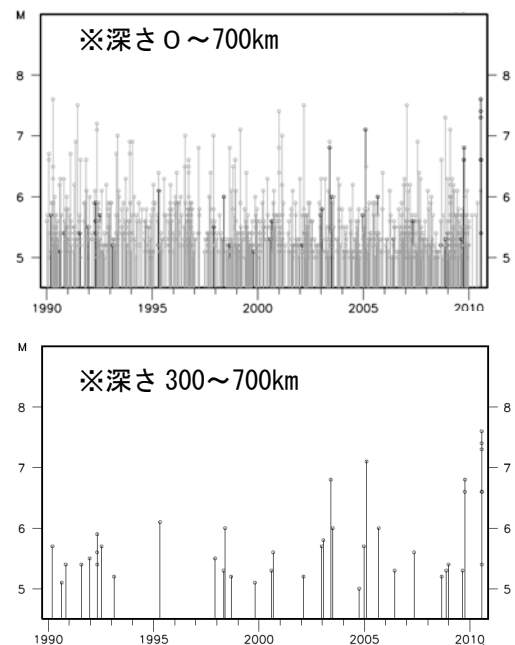
※ 震源要素及び発震機構は Global CMT による。

今回の地震の Mw 及び発震機構は気象庁による。

300km より深い地震は濃く表示。



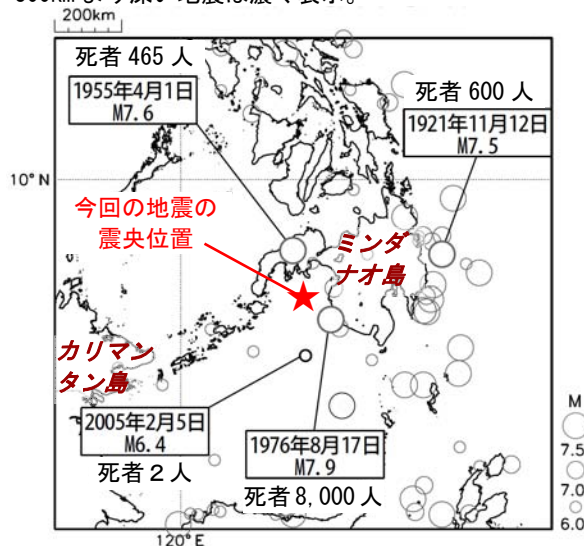
領域 a 内の M-T 図



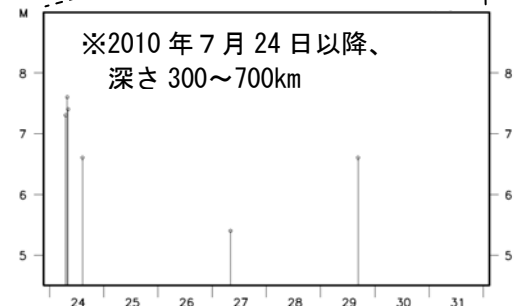
震央分布図（1900 年 1 月 1 日～2008 年 12 月 31 日、深さ 0～700km、 $M \geq 6.0$ ）

※ 震源要素及び被害は宇津の「世界の被害地震の表」による。

300km より深い地震は濃く表示。



注) 2005 年 2 月 5 日の地震の Global CMT の Mw は 7.1



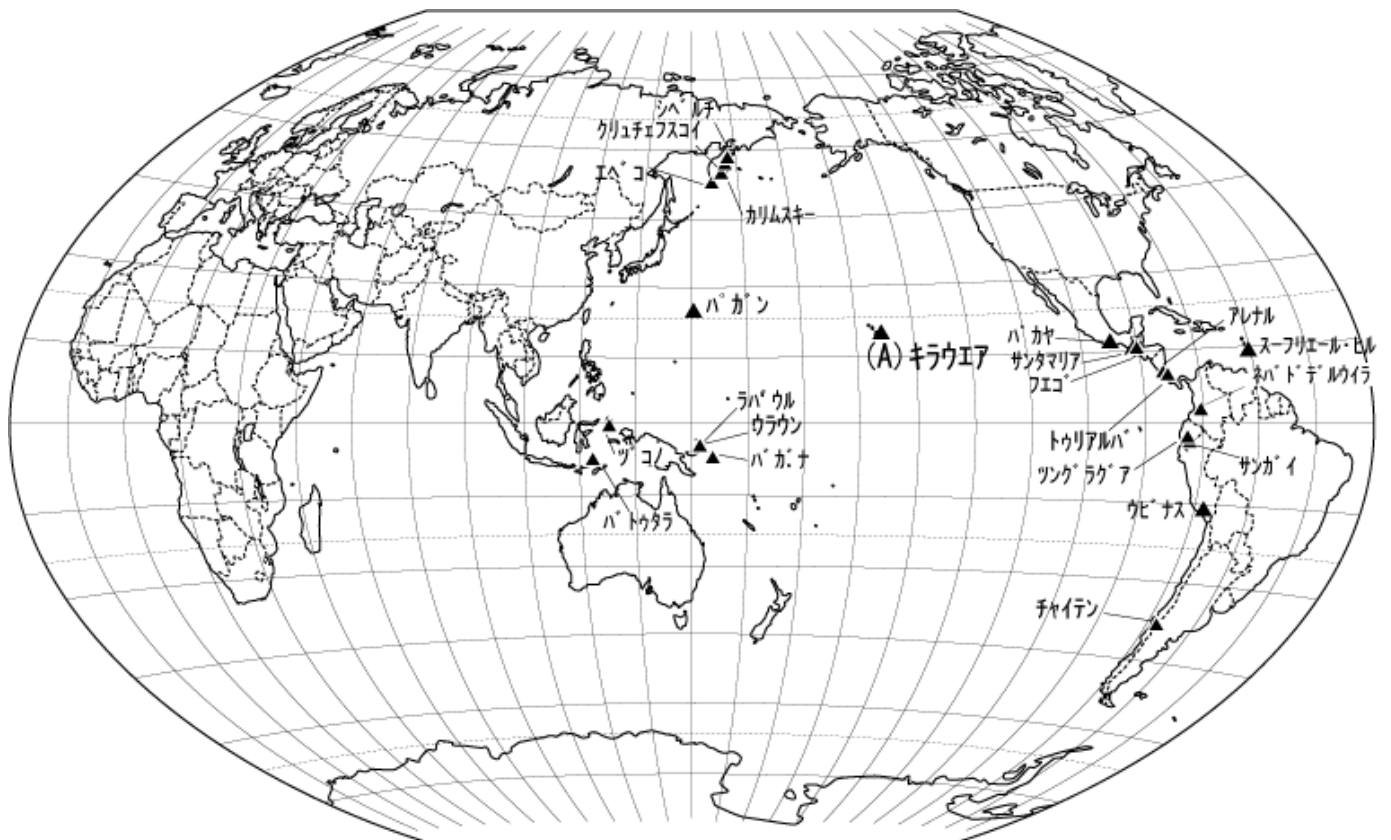
● 世界の主な火山活動

平成 22 年（2010 年）7 月に噴火したと報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。

キラウエア（ハワイ島）（図中 A）

山頂カルデラと東側の火口列地域（東リフトゾーン）では以前からの噴火活動が継続し、流出した溶岩により道路および家屋 1 棟に被害があった。

（以上、米国スミソニアン自然史博物館の GVP（Global Volcanism Program）による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）



●付表 1. 震度 1 以上を観測した地震の表

※地震の震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」に掲載する。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（地震・火山月報（防災編）平成 20 年 12 月号の付録 1 参照）を記す。なお、*のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

※震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 03 02	奄美大島近海 鹿児島県 1 瀬戸内町古仁屋*=0.8 瀬戸内町請島*=0.8 瀬戸内町西古見=0.5 奄美市市瀬港町=0.5	28° 15.4' N	129° 32.4' E	33km	M: 3.2
2	1 11 53	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.7 新島村本村*=0.7	34° 22.9' N	139° 12.0' E	9km	M: 1.9
3	1 23 52	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市城辺福北=0.7 宮古島市城辺福西*=0.6	24° 55.4' N	125° 44.7' E	61km	M: 4.0
4	2 04 40	宮城県北部 宮城県 1 登米市中田町=0.5	38° 44.8' N	141° 13.9' E	8km	M: 2.1
5	2 04 54	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=1.4 新島村本村*=0.8	34° 22.8' N	139° 12.6' E	8km	M: 1.9
6	2 16 55	茨城県沖 茨城県 2 高萩市安良川*=1.5 1 日立市助川小学校*=0.9 鉾田市当間*=0.9 ひたちなか市南神敷台*=0.7 土浦市常名=0.6	36° 36.8' N	141° 06.3' E	46km	M: 3.7
7	2 20 22	北海道東方沖 北海道 1 根室市瑤瑤瑯*=0.6	43° 22.7' N	146° 53.6' E	39km	M: 3.8
8	2 21 30	浦河沖 北海道 2 新冠町北星町*=1.5 1 函館市新浜町*=1.4 函館市川汲町*=1.4 新ひだか町三石旭町*=1.4 函館市泊町*=1.3 浦河町潮見=1.3 恵庭市京町*=1.1 新ひだか町静内山手町=1.1 南幌町栄町*=1.0 浦河町築地*=1.0 安平町追分柏が丘*=0.9 千歳市若草*=0.9 安平町早来北進*=0.9 浦河町野深=0.9 新ひだか町静内御幸町*=0.8 胆振伊達市大滝区本町*=0.7 登別市桜木町*=0.7 千歳市支笏湖温泉*=0.6 函館市尾札部町=0.6 江別市高砂町=0.5 札幌北区太平*=0.5 苫小牧市旭町*=0.5 渡島森町砂原*=0.5 青森県 1 東通村小田野沢*=1.3 東通村砂子又*=1.2 むつ市大畑町中島*=0.7 大間町大間*=0.7	41° 58.6' N	142° 34.2' E	63km	M: 4.2
9	3 09 37	長野県南部 長野県 1 木曽町開田高原西野*=0.7 岐阜県 1 高山市高根町*=1.0	35° 55.2' N	137° 36.3' E	10km	M: 2.4
10	4 04 33	岩手県内陸南部 岩手県 4 奥州市衣川区*=3.9 奥州市胆沢区*=3.5 3 平泉町平泉*=3.4 奥州市水沢区大鐘町=3.3 奥州市前沢区*=3.2 一関市山目*=3.1 奥州市江刺区*=3.1 奥州市水沢区佐倉河*=3.0 金ヶ崎町西根*=2.9 一関市室根町*=2.8 一関市花泉町*=2.8 2 一関市千厩町*=2.4 野田村野田*=2.3 普代村銅屋*=2.3 北上市柳原町=2.1 陸前高田市高田町*=2.1 西和賀町川尻*=2.1 釜石市中妻町*=2.1 遠野市宮守町*=2.0 花巻市東和町*=2.0 大船渡市大船渡町=1.9 遠野市松崎町*=1.9 矢巾町南矢幅*=1.9 山田町大沢*=1.9 一関市東山町*=1.9 藤沢町藤沢*=1.9 花巻市材木町*=1.8 一関市川崎町*=1.8 八幡平市田頭*=1.7 盛岡市玉山区薮川*=1.7 花巻市石鳥谷町*=1.6 住田町世田米*=1.6 花巻市大迫町=1.5 大船渡市猪川町=1.5 盛岡市玉山区洪民*=1.5 1 宮古市五月町*=1.4 山田町八幡町=1.4 釜石市只越町=1.4 一関市大東町=1.4 西和賀町沢内太田*=1.4 西和賀町沢内川舟*=1.3 宮古市田老*=1.3 盛岡市山王町=1.3 宮古市川井*=1.2 滝沢村鶴飼*=1.2 八幡平市野駄*=1.2 紫波町日詰*=1.2 久慈市川崎町=1.2 軽米町軽米*=1.1 岩手野野町種市=1.1 大船渡市盛町*=1.1 宮古市鍛ヶ崎=1.1 八幡平市大更=1.0 宮古市茂市*=1.0 二戸市石切所*=1.0 二戸市浄法寺町*=1.0 雫石町千刈田=1.0 宮古市門馬田代*=0.9 宮古市長沢=0.9 九戸村伊保内*=0.9 葛巻町葛巻元木=0.9 岩手町五日市*=0.9 盛岡市馬場町*=0.9 八幡平市叭田*=0.8 久慈市長内町*=0.7 葛巻町消防分署*=0.6 二戸市福岡=0.5 宮城県 3 栗原市栗駒=3.4 大崎市古川三日町=3.1 栗原市築館*=3.0 登米市中田町=2.9 大崎市鳴子*=2.8 大崎市古川北町*=2.8 涌谷町新町=2.7 南三陸町志津川=2.5 2 気仙沼市赤岩=2.2 登米市豊里町*=2.2 気仙沼市笹が陣*=2.1 登米市東和町*=2.1 南三陸町歌津*=2.1 石巻市北上町*=2.1 仙台青葉区作並*=2.0 石巻市門脇*=2.0 岩沼市桜*=1.9 仙台青葉区大倉=1.7 松島町高城=1.7 仙台宮城野区苦竹*=1.6 塩竈市旭町*=1.5 角田市角田*=1.5 石巻市泉町=1.5 1 仙台宮城野区五輪=1.3 仙台空港=1.2 柴田町船岡=1.2 大和町吉岡*=1.1 白石市亙理町*=1.0	39° 01.4' N	140° 54.7' E	7km	M: 5.2

地震番号	震源日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		秋田県 石巻市大瓜=1.0 石巻市鮎川浜*=0.9 3 東成瀬村椿川*=3.1 湯沢市沖鶴=2.8 湯沢市川連町*=2.7 東成瀬村田子内*=2.6 2 湯沢市横堀*=2.4 湯沢市皆瀬*=2.4 横手市山内土湊*=2.2 横手市安田柳堤地内*=2.1 横手市十文字町*=2.1 秋田美郷町土崎*=2.1 大仙市高梨*=2.1 横手市大雄*=2.0 湯沢市佐竹町*=2.0 横手市増田町増田*=2.0 横手市平鹿町浅舞*=2.0 秋田市雄和妙法*=1.9 湯沢市寺沢*=1.8 羽後町西馬音内*=1.8 仙北市西木町上桧木内*=1.8 由利本荘市矢島町矢島町*=1.7 大仙市北長野*=1.7 横手市雄物川町今宿=1.7 横手市中央町*=1.7 横手市大森町*=1.6 秋田美郷町六郷東根=1.6 大仙市大曲花園町*=1.6 由利本荘市前郷*=1.6 男鹿市男鹿中=1.6 男鹿市角間崎*=1.6 井川町北川尻*=1.6 由利本荘市石脇=1.5 大仙市刈和野*=1.5 由利本荘市岩谷町*=1.5 にかほ市平沢*=1.5 秋田市河辺和田*=1.5 1 湯上市天王*=1.4 秋田市消防庁舎*=1.4 由利本荘市西目町沼田*=1.4 北秋田市花園町=1.4 大仙市神宮寺*=1.4 由利本荘市鳥海町伏見*=1.3 北秋田市新田目*=1.3 由利本荘市桜小路*=1.3 男鹿市船川*=1.2 由利本荘市岩城内道川*=1.2 五城目町西磯ノ目=1.1 北秋田市阿仁銀山*=1.1 三種町鶴川*=1.1 秋田市雄和女米木=1.1 大仙市太田町太田*=1.1 秋田市八橋運動公園*=1.1 にかほ市象潟町浜ノ田*=1.0 藤里町藤琴*=1.0 大仙市南外*=1.0 三種町豊岡*=1.0 能代市上町*=1.0 能代市二ツ井町上台*=1.0 秋田市山王=0.9 仙北市角館町小勝田*=0.9 八郎潟町大道*=0.9 由利本荘市東由利老方*=0.9 大潟村中央*=0.9 にかほ市金浦*=0.9 大館市桜町*=0.9 大館市早口*=0.9 北秋田市米内沢*=0.9 湯上市昭和久保*=0.8 由利本荘市尾崎*=0.8 大館市比内町扇田*=0.8 仙北市角館町東勝楽丁=0.8 能代市追分町*=0.8 上小阿仁村小沢田*=0.7 能代市緑町=0.7 大館市中城*=0.7 大仙市協和境野田*=0.7 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*=0.6 仙北市西木町上荒井*=0.6 北秋田市阿仁水無*=0.6 仙北市田沢湖生保内上清水*=0.6 大仙市協和境唐松岳*=0.5 仙北市田沢湖田沢*=0.5 山形県 2 中山町長崎*=1.8 酒田市山田*=1.5 1 酒田市飛鳥*=1.4 戸沢村古口*=1.3 遊佐町遊佐=1.2 新庄市東谷地田町=1.2 上山市河崎*=1.2 河北町谷地=1.2 大蔵村肘折*=1.1 大江町左沢*=1.1 酒田市亀ヶ崎=1.1 尾花沢市若葉町*=1.0 新庄市沖の町*=1.0 舟形町舟形*=1.0 寒河江市中央*=0.9 新庄市堀端町*=0.8 鶴岡市温海川=0.8 東根市中央*=0.8 高島町高島*=0.7 白鷹町黒鴨=0.7 鶴岡市道田町*=0.7 山形市葉師町*=0.7 寒河江市西根*=0.7 酒田市宮野浦*=0.7 西川町海味*=0.7 福島県 2 二本松市針道*=1.7 川俣町五百田*=1.7 新地町谷地小屋*=1.6 相馬市中村*=1.5 1 国見町藤田*=1.4 玉川村小高*=1.4 二本松市油井*=1.3 浅川町浅川*=1.3 福島伊達市梁川町*=1.3 福島伊達市保原町*=1.2 福島伊達市月館町*=1.2 双葉町新山*=1.2 南相馬市鹿島区*=1.2 須賀川市八幡山*=1.1 鏡石町不時沼*=1.1 田村市船引町=1.1 田村市大越町*=1.1 白河市東*=1.0 桑折町東大隅*=1.0 古殿町松川*=1.0 福島伊達市前川原*=1.0 いわき市三和町=1.0 檜葉町北田*=1.0 浪江町幾世橋=1.0 田村市滝根町*=0.9 福島市桜木町*=0.9 福島市五老内町*=0.9 福島市松木町=0.8 郡山市開成*=0.8 南相馬市原町区高見町*=0.8 いわき市小名浜=0.7 南相馬市原町区三島町=0.7 いわき市錦町*=0.6 福島広野町下北迫苗代替*=0.6 大熊町野上*=0.6 飯館村伊丹沢*=0.6 郡山市朝日=0.6 白河市新白河*=0.5 青森県 1 青森南部町苔米地*=1.3 五戸町古館=1.2 おいらせ町中下田*=1.2 おいらせ町上明堂*=1.0 八戸市内丸*=0.9 東通村小田野沢*=0.8 平川市猿賀*=0.8 深浦町深浦=0.8 東北町上北南*=0.7 深浦町岩崎*=0.7 七戸町森ノ上*=0.7 五戸町倉石中市*=0.5 西目屋村田代*=0.5 八戸市湊町=0.5 茨城県 1 石岡市柿岡=0.6				
11	4 06 32	岩手県内陸南部 岩手県 宮城県 1 奥州市衣川区*=1.1 平泉町平泉*=0.8 奥州市前沢区*=0.5 1 栗原市栗駒=0.7 栗原市築館*=0.6	39° 01.5' N	140° 54.4' E	7km	M: 3.3
12	4 15 03	茨城県南部 茨城県 3 日立市役所*=2.7 2 筑西市門井*=2.3 坂東市馬立*=2.1 鉾田市当間*=2.0 日立市助川小学校*=1.9 日立市十王町友部*=1.9 桜川市岩瀬*=1.8 取手市寺田*=1.8 小美玉市上玉里*=1.8 稲敷市役所*=1.8 土浦市常名=1.8 石岡市柿岡=1.7 石岡市八郷*=1.7 常陸大宮市野口*=1.7 小美玉市小川*=1.7 ひたちなか市南神敷台*=1.7 茨城町小堤*=1.7 土浦市下高津*=1.7 稲敷市結佐*=1.6 小美玉市堅倉*=1.6 つくば市小茎*=1.6 石岡市石岡*=1.6 茨城古河市下大野*=1.6 坂東市役所*=1.5 稲敷市江戸崎甲*=1.5 笠間市中央*=1.5 下妻市本城町*=1.5 筑西市舟生=1.5 水戸市内原町*=1.5 つくば市天王台*=1.5 桜川市真壁*=1.5 つくば市谷田部*=1.5 茨城鹿嶋市鉢形=1.5 境町旭町*=1.5 1 常陸太田市町屋町=1.4 高萩市安良川*=1.4 笠間市石井*=1.4 常陸大宮市北町*=1.4 城里町阿波山*=1.4 土浦市藤沢*=1.4 河内町源清田*=1.4 かすみがうら市上土田*=1.4 鉾田市汲上*=1.4 つくばみらい市福田*=1.4 那珂市福田*=1.3 那珂市瓜連*=1.3 潮来市辻*=1.3 坂東市岩井=1.3 坂東市山*=1.3 筑西市海老ヶ島*=1.3 水戸市千波町*=1.3 桜川市羽田*=1.3 鉾田市造谷*=1.3 茨城鹿嶋市宮中*=1.2 笠間市下郷*=1.2 常陸大宮市上小瀬*=1.2 水戸市金町=1.2 神栖市溝口*=1.2 城里町石塚*=1.2 常総市水海道諏訪町*=1.2 常総市新石下*=1.2 常陸太田市高柿町*=1.2 つくばみらい市加藤*=1.2 牛久市中央*=1.2 筑西市下中山*=1.1 結城市結城*=1.1 下妻市鬼怒*=1.1 行方市山田*=1.1 行方市玉造*=1.1 常陸大宮市山方*=1.1 美浦村受領*=1.1 高萩市本町*=1.1 五霞町小福田*=1.1 水戸市中央*=1.1 稲敷市柴崎*=1.1 八千代町菅谷*=1.0 守谷市大柏*=1.0 鉾田市鉾田=1.0 ひたちなか市東石川*=1.0 東海村東海*=1.0 大子町池田*=1.0 阿見町中央*=1.0 行方市麻生*=1.0 利根町布川=0.9 稲敷市須賀津*=0.8 常陸太田市町田町*=0.8 北茨城市磯原町*=0.8 常陸大宮市中富町=0.7 常陸大宮市高部*=0.6 城里町徳蔵*=0.6 福島県 2 平田村永田*=1.9 玉川村小高*=1.9 白河市表郷*=1.5 二本松市針道*=1.5 1 白河市東*=1.4 棚倉町棚倉中居野=1.4 田村市滝根町*=1.4 田村市大越町*=1.4 田村市常葉町*=1.4 白河市新白河*=1.3 田村市都路町*=1.3 いわき市錦町*=1.3 浅川町浅川*=1.2 泉崎村泉崎*=1.2 川内村上川内早渡*=1.2 須賀川市八幡山*=1.2 矢祭町東館館本*=1.2 小野町中通*=1.1	35° 56.3' N	140° 18.0' E	88km	M: 4.5

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		浪江町幾世橋=1.1 二本松市油井*=1.1 川俣町五百田*=1.1 郡山市湖南町*=1.0 田村市船引町=1.0 西郷村熊倉*=1.0 楡葉町北田*=0.9 古殿町松川*=0.9 鏡石町不時沼*=0.9 葛尾村落合落合*=0.9 南会津町田島=0.9 石川町下泉*=0.9 本宮市本宮*=0.9 いわき市三和町=0.9 須賀川市岩瀬支所*=0.9 小野町小野新町*=0.8 相馬市中村*=0.8 猪苗代町千代田*=0.8 いわき市小名浜=0.8 川内村上川内小山平*=0.8 須賀川市八幡町*=0.8 郡山市開成*=0.7 白河市内=0.7 鮫川村赤坂中野*=0.6 郡山市朝日=0.6 矢祭町東館下上野内*=0.6 天栄村下松本*=0.6 飯館村伊丹沢*=0.5 檜枝岐村上河原*=0.5 福島市松木町=0.5 2 栃木市旭町=2.2 宇都宮市明保野町=2.1 真岡市石島*=2.1 岩舟町静*=2.1 日光市足尾町中才*=2.0 栃木市大平町富田*=2.0 佐野市葛生東*=1.9 鹿沼市晃望台*=1.9 宇都宮市中里町*=1.9 足利市大正町*=1.9 西方町本城*=1.7 下野市小金井*=1.7 茂木町茂木*=1.6 佐野市中町*=1.6 日光市中鉢石町*=1.6 日光市足尾町松原*=1.6 鹿沼市今宮町*=1.6 小山市神鳥谷*=1.6 真岡市田町*=1.6 栃木市入舟町*=1.5 真岡市荒町*=1.5 益子町益子=1.5 1 小山市中央町*=1.4 野木町丸林*=1.4 高根沢町石末*=1.4 下野市石橋*=1.4 日光市鬼怒川温泉大原*=1.3 佐野市田沼町*=1.3 鹿沼市口栗野*=1.3 芳賀町祖母井*=1.3 佐野市高砂町*=1.2 日光市今市本町*=1.2 那須塩原市塩原庁舎*=1.2 宇都宮市旭*=1.2 栃木市藤岡町藤岡*=1.2 日光市日蔭*=1.1 下野市田中*=1.1 栃木市都賀町家中*=1.0 市貝町市塙*=1.0 日光市瀬川=1.0 栃木那珂川町馬頭*=1.0 日光市湯元*=0.9 塩谷町玉生*=0.9 那須烏山市中央=0.9 那須町寺子*=0.9 上三川町しらさぎ*=0.9 宇都宮市埴田*=0.8 栃木さくら市喜連川*=0.8 矢板市本町*=0.8 壬生町通町*=0.8 栃木さくら市氏家*=0.7 日光市藤原*=0.7 栃木那珂川町小川*=0.7 日光市中宮祠=0.6 那須塩原市共壘社*=0.6 那須烏山市大金*=0.5 大田原市黒羽田町=0.5 2 大泉町日の出*=2.1 邑楽町中野*=2.0 桐生市元宿町*=1.7 桐生市黒保根町*=1.7 沼田市利根町*=1.6 伊勢崎市西久保町*=1.6 太田市西本町*=1.6 館林市城町*=1.6 群馬千代田町赤岩*=1.6 館林市美園町*=1.5 群馬明和町新里*=1.5 1 片品村東小川=1.4 みどり市大間々町*=1.4 前橋市粕川町*=1.3 渋川市赤城町*=1.3 渋川市吹屋*=1.3 沼田市西倉内町=1.2 沼田市下久屋町*=1.2 板倉町板倉=1.2 桐生市織姫町=1.1 太田市浜町*=1.1 みどり市東町*=1.1 沼田市白沢町*=1.1 片品村鎌田*=1.1 前橋市富士見町*=1.1 川場村谷地*=1.0 みなかみ町鹿野沢*=1.0 前橋市堀越町*=1.0 太田市粕川町*=1.0 太田市大原町*=1.0 みどり市笠懸町*=1.0 東吾妻町本宿*=0.9 太田市新田金井町*=0.9 群馬昭和村糸井*=0.8 高崎市吉井町吉井川*=0.8 東吾妻町原町=0.7 中之条町小雨*=0.7 神流町生利*=0.6 神流町神ヶ原*=0.6 伊勢崎市境*=0.6 甘楽町小幡*=0.5 渋川市石原*=0.5 中之条町日影=0.5 前橋市大手町*=0.5 2 宮代町笠原*=1.9 羽生市東*=1.7 加須市騎西*=1.6 熊谷市江南*=1.5 東松山市松葉町*=1.5 久喜市下早見=1.5 久喜市菖蒲*=1.5 さいたま宮区天沼町*=1.5 1 行田市南河原*=1.4 加須市下三保*=1.3 春日部市中央*=1.3 熊谷市桜町=1.2 行田市本丸*=1.2 滑川町福田*=1.2 春日部市金崎*=1.2 吉川市吉川*=1.2 吉見町下細谷*=1.1 上尾市本町*=1.1 さいたま中央区下落合*=1.1 長瀨町野上下郷*=1.1 東松山市市ノ川*=1.0 鴻巣市中央*=1.0 久喜市青葉*=1.0 埼玉美里町木部*=1.0 春日部市谷原新田*=1.0 戸田市上戸田*=1.0 桶川市泉*=1.0 さいたま浦和区高砂=1.0 さいたま岩槻区本町*=1.0 熊谷市宮町*=1.0 熊谷市妻沼*=0.9 本庄市児玉町=0.9 川口市中青木分室*=0.9 和光市広沢*=0.9 三郷市幸房*=0.9 越生町越生*=0.9 熊谷市大里*=0.9 嵐山町杉山*=0.8 越谷市越ヶ谷*=0.8 川島町平沼*=0.8 長瀨町本野上*=0.7 川越市新宿町*=0.7 坂戸市千代田*=0.7 埼玉神川町植竹*=0.6 川越市旭町=0.6 秩父市上町=0.6 秩父市近戸町*=0.6 鳩ヶ谷市三ツ和*=0.6 北本市本町*=0.5 埼玉三芳町藤久保*=0.5 毛呂山町岩井*=0.5 深谷市仲町*=0.5 深谷市花園*=0.5 さいたま浦和区常盤*=0.5 小川町大塚*=0.5 2 香取市佐原下川岸=1.7 香取市役所*=1.6 香取市羽根川*=1.5 1 旭市南堀之内*=1.4 成田市花崎町=1.4 柏市旭町=1.4 千葉神崎町神崎本宿*=1.1 千葉花見川区花島町*=1.1 香取市佐原諏訪台*=1.0 香取市仁良*=1.0 千葉中央区都町*=1.0 成田国際空港=1.0 成田市中台*=1.0 柏市大島田*=1.0 多古町多古=0.9 千葉稲毛区園生町*=0.9 野田市鶴奉*=0.9 成田市役所*=0.9 千葉佐倉市海隣寺町*=0.9 千葉栄町安食台*=0.9 市原市姉崎*=0.8 東金市日吉台*=0.8 野田市東宝珠花*=0.8 印西市美瀬*=0.7 千葉若葉区小倉台*=0.7 成田市松子*=0.7 芝山町小池*=0.7 東金市東新宿=0.6 千葉一宮町一宮=0.5 勝浦市新宮*=0.5 君津市久留里市場*=0.5 千葉美浜区稲毛海岸*=0.5 1 岩沼市桜*=1.0 1 小平市小川町*=1.3 東京千代田区大手町=1.2 東大和市中央*=1.2 東京中野区中野*=0.9 東京江戸川区中央=0.9 東京江戸川区船堀*=0.9 国分寺市戸倉=0.9 あきる野市伊奈*=0.9 東京新宿区上落合*=0.8 東京世田谷区三軒茶屋*=0.8 東京渋谷区宇田川町*=0.8 東京荒川区東尾久*=0.8 東京足立区伊興*=0.8 東京足立区神明南*=0.8 八王子市堀之内*=0.8 西東京市中町*=0.8 青梅市日向和田*=0.8 東京千代田区富士見*=0.7 東京文京区本郷*=0.7 立川市錦町*=0.7 三鷹市野崎*=0.7 町田市中町*=0.7 町田市忠生*=0.6 町田市役所*=0.6 東京文京区スポーツセンタ*=0.6 東京江東区森下*=0.6 東京品川区北品川*=0.6 東京北区西ヶ原*=0.6 東京北区赤羽南*=0.6 東京足立区千住中居町*=0.6 東京江戸川区鹿骨*=0.6 武蔵野市吉祥寺東町*=0.6 国分寺市本多*=0.5 東京大田区多摩川*=0.5 東京杉並区高井戸*=0.5 東京中央区勝どき*=0.5 東京新宿区百人町*=0.5 1 川崎川崎区宮前町*=1.3 横浜青葉区市ヶ尾町*=1.2 横浜港北区日吉本町*=1.1 大和市下鶴間*=1.1 横浜神奈川区白幡上町*=1.0 横浜中区山手町=1.0 川崎中原区小杉町*=1.0 横浜港南区丸山台東部*=0.9 三浦市城山町*=0.8 箱根町湯本*=0.8 相模原緑区中野*=0.8 横浜旭区大池町*=0.6 川崎宮前区宮前平*=0.6 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.6 1 南魚沼市六日町=0.5 1 富士河口湖町長浜*=1.1 富士河口湖町船津=0.9 笛吹市境川町藤袋*=0.7 小菅村役場*=0.7 市川三郷町岩間*=0.5 1 長野南牧村海ノ口*=0.8 1 東伊豆町奈良本*=0.9 富士宮市野中*=0.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
13	4 18 36	長崎県南西部 長崎県 1 長崎市長浦町=0.6	33° 00.1' N	129° 48.2' E	10km	M: 2.2
14	5 02 00	紀伊水道 和歌山県 1 田辺市中屋敷町*=1.0 白浜町日置*=0.8 白浜町湯崎=0.6	33° 41.7' N	135° 19.3' E	12km	M: 3.0
15	5 04 37	山梨県東部・富士五湖 神奈川県 山梨県 1 神奈川山北町山北*=1.2 1 富士河口湖町船津=0.9	35° 29.4' N	138° 57.7' E	19km	M: 2.7
16	5 06 55	岩手県沖 岩手県 宮城県 青森県 秋田県	39° 39.4' N	142° 39.1' E	34km	M: 6.4
4 盛岡市玉山区薮川*=3.8 陸前高田市高田町*=3.6 大槌町新町*=3.6 矢巾町南矢幅*=3.5 3 普代村銅屋*=3.4 一関市室根町*=3.4 奥州市江刺区*=3.4 奥州市胆沢区*=3.4 盛岡市山王町=3.3 盛岡市玉山区洪民*=3.3 紫波町日詰*=3.3 花巻市東和町*=3.3 遠野市松崎町*=3.3 釜石市中妻町*=3.2 山田町大沢*=3.2 久慈市川崎町=3.2 一関市花泉町*=3.2 八幡平市田頭*=3.2 八幡平市野駄*=3.2 奥州市前沢区*=3.2 一戸町高善寺*=3.1 平泉町平泉*=3.1 二戸市浄法寺町*=3.1 花巻市材木町*=3.1 滝沢村鶴飼*=3.1 岩手町五日市*=3.0 一関市千厩町*=3.0 野田村野田*=3.0 大船渡市大船渡町=3.0 宮古市五月町*=3.0 花巻市大迫町=3.0 奥州市衣川区*=3.0 花巻市石鳥谷町*=3.0 雫石町千刈田=2.9 北上市柳原町=2.9 金ヶ崎町西根*=2.9 軽米町軽米*=2.8 宮古市田老*=2.8 二戸市福岡=2.8 奥州市水沢区佐倉河*=2.8 久慈市長内町*=2.8 八幡平市叭田*=2.8 藤沢町藤沢*=2.7 奥州市水沢区大鐘町=2.7 宮古市鍛ヶ崎=2.7 二戸市石切所*=2.7 住田町世田米*=2.7 宮古市茂市*=2.7 大船渡市猪川町=2.6 花巻市大迫総合支所*=2.6 盛岡市馬場町*=2.6 九戸村伊保内*=2.6 西和賀町沢内太田*=2.6 八幡平市大更=2.6 遠野市宮守町*=2.6 宮古市川井*=2.6 一関市山目*=2.5 宮古市門馬田代*=2.5 葛巻町葛巻元木=2.5 釜石市只越町=2.5 西和賀町沢内川舟*=2.5 山田町八幡町=2.5 田野畑村田野畑=2.5 2 田野畑村役場*=2.4 岩手洋野町種市=2.4 大船渡市盛町*=2.4 岩泉町岩泉*=2.3 西和賀町川尻*=2.3 一関市大東町=2.2 一関市川崎町*=2.2 一関市東山町*=2.1 宮古市長沢=2.1 葛巻町消防分署*=2.0 久慈市山形町*=1.9 葛巻町役場*=1.9 岩手洋野町大野*=1.8 4 栗原市金成*=3.8 涌谷町新町=3.7 石巻市桃生町*=3.7 気仙沼市赤岩=3.5 登米市登米町*=3.5 登米市迫町*=3.5 3 登米市米山町*=3.4 登米市南方町*=3.4 栗原市若柳*=3.3 大崎市古川北町*=3.3 大崎市田尻*=3.3 石巻市門脇*=3.3 登米市中田町=3.2 大崎市古川三日町=3.2 栗原市志波姫*=3.1 栗原市一迫*=3.1 南三陸町志津川=3.1 宮城美里町木間塚*=3.1 大崎市松山*=3.1 気仙沼市笹が陣*=3.1 気仙沼市唐桑町*=3.0 登米市豊里町*=2.9 石巻市北上町*=2.9 松島町高城=2.9 栗原市築館*=2.8 石巻市相野谷*=2.8 石巻市前谷地*=2.8 東松島市矢本*=2.8 栗原市高清水*=2.8 岩沼市桜*=2.7 丸森町鳥屋*=2.7 宮城美里町北浦*=2.7 大崎市鳴子*=2.7 大崎市鹿島台*=2.7 名取市増田*=2.6 角田市角田*=2.6 大河原町新南*=2.6 宮城川崎町前川*=2.6 色麻町四蔵*=2.6 栗原市栗駒=2.6 栗原市瀬峰*=2.6 栗原市鶯沢*=2.6 山元町浅生原*=2.5 仙台宮城野区苦竹*=2.5 仙台若林区遠見塚*=2.5 宮城加美町中新田*=2.5 南三陸町歌津*=2.5 宮城加美町小野田*=2.5 利府町利府*=2.5 大崎市岩出山*=2.5 2 栗原市花山*=2.4 蔵王町円田*=2.4 塩竈市旭町*=2.3 大崎市三本木*=2.3 登米市東和町*=2.2 登米市石越町*=2.2 仙台空港=2.2 東松島市小野*=2.2 大衡村大衡*=2.2 登米市津山町*=2.1 白石市亘理町*=2.1 亘理町下小路*=2.1 仙台青葉区作並*=2.1 仙台青葉区落合*=2.0 仙台宮城野区五輪=2.0 仙台北白区山田*=2.0 石巻市泉町=2.0 大郷町柏川*=2.0 気仙沼市本吉町*=2.0 宮城加美町宮崎*=2.0 仙台青葉区雨宮*=2.0 七ヶ浜町東宮浜*=1.9 大和町吉岡*=1.9 富谷町富谷*=1.9 仙台区将監*=1.9 女川町女川浜*=1.7 石巻市雄勝町*=1.7 村田町村田*=1.7 石巻市大瓜=1.7 多賀城市中央*=1.6 仙台青葉区大倉=1.6 石巻市鮎川浜*=1.5 1 柴田町船岡=1.3 七ヶ宿町関*=1.2 丸森町上滝=0.9 3 東北町上北南*=3.1 五戸町古舘=3.1 階上町道仏*=3.0 おいらせ町中下田*=3.0 東通村小田野沢*=3.0 青森南部町苦米地*=3.0 七戸町森ノ上*=2.9 青森南部町平*=2.9 六戸町大落瀬*=2.9 八戸市南郷区*=2.9 田子町田子*=2.7 おいらせ町上明堂*=2.7 八戸市内丸*=2.6 平内町小湊=2.5 三沢市桜町*=2.5 東通村砂子又*=2.5 野辺地町田狭沢*=2.5 七戸町七戸*=2.5 五戸町倉石中市*=2.5 2 青森市花園=2.4 藤崎町水木*=2.4 八戸市湊町=2.4 十和田市西二番町*=2.4 野辺地町野辺地*=2.4 三戸町在府小路*=2.4 むつ市金曲=2.4 むつ市金谷*=2.4 青森市中央*=2.3 青森南部町沖田面*=2.3 十和田市西十二番町*=2.3 外ヶ浜町蟹田*=2.3 十和田市奥瀬*=2.2 横浜町寺下*=2.1 東北町塔ノ沢山*=2.1 平川市猿賀*=2.1 青森市浪岡*=2.1 横浜町林ノ脇*=2.1 むつ市大畑町中島*=2.1 つがる市柏*=2.0 板柳町板柳*=2.0 青森鶴田町鶴田*=2.0 つがる市木造*=2.0 六ヶ所村尾駈=1.9 藤崎町西豊田*=1.9 中泊町小泊*=1.8 平川市柏木町*=1.8 むつ市川内町*=1.8 五所川原市敷島町*=1.8 蓬田村蓬田*=1.8 弘前市城東中央*=1.7 つがる市車力町*=1.7 大間町大間*=1.6 平内町東田沢*=1.6 中泊町中里*=1.6 五所川原市金木町*=1.6 むつ市脇野沢*=1.6 外ヶ浜町平舘*=1.5 弘前市賀田*=1.5 深浦町深浦=1.5 今別町今別*=1.5 平川市碓ヶ関*=1.5 八戸市島守=1.5 1 つがる市森田町*=1.4 外ヶ浜町三厩*=1.4 弘前市五所*=1.4 鯿ヶ沢町舞戸町*=1.4 深浦町岩崎*=1.4 鯿ヶ沢町本町=1.3 佐井村長後*=1.2 弘前市和田町=1.2 深浦町深浦中沢*=1.2 西目屋村田代*=1.2 七戸町天間舘=1.2 東通村尻屋*=1.2 深浦町長慶=1.0 大鰐町大鰐*=1.0 五所川原市太田=1.0 五所川原市相内*=0.9 むつ市大畑町=0.7 風間浦村易国間*=0.7 佐井村佐井*=0.6 3 秋田市雄和妙法*=3.0 大仙市刈和野*=2.8 大仙市高梨*=2.8 井川町北川尻*=2.5 由利本荘市前郷*=2.5 由利本荘市西目町沼田*=2.5 横手市大雄*=2.5 大仙市大曲花園町*=2.5 2 秋田市河辺和田*=2.4 秋田美郷町土崎*=2.4 大仙市北長野*=2.4 大仙市太田町太田*=2.4 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*=2.4 仙北市西木町上荒井*=2.4 大館市桜町*=2.3 鹿角市花輪*=2.3						

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		由利本荘市桜小路＊=2.2 由利本荘市岩谷町＊=2.2 にかほ市平沢＊=2.2 大館市中城＊=2.2 横手市中央町＊=2.2 秋田美郷町六郷東根=2.2 三種町豊岡＊=2.2 秋田市消防庁舎＊=2.1 大館市比内町扇田＊=2.1 大仙市神宮寺＊=2.1 横手市平鹿町浅舞＊=2.0 横手市大森町＊=2.0 湯沢市川連町＊=2.0 能代市上町＊=2.0 大仙市協和境野田＊=2.0 大仙市南外＊=2.0 秋田市雄和女米木=2.0 仙北市角館町東勝楽丁=2.0 仙北市田沢湖生保内上清水＊=2.0 仙北市角館町小勝田＊=2.0 横手市山内土淵＊=1.9 湯沢市沖鶴=1.9 羽後町西馬音内＊=1.9 由利本荘市尾崎＊=1.9 由利本荘市矢島町矢島町＊=1.9 秋田市山王=1.9 北秋田市花園町=1.9 横手市雄物川町今宿=1.9 横手市安田柳堤地内＊=1.9 由利本荘市岩城内道川＊=1.8 能代市緑町=1.8 東成瀬村田子内＊=1.8 能代市二ツ井町上台＊=1.8 湯上市昭和久保＊=1.8 大館市早口＊=1.8 北秋田市新田目＊=1.8 仙北市西木町上桧木内＊=1.8 由利本荘市石脇=1.8 東成瀬村椿川＊=1.7 大仙市協和境唐松岳＊=1.7 湯上市天王＊=1.7 由利本荘市東由利老方＊=1.7 由利本荘市島海町伏見＊=1.7 横手市増田町増田＊=1.6 横手市十文字町＊=1.6 能代市追分町＊=1.6 湯沢市横堀＊=1.6 藤里町藤琴＊=1.6 八郎潟町大道＊=1.6 にかほ市象潟町浜ノ田＊=1.5 大館市比内町味噌内=1.5 五城目町西磯ノ目=1.5 湯上市飯田川下虻川＊=1.5 小坂町小坂砂森＊=1.5 北秋田市米内沢＊=1.5 仙北市田沢湖田沢＊=1.5 湯沢市寺沢＊=1.5 湯沢市皆瀬＊=1.5 にかほ市金浦＊=1.5 1 男鹿市男鹿町=1.4 男鹿市角間崎＊=1.4 秋田市八橋運動公園＊=1.4 湯沢市佐竹町＊=1.4 男鹿市船川＊=1.3 大潟村中央＊=1.3 三種町鶴川＊=1.3 小坂町小坂鉾山＊=1.3 上小阿仁村小沢田＊=1.3 北秋田市阿仁銀山＊=1.3 三種町鹿渡＊=1.2 八峰町峰浜目名湯＊=1.0 3 中山町長崎＊=3.1 酒田市飛鳥＊=2.8 村山市中央＊=2.6 酒田市山田＊=2.5 2 酒田市亀ヶ崎=2.3 酒田市本町＊=2.3 天童市老野森＊=2.3 鶴岡市藤島＊=2.2 三川町横山＊=2.2 山辺町緑ヶ丘＊=2.2 河北町谷地=2.2 米沢市林泉寺＊=2.2 山形小国町岩井沢=2.2 白鷹町黒鴨=2.2 遊佐町遊佐=2.1 庄内町余目＊=2.1 最上町向町＊=2.1 河北町役場＊=2.1 高島町高島＊=2.1 山形川西町上小松＊=2.1 山形小国町小国小坂町＊=2.1 遊佐町舞鶴＊=2.0 上山市河崎＊=2.0 東根市中央＊=2.0 南陽市三間通＊=2.0 酒田市宮野浦＊=2.0 鶴岡市道田町＊=1.9 飯豊町椿＊=1.9 大蔵村清水＊=1.8 西川町大井沢＊=1.8 米沢市駅前=1.8 鮭川村佐渡＊=1.7 寒河江市西根＊=1.7 寒河江市中央＊=1.7 鶴岡市温海川=1.7 大江町左沢＊=1.7 舟形町舟形＊=1.7 真室川町新町＊=1.7 大蔵村肘折＊=1.7 新庄市東谷地田町=1.6 山形朝日町宮宿＊=1.6 尾花沢市若葉町＊=1.6 新庄市沖の町＊=1.5 1 鶴岡市馬場町=1.4 鶴岡市上山添＊=1.4 新庄市堀端町＊=1.3 戸沢村古口＊=1.3 山形市薬師町＊=1.3 西川町海味＊=1.3 長井市まもの上＊=1.3 山形金山町金山＊=1.2 飯豊町上原＊=1.1 山形市緑町=1.0 3 国見町藤田＊=2.6 2 相馬市市中村＊=2.3 福島市五老内町＊=2.2 双葉町新山＊=2.2 新地町谷地小屋＊=2.2 南相馬市小高区＊=2.2 福島市松木町=2.1 桑折町東大隅＊=2.1 福島伊達市保原町＊=2.1 南相馬市鹿島区＊=2.1 郡山市湖南町＊=2.0 福島伊達市前川原＊=2.0 会津坂下町市中三番甲＊=1.9 郡山市朝日=1.8 須賀川市八幡山＊=1.8 川俣町五百田＊=1.8 猪苗代町千代田＊=1.8 郡山市開成＊=1.7 須賀川市八幡町＊=1.7 須賀川市岩瀬支所＊=1.7 鏡石町不時沼＊=1.7 玉川村小高＊=1.7 浅川町浅川＊=1.7 古殿町松川＊=1.7 田村市滝根町＊=1.7 田村市大越町＊=1.7 浪江町幾世橋=1.7 会津美里町新鶴庁舎＊=1.7 福島市桜木町＊=1.7 いわき市小名浜=1.6 二本松市針道＊=1.6 天栄村下松本＊=1.6 泉崎村泉崎＊=1.6 矢吹町一本木＊=1.6 南相馬市原町区本町＊=1.5 福島伊達市梁川町＊=1.5 植葉町北田＊=1.5 大熊町下野上＊=1.5 南相馬市原町区高見町＊=1.5 1 白河市東＊=1.4 大玉村玉井＊=1.4 いわき市三和町=1.4 いわき市錦町＊=1.4 大熊町野上＊=1.4 南相馬市原町区三島町=1.4 いわき市平梅本＊=1.3 富岡町本岡＊=1.3 大玉村曲藤=1.3 西郷村熊倉＊=1.3 本宮市本宮＊=1.3 川内村上川内早渡＊=1.2 西会津町野沢=1.2 二本松市油井＊=1.1 棚倉町棚倉中居野=1.1 いわき市平四ツ波＊=1.1 福島広野町下北迫苗代替＊=1.1 白河市新白河＊=1.1 猪苗代町城南=1.1 平田村永田＊=1.0 田村市常葉町＊=1.0 川内村上川内小山平＊=1.0 白河市郭内=1.0 矢祭町東館下上野内＊=0.9 田村市都路町＊=0.9 田村市船引町=0.8 南会津町田島=0.8 棚倉町棚倉館ヶ丘＊=0.7 小野町中通＊=0.7 2 函館市新浜町＊=2.2 浦幌町桜町＊=2.2 新冠町北星町＊=2.1 むかわ町松風＊=1.9 南幌町栄町＊=1.8 様似町栄町＊=1.8 新篠津村第4 7 線＊=1.8 標津町北2 条＊=1.7 上ノ国町大留＊=1.7 函館市大森町＊=1.7 釧路市阿寒町阿寒湖温泉＊=1.6 釧路町別保＊=1.6 函館市泊町＊=1.6 安平町早来北進＊=1.6 音更町元町＊=1.6 厚沢部町新町＊=1.6 十勝大樹町東本通＊=1.6 浦河町築地＊=1.5 長沼町中央＊=1.5 苫小牧市末広町=1.5 苫小牧市旭町＊=1.5 函館市日ノ浜町＊=1.5 釧路市音別町直別＊=1.5 渡島北斗市中央＊=1.5 知内町重内＊=1.5 新ひだか町静内山手町=1.5 新ひだか町静内御幸町＊=1.5 1 新千歳空港=1.4 平取町振内＊=1.4 浦河町潮見=1.4 鹿追町東町＊=1.4 帯広市東4 条=1.4 帯広市東6 条＊=1.4 更別村更別＊=1.4 厚岸町真栄町＊=1.3 別海町常盤=1.3 千歳市北栄=1.3 十勝清水町南4 条=1.3 芽室町東2 条＊=1.3 中札内村東2 条＊=1.3 恵庭市京町＊=1.3 釧路市阿寒町中央＊=1.2 新得町2 条＊=1.2 白糠町西1 条＊=1.2 倶知安町北4 条＊=1.2 別海町本別海＊=1.2 洞爺湖町洞爺町＊=1.2 むかわ町穂別＊=1.2 千歳市若草＊=1.2 幕別町忠類錦町＊=1.2 札幌北区太平＊=1.2 函館市美原=1.2 中富良野町市街地＊=1.1 幕別町本町＊=1.1 浦河町野深=1.1 豊頃町茂岩本町＊=1.1 大空町東藻琴＊=1.1 胆振伊達市梅本=1.1 石狩市花畔＊=1.1 白老町大町=1.1 岩見沢市栗沢町東本町＊=1.1 土幌町土幌＊=1.1 日高地方日高町門別＊=1.1 厚沢部町木間内＊=1.0 栗山町松風＊=1.0 新ひだか町三石旭町＊=1.0 ニセコ町中央通＊=1.0 石狩市花川=1.0 大空町女満別西3 条＊=1.0 妹背牛町妹背牛＊=1.0 壮瞥町滝之町＊=1.0 北竜町和＊=1.0 砂川市西6 条＊=1.0 岩見沢市鳩ヶ丘＊=1.0 七飯町桜町=0.9 滝川市大町=0.9 登別市桜木町＊=0.9 倶知安町南1 条=0.9 浜中町霧多布＊=0.9 安平町追分柏ヶ丘＊=0.9 渡島森町御幸町=0.9 函館市尾札部町=0.9 根室市落石東＊=0.9 千歳市支笏湖温泉＊=0.8 上土幌町上土幌＊=0.8 三笠市若松町＊=0.7 七飯町本町＊=0.7 福島町福島＊=0.7 弟子屈町弟子屈＊=0.7 釧路市幸町=0.7 檜山江差町姥神=0.6 根室市瑤瑤瑠＊=0.6 函館市川汲町＊=0.5 2 常陸太田市金井町＊=2.0 つくばみらい市福田＊=1.8 日立市役所＊=1.7 常陸太田市高柿町＊=1.7 笠間市中央＊=1.7 茨城町小堤＊=1.6 石岡市石岡＊=1.6 取手市藤代＊=1.6 桜川市真壁＊=1.6				
		山形県				
		福島県				
		北海道				
		茨城県				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		小美玉市上玉里*=1.5 土浦市藤沢*=1.5 つくばみらい市加藤*=1.5 1 水戸市中央*=1.4 常陸大宮市野口*=1.4 那珂市福田*=1.4 那珂市瓜連*=1.4 土浦市下高津*=1.4 石岡市柿岡=1.4 稲敷市役所*=1.4 筑西市舟生=1.4 常総市新石下*=1.4 土浦市常名=1.3 つくば市天王台*=1.3 稲敷市結佐*=1.3 常総市水海道諏訪町*=1.3 笠間市石井*=1.2 坂東市岩井=1.1 水戸市金町=1.1 茨城鹿嶋市鉢形=1.0 水戸市千波町*=1.0 常陸大宮市中富町=1.0 常陸大宮市北町*=1.0 高萩市安良川*=0.9 鉾田市鉾田=0.8 稲敷市江戸崎甲*=0.8 日立市助川小学校*=0.8 ひたちなか市南神敷台*=0.7 利根町布川=0.7 栃木県 2 高根沢町石末*=1.6 1 那須町寺子*=1.4 栃木那珂川町小川*=1.4 市貝町市塙*=1.2 那須塩原市鍋掛*=0.9 那須烏山市中央=0.8 宇都宮市明保野町=0.6 益子町益子=0.6 大田原市黒羽田町=0.6 栃木市旭町=0.5 群馬県 2 群馬明和町新里*=1.5 1 邑楽町中野*=1.4 館林市城町*=1.1 群馬千代田町赤岩*=1.1 桐生市元宿町*=0.8 板倉町板倉=0.8 桐生市織姫町=0.6 埼玉県 2 加須市大利根*=1.8 春日部市谷原新田*=1.7 宮代町笠原*=1.7 加須市下三俣*=1.5 久喜市青葉*=1.5 久喜市栗橋*=1.5 さいたま中央区下落合*=1.5 1 熊谷市大里*=1.4 さいたま大宮区天沼町*=1.3 川島町平沼*=1.2 吉見町下細谷*=1.1 戸田市上戸田*=1.1 行田市本丸*=1.1 毛呂山町岩井*=1.0 行田市南河原*=0.9 久喜市下早見=0.9 鳩ヶ谷市三ツ和*=0.9 坂戸市千代田*=0.8 さいたま浦和区高砂=0.8 熊谷市桜町=0.8 千葉県 2 香取市佐原下川岸=1.6 1 香取市役所*=1.4 千葉中央区都町*=1.4 千葉中央区中央港=1.0 東金市日吉台*=1.0 長生村本郷*=0.9 市原市姉崎*=0.9 千葉花見川区花島町*=0.8 多古町多古=0.7 千葉若葉区小倉台*=0.6 神奈川県 2 横浜西区みなとみらい*=1.8 横浜中区山吹町*=1.7 横浜中区日本大通*=1.6 1 横浜中区山下町*=1.4 横浜中区山手町=1.0 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.5 新潟県 2 村上市今宿*=2.0 阿賀野市岡山町*=2.0 村上市府屋*=1.9 新発田市住田*=1.8 村上市岩沢*=1.7 五泉市太田*=1.7 村上市片町*=1.6 阿賀野市姥ヶ橋*=1.6 阿賀町鹿瀬中学校*=1.6 加茂市幸町*=1.5 新潟南区白根*=1.5 1 南魚沼市六日町=1.4 村上市山口*=1.4 見附市昭和町*=1.3 阿賀町津川*=1.3 胎内市新和町=1.3 新発田市中央町*=1.2 村上市三之町*=1.2 阿賀野市保田*=1.1 新潟中央区新潟市役所*=1.1 新潟中央区幸西=1.0 新潟江南区泉町*=1.0 五泉市村松乙=0.9 新潟西蒲区役所=0.8 村上市塩町=0.7 村上市寒川*=0.6 山梨県 2 忍野村忍草*=1.6 1 中央市成島*=1.2 富士河口湖町船津=0.8 東京都 1 東京江戸川区船堀*=1.4 東京江東区東陽*=1.3 東京江東区森下*=1.3 東京荒川区荒川*=1.3 東京墨田区東向島*=1.2 東京江東区亀戸*=1.2 東京荒川区東尾久*=1.2 東京足立区神明南*=1.2 東京足立区千住中居町*=1.2 八王子市堀之内*=1.2 東京足立区伊興*=1.1 町田市忠生*=1.1 東京中央区勝どき*=1.0 東京国際空港=1.0 東京大田区本羽田*=1.0 多摩市鶴牧*=1.0 町田市中町*=0.9 東京杉並区高井戸*=0.8 東京北区赤羽南*=0.8 東京千代田区大手町=0.8 東京千代田区麴町*=0.8 東京港区南青山*=0.7 東京板橋区板橋*=0.7 国分寺市戸倉=0.6 東京北区西ヶ原*=0.5 長野県 1 長野南牧村海ノ口*=1.1 諏訪市湖岸通り=0.8 茅野市葛井公園*=0.6 静岡県 1 御殿場市萩原=1.0 伊豆の国市四日町*=0.8 西伊豆町宇久須*=0.6 沼津市高島本町*=0.6				
17	5 09 53	北海道東方沖 北海道 1 根室市落石東*=0.9 標津町北2条*=0.7 根室市瑤瑤瑠*=0.6	43° 49.1' N	147° 10.7' E	30km	M: 4.9
18	5 13 20	茨城県南部 茨城県 1 鉾田市当間*=1.0	35° 53.5' N	140° 16.5' E	38km	M: 2.9
19	5 14 53	茨城県沖 福島県 1 天栄村下松本*=0.8 白河市新白河*=0.6	36° 49.8' N	141° 26.9' E	73km	M: 3.8
20	5 20 04	沖縄本島近海 沖縄県 1 国頭村奥=0.5	26° 56.3' N	128° 06.3' E	59km	M: 3.5
21	6 03 45	岩手県内陸南部 岩手県 1 奥州市胆沢区*=1.0	39° 09.8' N	141° 00.0' E	7km	M: 3.2
22	6 18 03	茨城県南部 埼玉県 2 加須市大利根*=1.5 1 長瀨町野上下郷*=1.0 久喜市下早見=0.7 東松山市松葉町*=0.6 滑川町福田*=0.6 上尾市本町*=0.6 行田市本丸*=0.5 加須市下三俣*=0.5 久喜市青葉*=0.5 茨城県 1 筑西市門井*=1.2 土浦市常名=0.5 坂東市役所*=0.5 常陸大宮市北町*=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=1.2 野木町丸林*=1.2 岩舟町静*=1.2 佐野市中町*=0.9 佐野市高砂町*=0.9 鹿沼市晃望台*=0.9 日光市中鉢石町*=0.9 足利市大正町*=0.9 栃木市藤岡町藤岡*=0.9 栃木市旭町=0.7 日光市足尾町松原*=0.7 下野市石橋*=0.6 上三川町しらさぎ*=0.6 茂木町茂木*=0.6 佐野市葛生東*=0.6 鹿沼市口栗野*=0.6 群馬県 1 桐生市元宿町*=0.9 沼田市利根町*=0.8 邑楽町中野*=0.5 伊勢崎市西久保町*=0.5 館林市美園町*=0.5	36° 05.4' N	139° 46.8' E	46km	M: 3.6
23	6 18 08	和歌山県北部 和歌山県 1 かつらぎ町丁ノ町*=0.8	34° 15.0' N	135° 25.2' E	8km	M: 2.0

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
24	6 20 32	徳島県北部 徳島県	33° 59.1' N	134° 16.9' E	7km	M: 2.3
		1 美馬市木屋平*=0.8				
25	6 21 22	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 40.3' N	142° 07.5' E	41km	M: 3.8
		1 一関市室根町*=1.0 一関市千厩町*=0.7 釜石市中妻町*=0.7 1 気仙沼市赤岩=0.5 気仙沼市笹が陣*=0.5				
26	7 02 28	徳島県北部 徳島県	33° 59.1' N	134° 16.9' E	6km	M: 2.6
		1 美馬市木屋平*=1.3				
27	7 05 15	宮城県沖 岩手県	38° 40.2' N	142° 07.8' E	41km	M: 3.5
		1 一関市千厩町*=0.7				
28	7 09 02	茨城県南部 茨城県	36° 01.2' N	140° 05.3' E	62km	M: 3.8
		2 坂東市馬立*=1.6 取手市寺田*=1.6 土浦市常名=1.5 1 つくば市小荊*=1.4 鉾田市当間*=1.3 桜川市岩瀬*=1.2 茨城古河市下大野*=1.2 土浦市下高津*=1.2 桜川市真壁*=1.1 坂東市役所*=1.1 筑西市海老ヶ島*=1.1 つくば市谷田部*=1.1 境町旭町*=1.0 常陸大宮市北町*=1.0 常陸大宮市野口*=0.9 筑西市門井*=0.9 下妻市本城町*=0.9 小美玉市小川*=0.8 稲敷市江戸崎甲*=0.8 筑西市舟生=0.8 石岡市柿岡=0.8 笠間市下郷*=0.8 かすみがうら市上土田*=0.8 坂東市山*=0.7 笠間市石井*=0.7 桜川市羽田*=0.7 つくば市天王台*=0.7 つくばみらい市福田*=0.7 小美玉市上玉里*=0.6 常総市水海道諏訪町*=0.6 常総市新石下*=0.6 坂東市岩井=0.6 城里町阿波山*=0.6 下妻市鬼怒*=0.5 牛久市中央*=0.5 常陸大宮市上小瀬*=0.5				
		栃木県				
		2 真岡市石島*=1.8 栃木市旭町=1.6 1 宇都宮市明保野町=1.4 下野市小金井*=1.2 足利市大正町*=1.1 鹿沼市晃望台*=1.1 鹿沼市今宮町*=1.1 真岡市田町*=1.1 日光市中鉢石町*=1.0 鹿沼市口栗野*=0.9 岩舟町静*=0.9 佐野市高砂町*=0.8 小山市神鳥谷*=0.8 西方町本城*=0.8 日光市足尾町松原*=0.8 栃木市大平町富田*=0.8 小山市中央町*=0.7 茂木町茂木*=0.6 野木町丸林*=0.6 下野市田中*=0.6 佐野市葛生東*=0.6 日光市足尾町中才*=0.5 下野市石橋*=0.5 佐野市田沼町*=0.5				
		群馬県				
		1 邑楽町中野*=0.9 桐生市元宿町*=0.6 太田市西本町*=0.6 館林市美園町*=0.6 群馬明和町新里*=0.5 群馬千代田町赤岩*=0.5				
		埼玉県				
		1 東松山市松葉町*=0.7 久喜市下早見=0.6 さいたま浦和区高砂=0.6				
		千葉県				
		1 柏市旭町=0.9 成田市花崎町=0.6				
		東京都				
		1 東京千代田区大手町=0.5				
29	7 09 04	島根県東部 島根県	35° 08.1' N	132° 40.8' E	6km	M: 2.3
		1 島根美郷町邑智高校*=0.6				
30	7 19 12	天草灘 熊本県	32° 25.5' N	129° 56.5' E	12km	M: 2.4
		1 天草市天草町*=0.8				
31	8 08 14	豊後水道 愛媛県	33° 07.2' N	132° 07.1' E	43km	M: 3.0
		1 宇和島市丸穂*=0.7				
32	8 14 19	熊本県阿蘇地方 熊本県	33° 04.5' N	131° 11.0' E	3km	M: 3.0
		1 産山村山鹿*=1.4				
33	8 15 25	青森県東方沖 青森県 岩手県	40° 54.6' N	142° 29.7' E	35km	M: 4.0
		1 八戸市湊町=1.0 五戸町古館=0.9 八戸市内丸*=0.8 東通村小田野沢*=0.5 青森南部町苦米地*=0.5 1 二戸市石切所*=1.0 軽米町軽米*=0.9 八幡平市田頭*=0.6				
34	8 21 23	釧路沖 北海道	42° 34.4' N	144° 31.7' E	59km	M: 4.7
		3 釧路市黒金町*=3.3 弟子屈町弟子屈*=2.7 釧路市音別町直別*=2.7 弟子屈町美里=2.6 釧路市幸町=2.6 白糠町西 1 条*=2.6 別海町西春別*=2.6 標茶町塘路*=2.5 2 鶴居村鶴居東*=2.4 釧路市阿寒町中央*=2.3 十勝池田町西 1 条*=2.3 標津町北 2 条*=2.3 別海町本別海*=2.3 厚岸町尾幌=2.2 浦幌町桜町*=2.2 本別町向陽町*=2.1 釧路町別保*=2.1 標茶町川上*=2.0 中標津町丸山*=2.0 根室市厚床*=2.0 足寄町南 1 条*=1.9 中標津町養老牛=1.9 足寄町上螺湾=1.9 厚岸町真栄町*=1.8 十勝大樹町生花*=1.7 陸別町陸別*=1.7 新得町 2 条*=1.7 釧路市音別町尺別=1.6 別海町常盤=1.6 清里町羽衣町*=1.5 本別町北 2 丁目=1.5 北見市留辺蘂町栄町*=1.5 1 斜里町本町=1.4 小清水町小清水*=1.4 浜中町霧多布*=1.4 弟子屈町サワンチサップ*=1.3 鹿追町東町*=1.2 十勝清水町南 4 条=1.2 幕別町本町*=1.2 美幌町東 3 条=1.2 遠軽町丸瀬布金湧山=1.2 豊頃町茂岩本町*=1.1 置戸町拓殖*=1.0 広尾町並木通=1.0 帯広市東 6 条*=1.0 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*=1.0 幕別町忠類錦町*=1.0 根室市落石東*=1.0 斜里町ウトロ香川*=0.9 根室市瑤瑤瑠*=0.9 北見市留辺蘂町富士見*=0.8 音更町元町*=0.8 訓子府町東町*=0.8 津別町幸町*=0.8 南富良野町役場*=0.8 大空町東藻琴*=0.8 更別村更別*=0.7 網走市南 6 条*=0.7 遠軽町生田原*=0.7 芽室町東 2 条*=0.7 大空町女満別西 3 条*=0.7 羅臼町岬町*=0.7 帯広市東 4 条=0.7 北見市留辺蘂町上町=0.7 羅臼町緑町*=0.6 中富良野町市街地*=0.6 根室市牧の内*=0.6 十勝大樹町東本通*=0.6 中札内村東 2 条*=0.6 羅臼町春日=0.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
35	9 04 43	台湾付近 沖縄県	24° 17.9' N	122° 01.5' E	28km	M: 5.4 1 与那国町久部良=0.9 与那国町祖納=0.6 竹富町船浮=0.5
36	9 09 41	与那国島近海 沖縄県	24° 39.5' N	122° 33.5' E	116km	M: 5.0 1 与那国町役場*=1.3 与那国町久部良=1.2 石垣市新栄町*=1.1 竹富町船浮=1.1 石垣市美崎町*=0.9 竹富町大原=0.8 石垣市登野城=0.8 石垣市平久保=0.6 与那国町祖納=0.5
37	9 22 47	宮城県沖 宮城県	38° 37.1' N	141° 54.0' E	47km	M: 3.2 1 南三陸町歌津*=0.6
38	10 03 31	岩手県沖 青森県 岩手県	40° 22.2' N	142° 16.9' E	40km	M: 4.0 1 八戸市内丸*=1.0 八戸市湊町=0.6 青森南部町苫米地*=0.5 1 軽米町軽米*=1.3 盛岡市玉山区薮川*=0.7 八幡平市田頭*=0.6
39	10 09 10	和歌山県北部 和歌山県	34° 12.0' N	135° 12.7' E	3km	M: 2.3 1 和歌山市男野芝丁=0.9 和歌山市一番丁*=0.9
40	10 19 24	胆振地方中東部 北海道	42° 39.6' N	142° 05.6' E	132km	M: 3.9 1 浦幌町桜町*=1.0
41	10 20 32	茨城県北部 福島県 茨城県	36° 38.7' N	140° 24.0' E	72km	M: 3.4 1 棚倉町棚倉中居野=1.2 いわき市三和町=0.7 浅川町浅川*=0.7 白河市新白河*=0.5 1 ひたちなか市東石川*=1.3 水戸市千波町*=1.2 日立市助川小学校*=1.1 ひたちなか市南神敷台*=0.9 常陸大宮市北町*=0.9 水戸市金町=0.8 常陸大宮市野口*=0.8 常陸大宮市上小瀬*=0.8 水戸市中央*=0.7 常陸太田市高柿町*=0.7 高萩市安良川*=0.7 城里町阿波山*=0.7 大子町池田*=0.6 常陸太田市町屋町=0.5
42	11 02 28	静岡県伊豆地方 静岡県	34° 50.7' N	138° 51.4' E	7km	M: 2.8 1 松崎町江奈*=1.1 東伊豆町奈良本*=1.0 西伊豆町宇久須*=1.0 河津町田中*=0.8
43	11 11 00	茨城県沖 茨城県	36° 23.0' N	141° 02.1' E	46km	M: 4.1 2 高萩市安良川*=1.7 鉾田市当間*=1.5 1 茨城町小堤*=1.4 日立市助川小学校*=1.3 土浦市常名=1.3 鉾田市汲上*=1.3 日立市役所*=1.2 北茨城市磯原町*=1.2 ひたちなか市南神敷台*=1.2 高萩市本町*=1.1 鉾田市鉾田=1.1 常陸大宮市野口*=1.0 水戸市金町=1.0 茨城鹿嶋市宮中*=1.0 水戸市千波町*=1.0 水戸市中央*=1.0 大子町池田*=1.0 茨城鹿嶋市鉢形=0.9 常陸太田市高柿町*=0.9 ひたちなか市東石川*=0.9 常陸大宮市山方*=0.8 筑西市門井*=0.8 常陸大宮市上小瀬*=0.8 鉾田市造谷*=0.8 水戸市内原町*=0.8 土浦市下高津*=0.8 日立市十王町友部*=0.8 石岡市柿岡=0.7 取手市寺田*=0.7 つくば市谷田部*=0.7 常陸大宮市北町*=0.7 かすみがうら市上土田*=0.7 桜川市羽田*=0.6 小美玉市小川*=0.6 小美玉市堅倉*=0.6 美浦村受領*=0.6 稲敷市江戸崎甲*=0.6 小美玉市上玉里*=0.6 つくば市天王台*=0.6 福島県 1 天栄村下松本*=0.7 玉川村小高*=0.7 棚倉町棚倉中居野=0.6 白河市新白河*=0.5 いわき市小名浜=0.5 栃木県 1 真岡市石島*=1.2 市貝町市塙*=1.0 茂木町茂木*=0.8 小山市神鳥谷*=0.5 芳賀町祖母井*=0.5 益子町益子=0.5 千葉県 1 香取市佐原下川岸=0.8 成田市花崎町=0.6
44	11 13 28	奄美大島近海 鹿児島県	27° 54.2' N	128° 57.0' E	44km	M: 3.1 1 伊仙町伊仙*=0.7
45	12 03 09	京都府北部 京都府 福井県 兵庫県 兵庫県	35° 16.5' N	135° 17.9' E	8km	M: 3.6 2 福知山市三和町千束*=2.4 綾部市若竹町*=1.9 京丹波町本庄*=1.9 1 福知山市大江町河守*=1.4 福知山市長田野町*=1.3 京丹波町橋爪*=1.2 南丹市園部町小桜町*=1.1 京丹波町坂原=0.9 京丹波町蒲生*=0.9 京丹波市大宮町*=0.7 与謝野町加悦*=0.6 福知山市内記=0.6 南丹市八木町八木*=0.5 舞鶴市北吸*=0.5 1 高浜町宮崎=0.9 福井おおい町名田庄久坂*=0.8 1 養父市広谷*=1.1 丹波市市島町*=1.0 朝来市和田山町柳原*=0.9 篠山市杉*=0.9 丹波市春日町*=0.9 篠山市宮田*=0.7 朝来市和田山町枚田=0.6
46	12 04 17	岩手県沖 青森県 岩手県	40° 04.0' N	142° 06.3' E	39km	M: 3.9 2 青森南部町平*=1.8 八戸市湊町=1.6 1 八戸市内丸*=1.4 青森南部町苫米地*=1.3 五戸町古館=1.1 青森南部町沖田面*=1.0 おいらせ町中下田*=0.6 東北町上北南*=0.5 2 軽米町軽米*=2.2 九戸村伊保内*=1.7 岩手洋野町種市=1.6 二戸市石切所*=1.5 1 盛岡市玉山区薮川*=1.4 久慈市川崎町=1.2 普代村銅屋*=1.1 岩手洋野町大野*=1.1 盛岡市玉山区渋民*=1.1 葛巻町葛巻元木=1.1 八幡平市田頭*=1.1 二戸市浄法寺町*=1.0 葛巻町消防分署*=0.9 花巻市大迫総合支所*=0.9 遠野市宮守町*=0.9 久慈市山形町*=0.8 田野畑村田野畑=0.7 陸前高田市高田町*=0.7 一関市千厩町*=0.7 二戸市福岡=0.6 宮古市門馬田代*=0.6 山田町大沢*=0.6 盛岡市馬場町*=0.5 遠野市松崎町*=0.5 花巻市大迫町=0.5 奥州市胆沢区*=0.5
47	12 13 21	宮古島近海 沖縄県	24° 57.8' N	125° 30.5' E	23km	M: 4.4 2 宮古島市平良西仲宗根=1.5

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
48	12 17 15	1 宮古島市平良池間=1.4 宮古島市平良狩俣*=1.3 宮古島市伊良部=1.2 宮古島市城辺福北=1.0 宮古島市城辺福西*=0.8 宮古島市平良下里=0.7 沖縄本島近海 27° 01.5' N 127° 52.3' E 61km M: 4.4 沖縄県 3 本部町役場*=2.7 2 今帰仁村仲宗根*=2.4 恩納村恩納*=2.2 うるま市みどり町*=2.2 中城村当間*=2.1 名護市港*=2.1 座間味村座間味*=2.0 西原町嘉手苅*=1.9 宜野座村宜野座*=1.9 国頭村辺土名*=1.9 国頭村奥=1.8 宜野湾市野嵩*=1.8 那覇市港町*=1.6 豊見城市翁長*=1.6 名護市豊原=1.5 金武町金武*=1.5 糸満市潮崎町*=1.5 読谷村座喜味=1.5 北谷町桑江*=1.5 1 伊平屋村我喜屋=1.4 伊平屋村役場*=1.4 嘉手納町嘉手納*=1.4 北中城村喜舎場*=1.4 与那原町上与那原*=1.4 渡名喜村渡名喜*=1.4 南城市知念久手堅*=1.4 伊江村東江前*=1.3 伊是名村仲田*=1.2 那覇市樋川=1.2 南風原町兼城*=1.2 那覇空港=1.2 名護市宫里=1.2 東村平良*=1.1 久米島町謝名堂=1.1 浦添市安波茶*=1.0 南城市玉城前川=1.0 栗国村役場*=0.9 久米島町比嘉*=0.9 栗国村浜=0.8 鹿児島県 2 与論町茶花*=1.8 1 知名町知名*=0.8 知名町瀬利覚=0.7				
49	12 19 01	岩手県沖 39° 49.0' N 142° 18.7' E 69km M: 3.7 青森県 1 八戸市内丸*=0.8 八戸市湊町=0.7 青森南部町苫米地*=0.6 岩手県 1 八幡平市田頭*=0.8 田野畑村田野畑=0.7 九戸村伊保内*=0.5				
50	13 04 17	和歌山県北部 34° 09.0' N 135° 13.2' E 4km M: 1.9 和歌山県 1 海南市日方*=0.9				
51	13 20 36	沖縄本島北西沖 27° 10.9' N 127° 30.3' E 88km M: 4.0 沖縄県 1 国頭村辺土名*=0.7				
52	13 21 00	陸奥湾 41° 09.3' N 140° 51.0' E 11km M: 3.0 青森県 2 むつ市脇野沢*=1.6 1 佐井村長後*=0.6				
53	13 21 26	新島・神津島近海 34° 32.7' N 139° 16.3' E 11km M: 2.0 東京都 1 東京利島村=0.5				
54	13 21 28	新島・神津島近海 34° 32.9' N 139° 16.6' E 12km M: 3.1 東京都 2 新島村式根島=1.9 東京利島村=1.7 1 新島村本村*=0.9 伊豆大島町波浮港*=0.5 伊豆大島町差木地=0.5				
55	13 22 01	茨城県沖 36° 38.2' N 141° 17.2' E 46km M: 3.5 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.5				
56	14 12 59	兵庫県南東部 35° 03.6' N 135° 11.8' E 13km M: 2.4 兵庫県 1 三田市下里*=0.6				
57	14 20 55	伊予灘 33° 29.8' N 131° 51.7' E 74km M: 3.8 愛媛県 2 大洲市大洲*=1.5 1 八幡浜市五反田*=1.3 八幡浜市保内町*=1.3 伊方町湊浦*=1.3 大洲市長浜*=1.2 西予市三瓶町*=1.1 松野町松丸*=1.0 松山市中島大浦*=1.0 宇和島市丸穂*=1.0 内子町内子*=0.9 宇和島市三間町*=0.9 愛南町柏*=0.9 伊方町三崎*=0.8 西予市明浜町*=0.8 今治市吉海町*=0.8 西予市宇和町*=0.7 大洲市肱川町*=0.6 愛南町船越*=0.6 今治市南宝来町二丁目=0.5 八幡浜市広瀬=0.5 伊方町三机*=0.5 西条市丹原町鞍瀬=0.5 西予市野村町=0.5 山口県 2 周防大島町東和総合支所*=1.9 周防大島町平野*=1.7 1 周防大島町西安下庄*=1.4 周防大島町久賀*=1.2 防府市西浦*=1.1 上関町長島*=0.9 平生町平生*=0.8 周南市岐山通り*=0.7 岩国市横山*=0.7 防府市寿=0.6 柳井市大島*=0.6 山口市徳地堀*=0.5 周南市桜馬場通り*=0.5 岩国市今津=0.5 大分県 2 大分市佐賀関*=1.9 臼杵市臼杵*=1.9 1 国東市田深*=1.4 臼杵市乙見=1.4 国東市鶴川=1.2 津久見市立花町*=0.9 佐伯市蒲江=0.9 杵築市南杵築*=0.8 大分市長浜=0.5 岡山県 1 岡山北区御津金川*=0.5 広島県 1 呉市川尻町*=1.2 大崎上島町中野*=0.9 呉市倉橋町支所*=0.9 呉市安浦町*=0.9 廿日市市大野*=0.8 呉市広*=0.7 大崎上島町東野*=0.7 呉市下蒲刈町*=0.7 広島安芸区中野*=0.7 尾道市向島町*=0.6 広島西区己斐*=0.6 呉市豊町*=0.6 東広島市河内町*=0.5 安芸高田市向原町*=0.5 高知県 1 宿毛市桜町*=1.1 四万十市西土佐江川崎*=0.5				
58	15 04 09	熊本県阿蘇地方 32° 57.6' N 131° 05.0' E 5km M: 2.5 熊本県 2 阿蘇市内牧*=1.5 1 阿蘇市一の宮町*=0.7 南阿蘇村中松=0.6				
59	15 04 57	熊本県阿蘇地方 32° 57.6' N 131° 05.2' E 6km M: 2.7 熊本県 2 阿蘇市内牧*=1.9 1 南阿蘇村中松=1.4 阿蘇市一の宮町*=0.9				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
60	15 18 54	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.6	29° 34.6' N	129° 58.5' E	63km	M: 3.5
61	16 05 21	熊本県阿蘇地方 熊本県 1 南阿蘇村中松=0.6	32° 57.7' N	131° 05.1' E	6km	M: 2.1
62	16 06 18	釧路沖 北海道 2 別海町西春別*=1.6 別海町常盤=1.5 1 標茶町塘路*=1.2 標津町北2条*=1.2 根室市厚床*=1.2 別海町本別海*=1.1 厚岸町尾幌=1.1 鶴居村鶴居東*=1.0 根室市牧の内*=1.0 羅臼町岬町*=1.0 足寄町上螺湾=0.9 弟子屈町弟子屈*=0.9 釧路市音別町直別*=0.8 弟子屈町美里=0.8 釧路市阿寒町中央*=0.8 標茶町川上*=0.7 清里町羽衣町*=0.7 根室市落石東*=0.7 根室市瑤瑤瑠*=0.7 釧路町別保*=0.6 足寄町南1条*=0.6 釧路市幸町=0.6 白糠町西1条*=0.5 中標津町養老牛=0.5 厚岸町真栄町*=0.5	42° 48.8' N	145° 01.4' E	90km	M: 4.2
63	16 06 57	千葉県北東部 千葉県 2 大網白里町大網*=1.7 市原市姉崎*=1.5 1 九十九里町片貝*=1.3 茂原市道表*=1.2 東金市日吉台*=1.1 長南町長南*=1.0 白子町関*=0.9 千葉緑区おゆみ野*=0.9 長生村本郷*=0.8 山武市殿台*=0.8 長柄町桜谷*=0.8 大多喜町大多喜*=0.7 芝山町小池*=0.6 千葉一宮町一宮=0.6 東金市東岩崎*=0.6 千葉中央区千葉市役所*=0.6 東金市東新宿=0.6 長柄町大津倉=0.6	35° 25.1' N	140° 22.2' E	25km	M: 3.2
64	16 16 57	山梨県東部・富士五湖 神奈川県 1 神奈川山北町山北*=0.7 山梨県 1 富士河口湖町船津=1.1 大月市御大刀*=0.7 鳴沢村役場*=0.6 富士河口湖町長浜*=0.6	35° 32.6' N	139° 00.5' E	20km	M: 3.1
65	16 20 24	伊豆大島近海 静岡県 2 東伊豆町奈良本*=1.6	34° 48.3' N	139° 14.8' E	12km	M: 2.6
66	17 19 01	岩手県内陸南部 岩手県 2 一関市千厩町*=2.2 一関市室根町*=1.7 1 陸前高田市高田町*=1.4 平泉町平泉*=1.4 藤沢町藤沢*=1.2 大船渡市猪川町=1.1 八幡平市田頭*=1.1 奥州市胆沢区*=1.1 一関市川崎町*=1.0 大船渡市大船渡町=1.0 一関市花泉町*=1.0 盛岡市玉山区薮川*=0.9 花巻市石鳥谷町*=0.9 一関市大東町=0.8 釜石市中妻町*=0.8 紫波町日詰*=0.7 宮古市門馬田代*=0.7 奥州市前沢区*=0.7 北上市柳原町=0.7 花巻市大迫町=0.6 遠野市宮守町*=0.5 盛岡市馬場町*=0.5 矢巾町南矢幅*=0.5 住田町世田米*=0.5 宮城県 2 南三陸町歌津*=1.8 1 気仙沼市赤岩=1.1 石巻市桃生町*=1.1 登米市石越町*=1.0 気仙沼市笹が陣*=0.9 登米市中田町=0.9 登米市東和町*=0.9 登米市豊里町*=0.9 気仙沼市唐桑町*=0.8 南三陸町志津川=0.8 登米市南方町*=0.7 栗原市栗駒=0.7 大崎市田尻*=0.7 石巻市泉町=0.7 石巻市門脇*=0.7 登米市津山町*=0.6 涌谷町新町=0.6 大崎市古川北町*=0.5 石巻市北上町*=0.5 女川町女川浜*=0.5	38° 54.0' N	141° 11.7' E	85km	M: 3.8
67	18 10 52	山形県沖 山形県 1 酒田市亀ヶ崎=1.1 酒田市宮野浦*=1.1 酒田市山田*=0.5	38° 54.4' N	139° 33.9' E	15km	M: 3.9
68	18 19 12	茨城県沖 福島県 1 玉川村小高*=1.4 田村市大越町*=1.4 郡山市開成*=1.0 白河市東*=1.0 浅川町浅川*=0.9 浪江町幾世橋=0.9 古殿町松川*=0.9 田村市都路町*=0.8 楢葉町北田*=0.8 小野町中通*=0.7 いわき市三和町=0.7 田村市常葉町*=0.7 郡山市朝日=0.6 富岡町本岡*=0.6 天栄村下松本*=0.6 須賀川市八幡山*=0.5 福島広野町下北迫大谷地原*=0.5 棚倉町棚倉中居野=0.5 田村市船引町=0.5 川内村下川内=0.5 茨城県 1 日立市助川小学校*=1.0 高萩市安良川*=0.7 栃木県 1 那須烏山市中央=0.8 宇都宮市明保野町=0.6	36° 45.0' N	140° 58.3' E	60km	M: 3.9
69	18 22 03	与那国島近海 沖縄県 2 与那国町久部良=1.5 与那国町役場*=1.5 1 与那国町祖納=0.9	23° 57.3' N	122° 25.8' E	22km	M: 5.3
70	19 17 21	北海道北西沖 青森県 1 東通村小田野沢*=1.0 八戸市湊町=0.9 八戸市内丸*=0.6 東通村砂子又*=0.6	44° 35.7' N	141° 17.8' E	256km	M: 4.5
71	20 11 13	福島県浜通り 福島県 1 浪江町幾世橋=0.6	37° 03.7' N	140° 44.8' E	101km	M: 3.4
72	20 13 22	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市男野芝丁=0.8 和歌山市一番丁*=0.7 海南市日方*=0.7	34° 11.2' N	135° 12.0' E	3km	M: 2.3
73	20 19 13	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市平良西仲宗根=0.7	24° 48.9' N	125° 23.2' E	25km	M: 3.2
74	21 02 39	紀伊水道 和歌山県 1 御坊市菌=0.6 日高川町土生*=0.6	33° 49.6' N	134° 58.5' E	13km	M: 3.3

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
75	21 06 19	奈良県 奈良県	34° 12.3' N	135° 41.6' E	58km	M: 5.1
		4 宇陀市菟田野区松井* = 3.5 3 桜井市栗殿* = 3.4 高取町観音寺* = 3.4 御所市役所* = 3.3 五條市大塔町簾* = 3.3 奈良川上村迫* = 3.3 広陵町南郷* = 3.1 橿原市八木町* = 3.0 田原本町役場* = 3.0 黒滝村寺戸* = 2.9 十津川村平谷* = 2.9 天理市川原城町* = 2.9 宇陀市大宇陀区迫間* = 2.9 香芝市本町* = 2.8 奈良川西町結崎* = 2.8 大和高田市野口* = 2.8 大和高田市大中* = 2.8 大和郡山市北郡山町* = 2.8 桜井市池之内* = 2.8 葛城市柿本* = 2.8 上牧町上牧* = 2.7 大淀町検垣本* = 2.7 葛城市長尾* = 2.7 安堵町東安堵* = 2.7 宇陀市榛原区下井足* = 2.7 五條市本町* = 2.6 生駒市東新町* = 2.6 斑鳩町法隆寺西* = 2.6 河合町池部* = 2.5 吉野町上市* = 2.5 下市町下市* = 2.5 天川村沢谷* = 2.5 2 奈良市半田開町* = 2.4 奈良市都祁白石町* = 2.4 平群町吉新* = 2.4 三郷町勢野西* = 2.4 奈良市二条大路南* = 2.3 御杖村菅野* = 2.3 東吉野村小川* = 2.3 宇陀市室生区大野* = 2.3 明日香村岡* = 2.2 王寺町王寺* = 2.2 十津川村小原* = 2.0 奈良市月ヶ瀬尾山* = 1.9 山添村大西* = 1.9 曽爾村今井* = 1.9 五條市西吉野町* = 1.8 野迫川村北股* = 1.6 五條市大塔町辻堂* = 1.5 1 下北山村寺垣内* = 1.4 平群町鳴川* = 1.2 福井県 3 福井坂井市三国町中央* = 2.8 越前町西田中* = 2.8 福井坂井市春江町随応寺* = 2.7 あわら市市姫* = 2.7 福井市大手* = 2.7 大野市朝日* = 2.6 福井市豊島* = 2.6 福井坂井市坂井町下新庄* = 2.5 あわら市国影* = 2.5 2 福井市板垣* = 2.4 越前市栗田部* = 2.1 福井市蒲生町* = 1.9 鯖江市水落町* = 1.9 永平寺町栗住波* = 1.9 福井坂井市丸岡町西里丸岡* = 1.9 敦賀市松栄町* = 1.9 福井若狭町中央* = 1.9 福井市小羽町* = 1.8 敦賀市中央* = 1.8 越前町織田* = 1.8 永平寺町松岡春日* = 1.7 越前市村国* = 1.6 福井坂井市三国町錦* = 1.6 福井池田町稲荷* = 1.6 大野市川合* = 1.6 南越前町今庄* = 1.6 高浜町宮崎* = 1.6 南越前町東大道* = 1.6 福井おおい町本郷* = 1.6 大野市天神町* = 1.5 福井市美山町* = 1.5 小浜市四谷町* = 1.5 岐阜県 1 越前市高瀬* = 1.4 越前町道口* = 1.3 越前町江波* = 1.3 勝山市旭町* = 1.3 小浜市大手町* = 1.3 福井美浜町郷市* = 1.3 永平寺町東古市* = 1.2 福井若狭町市場* = 1.1 南越前町河野* = 0.8 福井おおい町名田庄久坂* = 0.5 福井美浜町新庄* = 0.5 3 岐阜南八剣* = 2.6 大野町大野* = 2.6 安八町水取* = 2.5 2 大垣市丸の内* = 2.4 大垣市墨俣町* = 2.4 羽島市竹鼻町* = 2.4 笠松町司町* = 2.4 養老町高田* = 2.4 瑞穂市別府* = 2.3 海津市平田町* = 2.3 輪之内町四郷* = 2.3 揖斐川町東津汲* = 2.2 岐阜山県市高木* = 2.2 岐阜市柳津町* = 2.2 本巣市根尾* = 2.1 関ヶ原町関ヶ原* = 2.1 各務原市川島河田町* = 2.1 多治見市笠原町* = 2.1 瑞穂市宮田* = 2.1 岐阜市加納二之丸* = 2.1 揖斐川町谷汲* = 2.0 岐阜山県市大門* = 2.0 本巣市下真桑* = 2.0 岐阜池田町六之井* = 2.0 海津市海津町* = 2.0 揖斐川町東杉原* = 2.0 垂井町役場* = 1.9 神戸町神戸* = 1.9 岐阜市京町* = 1.9 揖斐川町上南方* = 1.9 関市若草通り* = 1.9 瑞浪市上平町* = 1.8 土岐市泉町* = 1.8 揖斐川町西横山* = 1.8 揖斐川町坂内* = 1.7 可児市広見* = 1.7 本巣市三橋* = 1.6 郡上市白鳥町長滝* = 1.6 美濃市役所* = 1.6 中津川市本町* = 1.6 恵那市長島町* = 1.6 中津川市かやの木町* = 1.5 本巣市文殊* = 1.5 恵那市山岡町* = 1.5 各務原市那加桜町* = 1.5 岐阜川辺町中川辺* = 1.5 八百津町八百津* = 1.5 1 多治見市三笠町* = 1.4 恵那市長島小学校* = 1.4 恵那市岩村町* = 1.4 美濃加茂市西町* = 1.4 坂祝町取組* = 1.4 揖斐川町春日* = 1.4 海津市南濃町* = 1.4 関市板取* = 1.3 岐阜山県市谷合* = 1.3 郡上市白鳥町白鳥* = 1.3 美濃加茂市太田町* = 1.3 白川町河岐* = 1.2 中津川市加子母* = 1.2 関市中之保* = 1.2 恵那市上矢作町* = 1.2 郡上市高鷲町* = 1.1 下呂市下呂小学校* = 1.1 御嵩町御嵩* = 1.1 関市上之保* = 1.1 中津川市川上* = 1.1 中津川市山口* = 1.1 郡上市八幡町旭* = 1.1 中津川市坂下* = 1.0 大垣市上石津町* = 1.0 関市洞戸市場* = 1.0 関市武芸川町* = 1.0 下呂市金山町* = 1.0 下呂市馬瀬* = 1.0 飛騨市河合町元田* = 0.9 可児市兼山* = 0.9 郡上市八幡町島谷* = 0.9 白川町黒川* = 0.9 郡上市美並町* = 0.9 中津川市福岡* = 0.8 郡上市大和町* = 0.8 東白川村神土* = 0.8 高山市一之宮町* = 0.8 恵那市串原* = 0.8 飛騨市古川町* = 0.7 下呂市森* = 0.7 郡上市明宝* = 0.7 七宗町上麻生* = 0.7 高山市国府町* = 0.7 高山市荘川町* = 0.7 中津川市付知町* = 0.6 愛知県 3 名古屋南区鳴尾* = 3.4 半田市東洋町* = 3.2 知多市緑町* = 3.1 刈谷市寿町* = 3.0 名古屋港区金城ふ頭* = 2.9 西尾市矢曾根町* = 2.8 名古屋瑞穂区塩入町* = 2.8 東海市中央町* = 2.7 名古屋緑区有松町* = 2.7 名古屋港区善進本町* = 2.6 豊明市沓掛町* = 2.6 東郷町春木* = 2.6 愛知みよし市三好町* = 2.6 大府市中央町* = 2.5 岩倉市川井町* = 2.5 名古屋中川区東春田* = 2.5 碧南市松本町* = 2.5 長久手町岩作* = 2.5 大治町馬島* = 2.5 豊田市長興寺* = 2.5 常滑市新開町* = 2.5 田原市赤羽根町* = 2.5 2 田原市福江町* = 2.4 名古屋熱田区一番* = 2.4 一宮市西五城* = 2.4 一宮市木曽川町* = 2.4 豊田市小坂本町* = 2.4 豊田市小坂町* = 2.4 稲沢市稲府町* = 2.4 稲沢市平和町* = 2.4 知多市八幡* = 2.4 知立市弘法* = 2.4 一色町一色* = 2.4 弥富市前ヶ須町* = 2.4 名古屋千種区日和町* = 2.3 名古屋東区筒井* = 2.3 名古屋北区萩野通* = 2.3 一宮市緑* = 2.3 武豊町長尾山* = 2.3 新城市作手高里* = 2.3 名古屋港区春田野* = 2.2 名古屋天白区島田* = 2.2 高浜市稗田町* = 2.2 阿久比町卯坂* = 2.2 愛西市諏訪町* = 2.2 豊田市小原町* = 2.2 安城市和泉町* = 2.2 名古屋西区八筋町* = 2.2 清須市須ヶ口* = 2.1 清須市春日振形* = 2.1 あま市木田* = 2.1 中部国際空港* = 2.1 名古屋守山区下志段味* = 2.1 尾張旭市東大道町* = 2.1 東浦町緒川* = 2.1 田原市田原町* = 2.1 愛西市江西町* = 2.1 日進市蟹甲町* = 2.0 飛島村竹之郷* = 2.0 名古屋中村区大宮町* = 2.0 名古屋中区県庁* = 2.0 吉良町荻原* = 2.0 名古屋昭和区阿由知通* = 2.0 安城市横山町* = 2.0 清須市清洲* = 2.0 大山市五郎丸* = 2.0 北名古屋市西之保* = 2.0 小牧市安田町* = 2.0 稲沢市祖父江町* = 2.0 名古屋名東区名東本町* = 2.0 あま市七宝町* = 1.9 大口町下小口* = 1.9 愛西市石田町* = 1.9 清須市西枇杷島町花咲* = 1.9 豊川市一宮町* = 1.9 蒲郡市御幸町* = 1.9 春日井市鳥居松町* = 1.8 豊山町豊場* = 1.8 豊川市小坂井町* = 1.8 南知多町豊浜* = 1.8 名古屋守山区西新* = 1.8 幸田町菱池* = 1.8 愛西市稲葉町* = 1.8 田原市古田町* = 1.8 岡崎市若宮町* = 1.8 北名古屋市熊之庄* = 1.7 名古屋中区市役所* = 1.7 幡豆町西幡豆* = 1.7 豊橋市向山* = 1.7 愛知津島市埋田町* = 1.7 豊川市諏訪* = 1.6 豊川市赤坂町* = 1.6 豊川市御津町* = 1.6 扶桑町高雄* = 1.6 瀬戸市苗場町* = 1.6 愛知江南市赤童子町* = 1.6 豊田市大洞町* = 1.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		三重県				1 豊田市小渡町*=1.4 豊橋市東松山町*=1.3 田原市石神町=1.3 豊田市大沼町*=1.2 豊田市藤岡飯野町*=1.1 豊田市足助町*=1.1 新城市東入船*=1.0 豊田市稲武町*=0.8 新城市長篠*=0.8 岡崎市榎山町*=0.8 新城市乗本=0.6 豊根村富山*=0.5 3 伊賀市小田町*=2.9 紀宝町成川*=2.8 多気町相可*=2.6 津市久居東鷹跡町*=2.5 熊野市有馬町*=2.5 2 鈴鹿市西条=2.4 津市島崎町=2.3 伊賀市馬場*=2.3 津市安濃町東観音寺*=2.2 伊賀市緑ヶ丘本町=2.2 伊勢市楠部町*=2.2 津市白山町川口*=2.1 松阪市上川町=2.1 松阪市魚町*=2.1 名張市鴻之台*=2.1 尾鷲市南浦*=2.1 鳥羽市鳥羽*=2.1 松阪市殿町*=2.0 伊賀市上野丸之内*=2.0 三重紀北町長島*=2.0 四日市市新浜町*=1.9 津市片田薬王寺町=1.9 尾鷲市南陽町=1.9 紀宝町鶴殿*=1.9 伊賀市平田*=1.8 三重紀北町十須=1.8 津市河芸町浜田*=1.8 志摩市大王町波切*=1.7 四日市市日永=1.7 津市芸濃町棕本*=1.7 伊勢市矢持町=1.7 三重紀北町相賀*=1.6 いなべ市北勢町阿下喜*=1.5 伊勢市小俣元町*=1.5 志摩市志摩町和具=1.5 志摩市布施田*=1.5 玉城町田丸*=1.5 1 桑名市長島町松ヶ島*=1.4 木曽岬町西対海地*=1.4 津市一志町田尻*=1.4 松阪市飯南町粥見*=1.4 伊賀市島ヶ原*=1.4 伊勢市二見町茶屋*=1.4 熊野市紀和町板屋*=1.3 伊勢市岩淵*=1.3 伊勢市御薮町長屋*=1.3 桑名市中央町*=1.3 津市西丸之内*=1.3 津市美杉町八知*=1.3 松阪市曾原町*=1.3 伊賀市阿保*=1.3 鈴鹿市神戸*=1.1 三重朝日町小向*=1.1 三重明和町馬之上*=1.1 熊野市井戸町*=1.1 三重御浜町阿田和*=1.1 三重大紀町錦*=1.1 大台町江馬*=1.1 四日市市諏訪町*=1.1 四日市市楠町北五味塚*=1.1 桑名市多度町多度*=1.1 伊賀市下柘植*=1.0 尾鷲市中央町*=1.0 菰野町潤田*=1.0 亀山市本丸町*=1.0 志摩市阿児町鶴方*=1.0 津市香良洲町*=1.0 南伊勢町神前浦*=0.9 志摩市浜島町浜島*=0.9 川越町豊田一色*=0.8 いなべ市大安町大井田*=0.8 松阪市嬉野町*=0.8 三重大紀町大内山*=0.7 南伊勢町五ヶ所浦*=0.7 津市美里町三郷*=0.7 大台町佐原*=0.7 三重大紀町滝原*=0.6 3 甲賀市信楽町*=2.7 2 長浜市西浅井町大浦*=2.4 栗東市安養寺*=2.3 長浜市余呉町中之郷*=2.1 湖南市石部中央西庁舎*=2.1 甲賀市甲南町*=2.1 長浜市五村*=2.0 長浜市木之本町木之本*=2.0 大津市国分*=2.0 近江八幡市桜宮町=2.0 米原市長岡*=1.9 草津市草津*=1.9 湖南市中央森北公園*=1.9 甲賀市甲賀町大久保*=1.9 彦根市城町=1.8 長浜市公園町*=1.8 長浜市高田町*=1.8 米原市下多良*=1.8 近江八幡市出町*=1.8 滋賀日野町河原*=1.8 竜王町小口*=1.8 野洲市西河原*=1.8 甲賀市水口町=1.8 東近江市上二俣町*=1.8 東近江市市子川原町*=1.8 彦根市元町*=1.7 長浜市湖北町速水*=1.7 長浜市高月町渡岸寺*=1.7 東近江市鉢光寺町*=1.7 守山市吉身*=1.6 湖南市中央東庁舎*=1.6 高島市勝野*=1.6 大津市御陵町=1.6 彦根市西今町*=1.5 長浜市内保町*=1.5 甲賀市土山町*=1.5 東近江市山上町*=1.5 米原市春照*=1.5 米原市顔戸*=1.5 愛荘町安孫子*=1.5 1 野洲市小篠原*=1.4 東近江市五個荘竜田町*=1.4 豊郷町石畑*=1.3 甲良町在土*=1.3 多賀町多賀*=1.3 高島市マキノ町*=1.3 東近江市下中野町*=1.3 大津市真野*=1.2 東近江市八日市緑町*=1.2 東近江市池庄町*=1.2 高島市今津町日置前*=1.2 愛荘町愛知川*=1.2 大津市木戸市民センター=1.1 東近江市君ヶ畑町=1.1 高島市安曇川町*=1.0 高島市朽木市場*=1.0 高島市今津町弘川*=0.8 大津市木戸消防分団*=0.8 近江八幡市安土町小中*=0.6 高島市朽木柏*=0.5 3 和東町釜塚*=3.0 木津川市加茂町里*=2.7 城陽市寺田*=2.5 2 京田辺市田辺*=2.3 精華町南稲八妻*=2.3 南山城村北大河原*=2.3 井手町井手*=2.2 宇治田原町荒木*=2.2 八幡市八幡*=2.0 大山崎町円明寺*=2.0 京丹後市網野町*=1.9 京丹後市弥栄町溝谷*=1.9 与謝野町岩滝*=1.9 京都中京区西ノ京=1.9 長岡京市開田*=1.9 久御山町田井*=1.9 宇治市宇治琵琶=1.8 南丹市八木町八木*=1.8 木津川市山城町上粕*=1.8 木津川市木津*=1.7 宮津市柳縄手*=1.7 宇治市折居台*=1.7 笠置町笠置*=1.6 舞鶴市下福井=1.6 京丹後市久美浜町広瀬*=1.6 亀岡市安町=1.6 向日市寺戸町*=1.6 京都上京区薮ノ内町*=1.5 亀岡市余部町*=1.5 1 与謝野町加悦*=1.4 南丹市園部町小桜町*=1.3 福知山市大江町河守*=1.2 京丹後市峰山町*=1.2 舞鶴市北吸*=1.1 京都山科区安朱川向町*=0.9 福知山市長田野町*=0.8 京丹波町蒲生*=0.7 京都右京区京北周山町*=0.6 3 大東市新町*=2.9 大阪太子町山田*=2.7 四條畷市中野*=2.6 柏原市安堂町*=2.5 能勢町役場*=2.5 富田林市本町=2.5 富田林市高辺台*=2.5 2 大阪西淀川区千舟*=2.4 守口市京阪本通*=2.4 交野市私部*=2.4 千早赤阪村水分*=2.3 大阪堺市堺区山本町*=2.3 寝屋川市役所*=2.2 門真市中町*=2.2 東大阪市荒本北*=2.2 羽曳野市誉田*=2.2 藤井寺市岡*=2.2 大阪堺市美原区黒山*=2.2 大阪此花区春日出北*=2.1 八尾市本町*=2.1 河内長野市役所*=2.1 島本町若山台*=2.0 大阪和泉市府中町*=2.0 大阪狭山市狭山*=2.0 河内町白木*=2.0 枚方市大垣内*=2.0 松原市阿保*=1.9 大阪堺市堺区市役所*=1.9 大阪東淀川区柴島*=1.9 豊中市曾根南町*=1.9 高槻市立第2中学校*=1.9 摂津市三島*=1.9 大阪国際空港=1.8 豊中市役所*=1.8 箕面市粟生外院*=1.8 能勢町今西*=1.8 岸和田市土生町*=1.8 河内長野市清見台*=1.8 岸和田市岸城町=1.7 岸和田市役所*=1.7 泉大津市東雲町*=1.7 忠岡町忠岡東*=1.7 熊取町野田*=1.7 大阪中央区大手前=1.7 大阪堺市中区深井清水町=1.7 大阪堺市堺区大浜南町*=1.7 池田市城南*=1.7 高槻市桃園町=1.7 泉佐野市市場*=1.6 田尻町嘉祥寺*=1.6 吹田市内本町*=1.6 高石市加茂*=1.5 茨木市東中条町*=1.5 1 泉佐野市りんくう往来*=1.4 泉南市男里*=1.4 泉南市消防本部*=1.4 貝塚市畠中*=1.3 箕面市箕面=1.2 豊能町余野*=1.2 関西国際空港=1.0 大阪岬町深日*=0.9 阪南市尾崎町*=0.9 3 新宮市熊野川町日足*=3.1 田辺市本宮町本宮*=2.7 新宮市春日=2.5 2 白浜町日置*=2.4 かつらぎ町丁ノ町*=2.3 日高川町土生*=2.3 新宮市磐盾*=2.3 高野町高野山中学校=2.2 日高川町高津尾*=2.2 橋本市東家*=2.1 御坊市箇=2.1 太地町役場*=2.1 湯浅町湯浅*=2.0 みなべ町土井*=2.0 海南市下津*=1.9 橋本市高野口町中倉*=1.9 和歌山広川町広*=1.9 紀の川市粉河=1.9 有田川町下津野*=1.9 田辺市中辺路町栗栖川*=1.9 古座川町峯=1.9 みなべ町芝*=1.8 串本町串本*=1.8 海南市日方*=1.7 高野町役場*=1.7 由良町里*=1.7 紀の川市那賀総合センター*=1.7 田辺市中屋敷町*=1.7 すさみ町周参見*=1.7
		滋賀県				
		京都府				
		大阪府				
		和歌山県				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		和歌山日高町高家＊=1.6 日高川町川原河＊=1.6 田辺市鮎川＊=1.6 田辺市龍神村西＊=1.6 上富田町朝来＊=1.6 串本町潮岬=1.6 白浜町湯崎=1.5 串本町古座＊=1.5 太地町太地暖海公園＊=1.5 有田市初島町＊=1.5 和歌山美浜町和田＊=1.5 1 かつらぎ町花園梁瀬＊=1.4 和歌山印南町印南＊=1.4 那智勝浦町天満＊=1.4 和歌山市男野芝丁=1.3 紀の川市桃山町元＊=1.3 有田川町清水＊=1.3 有田市箕島=1.2 九度山町九度山＊=1.2 紀の川市西大井＊=1.2 紀美野町下佐々＊=1.2 紀美野町神野市場＊=1.1 北山村大沼＊=1.1 和歌山市一番丁＊=1.0 紀の川市貴志川町神戸＊=1.0 有田川町金屋＊=0.9 岩出市西野＊=0.9 2 加賀市大聖寺南町＊=2.2 小松市小馬出町=1.9 能美市来丸町＊=1.8 能美市寺井町＊=1.8 加賀市直下町=1.6 能美市中町＊=1.5 1 白山市美川浜町＊=1.4 輪島市鳳至町=1.1 白山市白峰＊=1.1 白山市河内町口直海＊=1.0 金沢市西念=0.9 金沢市弥生＊=0.9 津幡町加賀爪=0.7 白山市別宮町＊=0.7 七尾市本府中町=0.6 志賀町富来領家町=0.5 山梨県 2 市川三郷町岩間＊=2.0 富士河口湖町長浜＊=1.8 山梨北杜市長坂町＊=1.7 1 富士川町鯉沢＊=1.3 忍野村忍草＊=1.3 南アルプス市寺部＊=1.1 身延町役場＊=1.1 笛吹市役所＊=1.0 甲府市飯田=0.9 中央市大鳥居＊=0.9 甲府市相生＊=0.9 甲斐市下今井＊=0.8 山梨北杜市高根町＊=0.8 山梨北杜市須玉支所＊=0.7 甲州市塩山上於曽＊=0.6 富士河口湖町船津=0.5 長野県 2 天龍村天龍小学校＊=1.9 泰阜村役場＊=1.7 茅野市葛井公園＊=1.7 飯田市高羽町=1.7 飯田市大久保町＊=1.6 飯田市上郷黒田＊=1.5 平谷村役場＊=1.5 1 諏訪市高島＊=1.3 天龍村平岡＊=1.2 諏訪市湖岸通り=1.2 阿南町東条＊=1.2 阿智村駒場＊=1.2 長野高森町下市田＊=1.1 泰阜村梨久保=1.1 木曾町日義＊=1.1 喬木村役場＊=1.0 王滝村鈴ヶ沢＊=1.0 下條村睦沢＊=1.0 長野南牧村海ノ口＊=0.9 王滝村役場＊=0.9 木曾町三岳＊=0.9 飯島町飯島=0.8 阿智村清内路＊=0.8 木曾町開田高原西野＊=0.8 根羽村役場＊=0.8 下諏訪町役場＊=0.8 松川町元大島＊=0.7 売木村役場＊=0.7 中川村大草＊=0.7 上松町駅前通り＊=0.7 南木曾町読書小学校＊=0.6 飯田市南信濃＊=0.6 静岡県 2 湖西市吉美＊=2.2 浜松天竜区佐久間町＊=2.2 袋井市浅名＊=2.1 静岡菊川市赤土＊=2.1 浜松北区三ヶ日町=2.0 浜松北区細江町＊=1.8 牧之原市静波＊=1.6 湖西市新居町浜名＊=1.6 磐田市福田＊=1.5 浜松西区舞阪町＊=1.5 牧之原市相良＊=1.5 1 袋井市新屋=1.4 磐田市森岡＊=1.3 浜松中区元城町＊=1.3 牧之原市鬼女新田=1.2 磐田市下野部＊=1.2 浜松中区三組町=1.2 静岡清水区千歳町=1.2 静岡清水区旭町＊=1.1 磐田市岡＊=1.1 掛川市三俣＊=1.1 掛川市西大淵＊=1.0 磐田市見付＊=0.9 静岡森町森＊=0.9 浜松北区引佐町＊=0.9 焼津市宗高＊=0.9 藤枝市岡部町岡部＊=0.9 吉田町住吉＊=0.9 掛川市長谷＊=0.8 富士宮市野中＊=0.8 御前崎市池新田＊=0.8 島田市中央町=0.7 静岡菊川市堀之内＊=0.7 浜松天竜区二俣町鹿島＊=0.7 磐田市国府台＊=0.7 静岡駿河区曲金=0.6 富士宮市弓沢町=0.6 浜松天竜区春野町＊=0.6 兵庫県 2 尼崎市昭和通＊=1.9 明石市相生＊=1.7 伊丹市千僧＊=1.7 川西市中央町＊=1.7 神戸長田区神楽町=1.6 明石市中崎=1.6 西宮市平木＊=1.6 宝塚市東洋町＊=1.6 南あわじ市福良=1.6 淡路市志筑＊=1.6 篠山市杉＊=1.5 1 神戸兵庫区荒田町=1.4 神戸兵庫区烏原町＊=1.4 西宮市宮前町=1.4 三田市下里＊=1.4 多可町加美区＊=1.4 淡路市岩屋＊=1.4 豊岡市桜町=1.3 神戸中央区脇浜=1.3 神戸西区神出町=1.3 篠山市北新町=1.3 たつの市御津町＊=1.3 淡路市郡家＊=1.3 丹波市春日町＊=1.2 神戸東灘区魚崎北町=1.2 神戸灘区神ノ木=1.2 芦屋市精道町＊=1.2 三木市細川町=1.2 加西市北条町＊=1.2 加古川市加古川町=1.1 三木市福井＊=1.1 猪名川町紫合＊=1.1 姫路市豊富＊=1.1 姫路市本町＊=1.1 三田市下深田=1.0 加東市社=1.0 南あわじ市市＊=1.0 たつの市龍野町＊=0.9 淡路市久留麻＊=0.9 神戸垂水区日向=0.9 小野市王子町＊=0.9 姫路市安田＊=0.9 相生市旭=0.9 福崎町南田原＊=0.9 宍粟市山崎町船元＊=0.9 豊岡市日高町＊=0.8 洲本市小路谷=0.8 洲本市五色町都志＊=0.8 加古川市志方町＊=0.8 篠山市宮田＊=0.8 豊岡市出石町＊=0.7 赤穂市加里屋＊=0.7 淡路市富島=0.7 南あわじ市北阿万＊=0.6 宍粟市山崎町中広瀬=0.5 養父市大屋町＊=0.5 岡山県 2 玉野市宇野＊=2.0 里庄町里見＊=1.7 倉敷市下津井＊=1.6 倉敷市真備町＊=1.6 1 倉敷市児島小川町＊=1.4 岡山東区西大寺上＊=1.4 倉敷市沖＊=1.2 笠岡市笠岡＊=1.2 倉敷市船穂町＊=1.1 総社市清音軽部＊=1.1 矢掛町矢掛＊=1.1 浅口市金光町＊=1.1 岡山北区御津金川＊=1.1 浅口市天草公園=1.0 岡山南区灘崎町＊=0.9 岡山南区浦安南町＊=0.9 瀬戸内市邑久町＊=0.9 岡山東区瀬戸町＊=0.9 真庭市下方＊=0.8 倉敷市新田=0.8 笠岡市殿川＊=0.8 浅口市鴨方町＊=0.8 総社市中央＊=0.7 総社市地頭片山＊=0.7 和気町矢田＊=0.7 瀬戸内市長船町＊=0.7 岡山中区浜＊=0.7 倉敷市水島北幸町＊=0.7 倉敷市白楽町＊=0.6 倉敷市玉島阿賀崎＊=0.6 高梁市原田南町＊=0.6 高梁市松原通＊=0.6 浅口市寄島町＊=0.5 岡山北区桑田町=0.5 備前市東片上＊=0.5 早島町前潟＊=0.5 赤磐市松木＊=0.5 徳島県 2 徳島市津田町＊=2.1 牟岐町中村＊=2.0 美波町西の地＊=1.9 小松島市横須町＊=1.8 那賀町延野＊=1.8 徳島市大和町=1.7 阿南市山口町＊=1.7 那賀町和食＊=1.7 徳島市新蔵町＊=1.5 阿波市吉野町西条＊=1.5 阿南市那賀川町苅屋＊=1.5 那賀町木沢＊=1.5 海陽町久保＊=1.5 1 阿南市富岡町=1.4 鳴門市撫養町=1.3 吉野川市山川町＊=1.3 つるぎ町貞光宮下＊=1.3 阿南市羽ノ浦町中庄＊=1.3 美波町奥河内＊=1.3 吉野川市鴨島町=1.2 徳島三好市池田総合体育館=1.2 那賀町横石=1.2 那賀町上那賀＊=1.2 海陽町大里＊=1.2 美馬市木屋平＊=1.1 阿波市阿波町東原＊=1.1 石井町高川原＊=1.0 美馬市脇町=0.9 阿波市市場町市場＊=0.9 上勝町旭＊=0.7 香川県 2 さぬき市寒川町＊=2.0 さぬき市津田町＊=1.8 さぬき市大川町＊=1.8 小豆島町安田＊=1.8 高松市庵治町＊=1.6 東かがわ市三本松=1.6 土庄町甲=1.6 小豆島町池田＊=1.5 1 東かがわ市湊＊=1.4 三木町氷上＊=1.3 さぬき市長尾総合公園＊=1.3 さぬき市長尾東＊=1.3 多度津町家中=1.3 まんのう町吉野下＊=1.3 綾川町山田下＊=1.3 高松市牟礼町＊=1.2 直島町役場＊=1.2 丸亀市新田町＊=1.2 宇多津町役場＊=1.2 高松市香川町＊=1.1 高松市国分寺町＊=1.1 丸亀市飯山町＊=1.1 高松市香南町＊=1.0 丸亀市大手町＊=1.0 坂出市室町＊=1.0 綾川町滝宮＊=1.0 丸亀市綾歌町＊=0.9 まんのう町生間＊=0.9 高松市伏石町=0.8 観音寺市坂本町=0.8 三豊市仁尾町＊=0.8 小豆島町馬木＊=0.7 観音寺市瀬戸町＊=0.7 鳥取県 1 鳥取市吉方=0.9 鳥取市鹿野町鹿野小学校＊=0.9 湯梨浜町龍島＊=0.9 湯梨浜町久留＊=0.8 鳥取市鹿野町鹿野＊=0.7 鳥取市青谷町青谷＊=0.7 智頭町智頭=0.7 鳥取市河原町渡一木＊=0.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		広島県 高知県				1 福山市駅家町※=1.1 福山市東桜町※=1.0 福山市沼隈町※=1.0 福山市鞆町※=0.9 福山市内海町※=0.9 神石高原町油木※=0.8 尾道市向島町※=0.7 三原市久井町※=0.6 1 高知市本町※=1.3 高知市丸ノ内※=1.2 高知市役所※=1.1 安田町安田※=1.0 安芸市西浜=0.9 安芸市矢ノ丸※=0.8 東洋町生見※=0.8 芸西村和食※=0.7 高知香南市赤岡支所※=0.7 田野町役場※=0.6 奈半利町役場※=0.5 高知香南市野市町西野※=0.5
76	22 00 18	静岡県中部 静岡県	35° 12.5' N	138° 12.4' E	28km	M: 3.0 1 富士宮市野中※=1.1
77	22 06 16	沖縄本島近海 沖縄県	26° 18.8' N	127° 44.5' E	25km	M: 2.9 1 西原町嘉手苺※=0.9 うるま市みどり町※=0.9 宜野湾市野嵩※=0.7 読谷村座喜味=0.7
78	22 16 57	天草灘 長崎県	32° 32.8' N	129° 48.2' E	10km	M: 2.7 1 長崎市元町※=0.7 長崎市野母町※=0.5
79	23 01 36	和歌山県北部 和歌山県	34° 03.7' N	135° 15.4' E	8km	M: 2.6 1 有田川町下津野※=0.9
80	23 06 06	千葉県北東部 茨城県	35° 52.7' N	140° 29.1' E	35km	M: 4.9 5弱 茨城鹿嶋市鉢形=4.5 4 小美玉市堅倉※=4.0 神栖市溝口※=3.9 銚田市汲上※=3.9 小美玉市小川※=3.8 銚田市当間※=3.8 稲敷市江戸崎町※=3.8 茨城鹿嶋市宮中※=3.7 かすみがうら市上土田※=3.7 稲敷市役所※=3.6 美浦村受領※=3.6 稲敷市須賀津※=3.5 銚田市造谷※=3.5 稲敷市結佐※=3.5 潮来市辻※=3.5 つくば市谷田部※=3.5 行方市山田※=3.5 3 稲敷市柴崎※=3.4 土浦市常名=3.3 土浦市下高津※=3.3 小美玉市上玉里※=3.3 行方市麻生※=3.3 桜川市岩瀬※=3.3 銚田市銚田=3.2 取手市寺田※=3.2 阿見町中央※=3.2 河内町源清田※=3.2 行方市玉造※=3.1 ひたちなか市南神敷台※=3.0 土浦市藤沢※=2.9 取手市井野※=2.9 取手市藤代※=2.9 常総市水海道諏訪町※=2.9 牛久市中央※=2.9 龍ヶ崎市寺後※=2.8 つくば市天王台※=2.8 笠間市下郷※=2.8 水戸市内原町※=2.8 石岡市柿岡=2.8 つくばみらい市加藤※=2.8 日立市助川小学校※=2.6 守谷市大柏※=2.6 石岡市石岡※=2.6 笠間市中央※=2.6 茨城町小堤※=2.5 利根町布川=2.5 つくばみらい市福田※=2.5 石岡市八郷※=2.5 笠間市石井※=2.4 神栖市波崎※=2.3 桜川市羽田※=2.3 筑西市舟生=2.3 日立市役所※=2.2 坂東市岩井=2.1 桜川市真壁※=2.1 常陸大宮市上小瀬※=2.0 日立市十王町友部※=2.0 水戸市千波町※=2.0 筑西市門井※=2.0 城里町石塚※=1.9 下妻市鬼怒※=1.9 大洗町磯浜町※=1.9 常陸大宮市北町※=1.9 常陸大宮市野口※=1.9 水戸市金町=1.9 筑西市海老ヶ島※=1.8 茨城古河市長谷町※=1.8 結城市結城※=1.8 ひたちなか市東石川※=1.8 那珂市福田※=1.8 常総市新石下※=1.8 坂東市馬立※=1.8 常陸太田市金井町※=1.8 常陸太田市町屋町=1.7 高萩市安良川※=1.7 下妻市本城町※=1.7 坂東市役所※=1.6 坂東市山※=1.6 境町旭町※=1.6 那珂市瓜連※=1.6 城里町阿波山※=1.6 常陸太田市中大町※=1.5 東海村東海※=1.5 常陸大宮市山方※=1.5 1 常陸太田市高柿町※=1.4 常陸太田市町田町※=1.4 茨城古河市仁連※=1.4 八千代町菅谷※=1.4 五霞町小福田※=1.4 筑西市下中山※=1.4 城里町徳蔵※=1.3 茨城古河市下大野※=1.3 高萩市本町※=1.2 常陸大宮市中富町=1.2 北茨城市磯原町※=1.1 大子町池田※=1.0 常陸大宮市高部※=0.8 千葉県 4 香取市役所※=3.8 香取市佐原下川岸=3.7 成田市花崎町=3.7 千葉神崎町神崎本宿※=3.5 成田市中台※=3.5 3 香取市佐原諏訪台※=3.3 香取市仁良※=3.3 千葉栄町安食台※=3.3 千葉花見川区花島町※=3.1 千葉稲毛区園生町※=3.1 成田国際空港=3.1 成田市役所※=3.1 印西市大森※=3.1 印西市笠神※=3.1 香取市羽根川※=3.1 印西市美瀬※=3.0 山武市埴谷※=3.0 成田市松子※=3.0 柏市旭町=2.9 多古町多古=2.9 千葉若葉区小倉台※=2.8 芝山町小池※=2.8 成田市猿山※=2.8 千葉佐倉市海隣寺町※=2.8 我孫子市我孫子※=2.8 旭市南堀之内※=2.8 八街市八街※=2.7 香取市岩部※=2.7 四街道市鹿渡※=2.7 旭市高生※=2.6 千葉美浜区真砂※=2.6 柏市大島田※=2.5 千葉美浜区稲毛海岸※=2.5 東金市日吉台※=2.5 旭市萩園※=2.5 千葉酒々井町中央台※=2.5 富里市七栄※=2.5 東金市東新宿=2.5 2 東金市東岩崎※=2.4 東庄町笹川※=2.4 九十九里町片貝※=2.4 山武市蓮沼ハ※=2.4 千葉中央区都町※=2.4 柏市柏※=2.4 八千代市大和田新田※=2.4 白井市復※=2.4 千葉中央区千葉市役所※=2.3 銚子市若宮町※=2.3 市川市八幡※=2.3 市原市姉崎※=2.3 旭市二※=2.3 横芝光町横芝※=2.2 山武市殿台※=2.2 横芝光町宮川※=2.2 野田市鶴奉※=2.2 山武市松尾町松尾※=2.1 匝瑳市八日市場ハ※=2.1 匝瑳市今泉※=2.1 千葉中央区中央港=2.0 千葉緑区おゆみ野※=2.0 習志野市鷺沼※=2.0 流山市平和台※=2.0 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷※=2.0 いすみ市岬町長者※=2.0 白子町関※=2.0 千葉一宮町一宮=1.9 船橋市湊町※=1.9 銚子市川口町=1.9 君津市久留里市場※=1.7 茂原市道表※=1.7 大網白里町大網※=1.7 松戸市根本※=1.7 睦沢町下之郷※=1.7 市原市国分寺台中央※=1.7 浦安市猫実※=1.7 長生村本郷※=1.6 いすみ市国府台※=1.6 大多喜町大多喜※=1.5 野田市東宝珠花※=1.5 1 長柄町大津倉=1.4 長南町長南※=1.4 木更津市役所※=1.4 銚子市天王台=1.2 長柄町桜谷※=1.2 いすみ市大原※=1.2 富津市下飯野※=1.1 袖ヶ浦市坂戸市場※=1.1 木更津市太田=1.1 君津市久保※=1.0 勝浦市墨名=0.9 勝浦市新官※=0.9 鴨川市横渚※=0.9 鴨川市八色=0.7 館山市長須賀=0.5 東京都 3 東京江戸川区鹿骨※=2.8 東京墨田区東向島※=2.5 2 東京江戸川区中央=2.4 東京千代田区大手町=2.3 東京葛飾区立石※=2.3 東京足立区神明南※=2.2 東京葛飾区金町※=2.2 東京文京区本郷※=2.1 東京江東区森下※=2.1 東京足立区千住中居町※=2.1 東京港区南青山※=2.0 東京荒川区東尾久※=2.0 東京江戸川区船堀※=2.0 東京墨田区吾妻橋※=1.9 東京千代田区麴町※=1.8 東京中央区日本橋兜町※=1.8 東京台東区千束※=1.8 東京北区赤羽南※=1.8

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		東京足立区伊興*=1.8 東京千代田区富士見*=1.7 東京中央区築地*=1.7 東京中央区勝どき*=1.7 東京江東区東陽*=1.7 東京江東区枝川*=1.7 東京中野区中野*=1.7 東京荒川区荒川*=1.7 東京板橋区相生町*=1.7 町田市市中町*=1.7 東京江東区亀戸*=1.6 東京国際空港=1.5 東京杉並区高井戸*=1.5 東京北区西ヶ原*=1.5 東京港区白金*=1.5 東京文京区大塚*=1.5 東京台東区東上野*=1.5 1 東京新宿区上落合*=1.4 東京新宿区百人町*=1.4 東京文京区スポーツセンタ*=1.4 東京品川区北品川*=1.4 東京世田谷区三軒茶屋*=1.4 東京渋谷区宇田川町*=1.4 東京中野区江古田*=1.4 東京大田区多摩川*=1.3 東京杉並区桃井*=1.3 東京練馬区豊玉北*=1.3 東京練馬区光が丘*=1.3 東大和市中央*=1.3 東京中野区中央*=1.2 武蔵野市吉祥寺東町*=1.2 三鷹市野崎*=1.2 小平市小川町*=1.2 東京練馬区東大泉*=1.1 東京足立区中央本町*=1.1 立川市錦町*=1.1 東村山市本町*=1.1 西東京市中町*=1.1 東京目黒区中央町*=1.1 東京大田区本羽田*=1.1 東京世田谷区世田谷*=1.1 東京板橋区板橋*=1.1 清瀬市中里*=1.0 東京大田区大森東*=1.0 東京世田谷区中町*=1.0 東京港区芝公園*=1.0 東京新宿区歌舞伎町*=1.0 町田市役所*=0.9 国分寺市戸倉=0.9 東京品川区広町*=0.9 八王子市堀之内*=0.9 武蔵野市緑町*=0.9 町田市忠生*=0.9 東京大田区蒲田*=0.8 日野市神明*=0.8 国分寺市本多*=0.8 狛江市和泉本町*=0.8 武蔵村山市本町*=0.8 瑞穂町箱根ヶ崎*=0.7 東京杉並区阿佐谷=0.7 東京豊島区東池袋*=0.6 2 真岡市石島*=2.4 芳賀町祖母井*=2.1 下野市田中*=2.0 茂木町茂木*=2.0 市貝町市塙*=1.9 野木町丸林*=1.8 高根沢町石末*=1.8 下野市小金井*=1.8 宇都宮市明保野町=1.7 真岡市田町*=1.7 真岡市荒町*=1.7 那須烏山市中央=1.7 下野市石橋*=1.7 益子町益子=1.7 小山市神鳥谷*=1.6 鹿沼市晃望台*=1.5 日光市足尾町松原*=1.5 1 日光市足尾町中才*=1.4 足利市大正町*=1.4 鹿沼市今宮町*=1.4 岩舟町静*=1.4 小山市中央町*=1.3 上三川町しらさぎ*=1.3 那須烏山市大金*=1.3 栃木市藤岡町藤岡*=1.2 佐野市葛生東*=1.2 壬生町通町*=1.2 栃木市旭町=1.2 栃木市大平町富田*=1.2 那須塩原市あたご町*=1.1 栃木那珂川町馬頭*=1.1 那須町寺子*=1.0 那須烏山市役所*=1.0 佐野市高砂町*=1.0 日光市中鉢石町*=1.0 栃木那珂川町小川*=0.9 日光市湯元*=0.9 日光市今市本町*=0.9 宇都宮市旭*=0.9 栃木さくら市喜連川*=0.9 鹿沼市口栗野*=0.8 日光市日蔭*=0.8 西方町本城*=0.8 那須塩原市塩原庁舎*=0.8 佐野市田沼町*=0.8 宇都宮市塙田*=0.8 栃木市入舟町*=0.6 日光市瀬川=0.6 塩谷町玉生*=0.6 大田原市黒羽田町=0.5 佐野市中町*=0.5 那須塩原市鍋掛*=0.5 2 沼田市西倉内町=2.0 前橋市富士見町*=2.0 渋川市赤城町*=2.0 沼田市白沢町*=1.9 沼田市利根町*=1.9 渋川市吹屋*=1.6 桐生市黒保根町*=1.5 1 片品村東小川=1.4 邑楽町中野*=1.4 みどり市東町*=1.4 みなかみ町鹿野沢*=1.3 桐生市元宿町*=1.2 太田市西本町*=1.2 群馬千代田町赤岩*=1.2 大泉町日の出*=1.2 沼田市下久屋町*=1.2 前橋市堀越町*=1.2 吉岡町下野田*=1.1 前橋市粕川町*=1.1 伊勢崎市西久保町*=1.1 館林市城町*=1.1 中之条町小雨*=1.0 片品村鎌田*=1.0 群馬昭和村糸井*=1.0 高崎市吉井町吉井川*=1.0 渋川市八木原*=0.9 板倉町板倉=0.9 川場村谷地*=0.9 みどり市笠懸町*=0.9 館林市美園町*=0.9 群馬明和町新里*=0.8 高崎市新町*=0.8 桐生市織姫町=0.8 太田市浜町*=0.7 太田市粕川町*=0.7 渋川市石原*=0.7 前橋市大手町*=0.6 高崎市高松町*=0.6 玉村町下新田*=0.6 東吾妻町原町=0.6 東吾妻町本宿*=0.6 榛東村新井*=0.5 甘楽町小幡*=0.5 前橋市駒形町*=0.5 2 吉川市吉川*=2.4 春日部市金崎*=2.3 春日部市中央*=2.2 草加市高砂*=2.2 春日部市谷原新田*=2.1 宮代町笠原*=2.0 さいたま浦和区高砂=2.0 越谷市越ヶ谷*=2.0 戸田市上戸田*=2.0 鳩ヶ谷市三ツ和*=2.0 三郷市幸房*=2.0 八潮市中央*=1.9 杉戸町清地*=1.8 加須市大利根*=1.8 桶川市泉*=1.8 白岡町千駄野*=1.8 蕨市中央*=1.7 鴻巣市中央*=1.7 蓮田市黒浜*=1.7 川口市中青木分室*=1.7 加須市騎西*=1.6 久喜市下早見=1.6 和光市広沢*=1.6 所沢市北有楽町*=1.6 上尾市本町*=1.6 吉見町下細谷*=1.5 松伏町松伏*=1.5 さいたま大宮区天沼町*=1.5 さいたま岩槻区本町*=1.5 加須市北川辺*=1.5 幸手市東*=1.5 久喜市青葉*=1.5 伊奈町小室*=1.5 1 熊谷市大里*=1.4 川口市青木*=1.4 さいたま中央区下落合*=1.4 志木市中宗岡*=1.3 北本市本町*=1.3 富士見市鶴馬*=1.3 朝霞市本町*=1.3 東松山市松葉町*=1.2 埼玉美里町本部*=1.2 川越市新宿町*=1.2 埼玉三芳町藤久保*=1.2 川島町平沼*=1.2 さいたま浦和区常盤*=1.2 羽生市東*=1.1 狭山市入間川*=1.1 行田市本丸*=1.0 加須市下三保*=1.0 本庄市尻玉町=1.0 東松山市市ノ川*=1.0 入間市豊岡*=0.9 ふじみ野市福岡*=0.9 熊谷市妻沼*=0.9 行田市南河原*=0.9 滑川町福田*=0.8 ふじみ野市大井中央*=0.8 嵐山町杉山*=0.8 川越市旭町=0.8 坂戸市千代田*=0.8 毛呂山町岩井*=0.7 埼玉神川町植竹*=0.6 鳩山町大豆戸=0.6 深谷市花園*=0.5 長瀨町野上下郷*=0.5 越生町越生*=0.5 本庄市本庄*=0.5 2 横浜港北区日吉本町*=1.9 横浜神奈川区神大寺*=1.7 横浜緑区白山*=1.6 横浜青葉区市ケ尾町*=1.5 川崎宮前区宮前平*=1.5 1 横浜西区浜松町*=1.4 横浜南区別所*=1.4 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.4 横浜瀬谷区三ツ境*=1.4 川崎幸区戸手本町*=1.4 川崎宮前区野川*=1.4 横浜中区山手町=1.3 横浜緑区十日市場町*=1.3 横浜青葉区榎が丘*=1.3 横浜都筑区池辺町*=1.3 川崎川崎区宮前町*=1.3 川崎川崎区千鳥町*=1.3 川崎中原区小杉町*=1.3 相模原南区相模大野*=1.2 横浜神奈川区白幡上町*=1.1 横浜中区山下町*=1.1 横浜港南区丸山台東部*=1.1 横浜旭区上白根町*=1.1 川崎川崎区中島*=1.0 川崎中原区小杉陣屋町=1.0 大和山下鶴間*=1.0 綾瀬市深谷*=1.0 相模原緑区相原*=1.0 横浜瀬谷区中屋敷*=0.9 相模原中央区水郷田名*=0.9 横浜保土ヶ谷区神戸町*=0.8 横浜旭区大池町*=0.8 川崎高津区下作延*=0.8 相模原中央区中央=0.8 横浜鶴見区鶴見*=0.8 川崎多摩区登戸*=0.7 相模原緑区中野*=0.7 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.6 横須賀市光の丘=0.5 三浦市城山町*=0.5 1 大河原町新南*=1.1 丸森町鳥屋*=0.9 角田市角田*=0.8 岩沼市桜*=0.7 1 玉川村小高*=1.4 いわき市錦町*=1.2 矢祭町東館館本*=1.2 古殿町松川*=1.2 いわき市小名浜=1.1 白河市東*=1.1 浅川町浅川*=1.0 郡山市湖南町*=1.0 平田村永田*=1.0 いわき市三和町=1.0				
		栃木県 群馬県 埼玉県 神奈川県 宮城県 福島県				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
81	23 06 08	新潟県 田村市淹根町*0.9 田村市大越町*0.9 棚倉町棚倉中居野*0.9 白河市新白河*0.9 須賀川市八幡山*0.9 二本松市針道*0.9 泉崎村泉崎*0.9 矢祭町東館下上野内*0.8 郡山市朝日*0.8 二本松市油井*0.7 田村市都路町*0.7 白河市郭内*0.7 天栄村下松本*0.7 いわき市平四ツ波*0.7 葛尾村落合落合*0.7 浪江町幾世橋*0.6 田村市常葉町*0.6 石川町下泉*0.6 田村市船引町*0.6 檜葉町北田*0.6 福島広野町下北迫大谷地原*0.5 小野町中通*0.5 檜枝岐村上河原*0.5 1 南魚沼市六日町=1.1 十日町市松代*0.5				
		千葉県北東部 茨城県 35° 52.4' N 140° 28.8' E 35km M: 3.8 2 茨城鹿嶋市鉢形=1.9 稲敷市江戸崎甲*1.8 つくば市谷田部*1.6 鉾田市当間*1.5 美浦村受領*1.5 小美玉市堅倉*1.5 稲敷市役所*1.5 稲敷市結佐*1.5 1 茨城鹿嶋市宮中*1.4 潮来市辻*1.4 かすみがうら市上土田*1.4 神栖市溝口*1.4 鉾田市汲上*1.4 土浦市常名=1.3 稲敷市柴崎*1.3 鉾田市造谷*1.3 行方市山田*1.2 小美玉市小川*1.2 行方市麻生*1.2 取手市寺田*1.1 行方市玉造*1.1 河内町源清田*1.1 土浦市下高津*1.1 稲敷市須賀津*1.0 鉾田市鉾田=1.0 牛久市中央*0.9 小美玉市上玉里*0.9 桜川市岩瀬*0.8 神栖市波崎*0.8 笠間市下郷*0.8 つくば市天王台*0.7 阿見町中央*0.7 ひたちなか市南神敷台*0.7 常総市水海道諏訪町*0.6 つくばみらい市加藤*0.6 土浦市藤沢*0.6 石岡市柿岡=0.5 千葉県 2 香取市佐原下川岸=2.1 成田市花崎町=1.8 香取市佐原諏訪台*1.7 香取市役所*1.6 千葉神崎町神崎本宿*1.5 香取市仁良*1.5 千葉栄町安食台*1.5 1 成田国際空港=1.4 成田市中台*1.4 山武市埴谷*1.3 八街市八街*1.2 印西市大森*1.2 香取市岩部*1.1 成田市役所*1.1 成田市松子*1.1 芝山町小池*1.1 印西市笠神*1.1 千葉花見川区花島町*1.0 東金市東新宿*0.9 旭市南堀之内*0.9 千葉稲毛区園生町*0.9 多古町多古*0.9 旭市高生*0.8 千葉若葉区小倉台*0.8 旭市萩園*0.8 成田市猿山*0.8 東金市日吉台*0.8 我孫子市我孫子*0.8 東金市東岩崎*0.8 山武市蓮沼ハ*0.8 印西市美瀬*0.8 富里市七栄*0.8 四街道市鹿渡*0.7 山武市殿台*0.7 千葉佐倉市海隣寺町*0.7 香取市羽根川*0.6 旭市二*0.6 柏市旭町=0.6 千葉美浜区稲毛海岸*0.5 千葉酒々井町中央台*0.5 横芝光町宮川*0.5				
82	23 14 25	高知県西部 愛媛県 33° 23.2' N 133° 06.5' E 34km M: 4.4 3 砥部町宮内*2.5 2 西条市丹原町鞍瀬=2.4 松山市中島大浦*2.4 伊予市下吾川*2.3 宇和島市丸穂*2.3 松山市富久町*2.2 久万高原町久万*2.2 宇和島市吉田町*2.1 宇和島市津島町*2.1 西予市明浜町*2.1 砥部町総津*2.1 松山市北条辻*2.0 今治市菊間町*2.0 内子町内子*2.0 松野町松丸*2.0 伊予市中山町*2.0 内子町小田*1.9 今治市大西町*1.9 西条市新田*1.8 西条市丹原町池田*1.8 大洲市長浜*1.8 大洲市大洲*1.8 東温市南方*1.8 内子町平岡*1.7 愛南町一本松*1.7 愛媛松前町筒井*1.6 愛南町船越*1.6 大洲市脇川町*1.6 伊方町湊浦*1.6 愛南町柏*1.5 愛南町城辺*1.5 愛媛鬼北町近永*1.5 愛媛鬼北町下鍵山*1.5 西条市小松町*1.5 久万高原町東川*1.5 西予市野村町=1.5 西条市周布*1.5 1 今治市波方町*1.4 今治市吉海町*1.4 新居浜市中筋町*1.4 四国中央市土居町*1.4 松山市北持田町=1.4 東温市見奈良*1.4 宇和島市三間町*1.4 八幡浜市五反田*1.4 西予市三瓶町*1.4 大洲市河辺町*1.3 西予市宇和町*1.3 宇和島市住吉町*1.3 愛媛鬼北町成川=1.2 久万高原町苅草*1.2 八幡浜市保内町*1.2 愛南町御荘*1.2 今治市宮窪町*1.1 今治市大三島町*1.1 新居浜市一宮町=1.1 四国中央市新宮町*1.1 上島町岩城*1.1 今治市南宝来町二丁目=1.1 西予市城川町*1.1 今治市朝倉北*1.1 新居浜市別子山*1.0 今治市伯方町*1.0 上島町魚島*0.9 伊方町三崎*0.9 上島町弓削*0.9 四国中央市三島宮川*0.9 今治市玉川町*0.8 八幡浜市広瀬*0.8 今治市上浦町*0.8 上島町生名*0.7 大洲市豊茂=0.6 久万高原町柳井川*0.5 伊予市双海町*0.5 伊方町三机*0.5 島根県 2 吉賀町六日市*1.8 1 浜田市三隅町三隅*1.4 浜田市旭町今市*1.1 益田市常盤町*1.1 邑南町三日市*1.0 邑南町下口羽*0.8 邑南町淀原*0.8 雲南市掛合町掛合*0.7 岡山県 2 笠岡市笠岡*1.5 1 玉野市宇野*1.3 倉敷市児島小川町*1.3 笠岡市殿川*1.2 里庄町里見*1.2 浅口市金光町*1.1 浅口市天草公園=1.1 倉敷市沖*1.0 倉敷市船穂町*1.0 倉敷市新田=1.0 備前市東片上*0.9 総社市清音軽部*0.8 倉敷市玉島阿賀崎*0.8 和気町矢田*0.8 瀬戸内市長船町*0.8 倉敷市真備町*0.8 浅口市鴨方町*0.8 倉敷市下津井*0.7 岡山北区大供*0.7 岡山南区灘崎町*0.7 早島町前潟*0.7 倉敷市水島北幸町*0.7 矢掛町矢掛*0.7 総社市地頭片山*0.7 倉敷市白楽町*0.7 岡山中区浜*0.6 真庭市下方*0.6 岡山南区浦安南町*0.6 赤磐市上市=0.6 岡山北区御津金川*0.6 岡山東区瀬戸町*0.5 岡山北区桑田町=0.5 井原市井原町*0.5 広島県 2 呉市広*2.4 呉市中央*2.4 広島安佐南区緑井*2.3 呉市川尻町*2.2 呉市下蒲刈町*2.1 呉市倉橋町支所*2.1 呉市安浦町*2.0 府中町大通り*2.0 呉市倉橋町鳶ヶ巣=1.9 坂町役場*1.9 江田島市沖美町*1.9 廿日市市大野*1.9 海田町上市*1.8 江田島市江田島町*1.7 江田島市能美町*1.7 呉市宝町=1.7 三原市本郷南*1.7 東広島市黒瀬町=1.7 廿日市市津田*1.7 呉市蒲刈町*1.6 呉市焼山*1.6 広島中区羽衣町*1.5 熊野町役場*1.5 大崎上島町中野*1.5 大竹市小方*1.5 1 福山市沼隈町*1.4 広島安佐北区可部南*1.4 広島安芸区中野*1.4 大崎上島町東野*1.4 三原市久井町*1.3 東広島市安芸津町*1.3 廿日市市下平良*1.3 尾道市向島町*1.3 広島西区己斐*1.3 竹原市中央*1.2 広島中区大手町*1.2 安芸高田市向原町*1.2 呉市豊町*1.2 福山市神辺町*1.2 福山市内海町*1.2 安芸高田市甲田町*1.1 広島府中市上下町矢多田=1.1 大崎上島町木江*1.1 広島南区宇品海岸*1.1 尾道市御調町*1.1 福山市松永町=1.1 広島佐伯区利松*1.1 呉市郷原町*1.1 尾道市因島土生町*1.0 尾道市瀬戸田町*1.0 呉市豊浜町*1.0 廿日市市吉和*1.0 東広島市豊栄町*0.9				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		広島三次市吉舎町※=0.9 安芸太田町戸河内※=0.9 安芸高田市吉田町※=0.8 北広島町大朝※=0.8 広島中区上八丁堀=0.8 三原市円一町=0.8 尾道市久保※=0.8 北広島町有田=0.7 世羅町東神崎※=0.7 東広島市河内町※=0.7 東広島市西条栄町※=0.6 東広島市福富町※=0.6 世羅町西上原※=0.6 北広島町都志見=0.6 北広島町豊平郵便局※=0.6 福山市駅家町※=0.6 安芸高田市向原郵便局※=0.6 安芸高田市美土里町※=0.6 三原市大和町※=0.6 神石高原町油木※=0.5 福山市鞆町※=0.5 安芸高田市八千代町※=0.5 北広島町戸谷※=0.5 安芸高田市高宮町※=0.5 徳島県 2 徳島三好市池田総合体育館=1.9 1 徳島三好市西祖谷山村一字※=1.4 徳島三好市池田中学校※=0.9 吉野川市鴨島町=0.6 つるぎ町貞光宮下※=0.6 香川県 2 三豊市三野町※=2.0 三豊市詫間町※=1.8 観音寺市坂本町=1.5 1 多度津町家中=1.4 多度津町栄町※=1.3 三豊市仁尾町※=1.3 観音寺市瀬戸町※=1.2 三豊市高瀬町※=1.2 小豆島町安田※=1.1 三豊市豊中町※=1.0 三豊市財田町※=1.0 まんのう町生間※=1.0 観音寺市豊浜町※=1.0 綾川町山田下※=0.9 直島町役場※=0.9 三豊市山本町※=0.8 土庄町甲=0.7 綾川町滝宮※=0.7 さぬき市長尾総合公園※=0.7 小豆島町馬木※=0.6 丸亀市新田町※=0.6 丸亀市大手町※=0.6 観音寺市大野原町※=0.5 高知県 2 宿毛市桜町※=2.2 香美市役所※=2.1 高知津野町力石※=2.0 高知市本町=1.9 土佐町土居※=1.9 香美市土佐山田町宝町=1.9 四万十市西土佐江川崎※=1.9 高知市役所※=1.8 中土佐町久礼※=1.7 四万十町大正※=1.7 四万十町十川※=1.7 黒潮町佐賀※=1.7 高知市丸ノ内※=1.7 須崎市西糺町※=1.6 高知香南市赤岡支所※=1.6 宿毛市片島=1.5 1 土佐市蓮池※=1.4 いの町脇ノ山※=1.4 高知香南市夜須町坪井※=1.4 香美市土佐山田町岩積※=1.4 梶原町広野※=1.4 本山町本山※=1.3 四万十町窪川中津川=1.3 黒潮町入野=1.3 大豊町高須※=1.2 梶原町梶原※=1.2 高知香南市野市町西野※=1.1 香美市物部町大栃※=1.1 四万十町茂串町※=1.0 須崎市山手町=1.0 佐川町役場※=1.0 仁淀川町土居※=0.9 高知香南市香我美町下分※=0.9 香美市香北町美良布※=0.9 中土佐町大野見吉野※=0.9 大豊町川口※=0.8 いの町上八川※=0.8 仁淀川町大崎※=0.8 芸西村和食※=0.7 高知市土佐山※=0.6 いの町役場※=0.5 仁淀川町森※=0.5 安芸市西浜=0.5 山口県 2 柳井市大島※=1.9 周防大島町久賀※=1.8 周防大島町東和総合支所※=1.8 周防大島町西安下庄※=1.7 岩国市横山※=1.6 岩国市由宇町※=1.6 柳井市南町※=1.6 和木町和木※=1.6 周防大島町平野※=1.5 1 岩国市今津=1.4 平生町平生※=1.4 周防大島町小松※=1.4 岩国市玖珂町阿山※=1.3 岩国市周東町下久原※=1.3 山口市阿東徳佐※=1.2 光市中央※=1.2 田布施町下田布施=1.2 田布施町役場※=1.2 岩国市美川町高ヶ原※=1.1 上関町長島※=1.1 岩国市美和町生見※=1.0 萩市下田万※=0.9 萩市須佐※=0.9 防府市西浦※=0.9 下松市大手町※=0.9 山口市秋徳東※=0.8 岩国市錦町広瀬※=0.8 周南市呼坂※=0.7 光市岩田※=0.7 周南市桜馬場通り※=0.6 周南市岐山通り※=0.6 萩市川上※=0.5 大分県 2 佐伯市上浦※=1.6 1 国東市鶴川=1.2 国東市田深※=1.1 佐伯市蒲江=1.1 佐伯市春日町※=0.7 津久見市立花町※=0.6 宮崎県 1 高千穂町三田井=0.7				
83	23 17 42	紀伊水道 和歌山県 1 海南市下津※=0.7	34° 10.9' N	135° 08.6' E	7km	M: 2.5
84	23 21 23	釧路地方中南部 北海道 2 浦幌町桜町※=1.5 1 十勝大樹町生花※=1.2 釧路市音別町直別※=1.2 釧路市阿寒町中央※=0.7 豊頃町茂岩本町※=0.7 本別町向陽町※=0.6 広尾町並木通=0.5	42° 57.3' N	143° 52.3' E	105km	M: 3.7
85	24 13 21	岐阜県美濃東部 岐阜県 1 中津川市川上※=0.7 中津川市坂下※=0.6 中津川市山口※=0.6	35° 30.1' N	137° 31.4' E	19km	M: 2.8
86	25 09 04	栃木県南部 茨城県 1 常陸大宮市北町※=0.6 ひたちなか市南神敷台※=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.7	36° 34.8' N	140° 01.5' E	114km	M: 3.6
87	25 09 35	岩手県内陸北部 秋田県 1 仙北市田沢湖田沢※=0.9 仙北市西木町上桧木内※=0.5	39° 49.4' N	140° 51.8' E	2km	M: 2.7
88	25 17 05	熊本県阿蘇地方 熊本県 2 阿蘇市内牧※=1.5 1 南阿蘇村中松=1.2 阿蘇市一の宮町※=0.5	32° 57.5' N	131° 04.8' E	5km	M: 2.3
89	25 17 11	熊本県阿蘇地方 熊本県 3 阿蘇市内牧※=3.1 南阿蘇村中松=2.9 2 阿蘇市一の宮町※=2.1 1 阿蘇市波野※=1.4 南阿蘇村河陽※=1.4 産山村山鹿※=1.2 南阿蘇村吉田※=0.7 菊池市旭志※=0.6	32° 57.3' N	131° 04.9' E	6km	M: 3.3
90	25 22 44	群馬県南部 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.5	36° 15.6' N	139° 24.5' E	81km	M: 3.2
91	26 02 04	長野県南部 長野県 2 木曽町開田高原西野※=1.7 木曽町新開※=1.5 1 塩尻市櫛川保育園※=1.3 木曽町日義※=1.3 塩尻市木曽平沢※=1.0 木曽町三岳※=0.7 松本市安曇※=0.5 上松町駅前通り※=0.5 木祖村藪原※=0.5 岐阜県 1 高山市高根町※=1.1	35° 54.5' N	137° 40.3' E	9km	M: 3.4

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
92	26 07 18	長野県南部 長野県	35° 55.8' N	137° 39.5' E	9km	M: 2.8 1 木曽町新開*=1.4 塩尻市榑川保育園*=0.6 木曽町開田高原西野*=0.6
93	26 10 00	大分県中部 大分県	33° 18.7' N	131° 22.0' E	9km	M: 2.1 1 別府市天間=1.0
94	26 10 40	徳島県北部 徳島県	33° 55.7' N	134° 14.6' E	7km	M: 2.4 2 美馬市木屋平*=1.8
95	26 12 47	根室半島南東沖 北海道	43° 16.6' N	146° 26.2' E	48km	M: 3.5 1 根室市瑤瑤瑠*=0.6
96	27 07 29	空知地方北部 北海道	43° 54.0' N	141° 58.0' E	11km	M: 2.5 1 沼田町沼田*=0.6
97	27 08 31	宮城県沖 岩手県	38° 59.8' N	142° 18.4' E	25km	M: 5.3 3 陸前高田市高田町*=3.4 大船渡市大船渡町=3.2 一関市室根町*=3.2 釜石市中妻町*=3.1 藤沢町藤沢*=3.1 一関市千厩町*=3.1 大槌町新町*=3.0 大船渡市猪川町=2.9 平泉町平泉*=2.9 一関市花泉町*=2.8 住田町世田米*=2.8 奥州市水沢区佐倉河*=2.7 奥州市水沢区大鐘町=2.6 矢巾町南矢幅*=2.6 奥州市江刺区*=2.6 北上市柳原町=2.5 奥州市胆沢区*=2.5 2 大船渡市盛町*=2.4 一関市山目*=2.4 奥州市前沢区*=2.4 花巻市東和町*=2.3 遠野市松崎町*=2.3 山田町大沢*=2.3 釜石市只越町=2.3 花巻市材木町*=2.2 一関市川崎町*=2.2 遠野市宮守町*=2.2 盛岡市玉山区薮川*=2.1 宮古市川井*=2.1 八幡平市田頭*=2.0 花巻市大迫町=2.0 花巻市石鳥谷町*=2.0 西和賀町川尻*=2.0 盛岡市山王町=1.9 盛岡市玉山区洪民*=1.9 滝沢村鶴飼*=1.9 宮古市門馬田代*=1.8 山田町八幡町=1.8 一関市大東町=1.8 八幡平市野駄*=1.8 紫波町日詰*=1.8 一関市東山町*=1.7 西和賀町沢内川舟*=1.7 二戸市浄法寺町*=1.7 西和賀町沢内太田*=1.6 八幡平市大更=1.6 宮古市長沢=1.6 普代村銅屋*=1.6 宮古市鉄ヶ崎=1.6 一戸町高善寺*=1.5 宮古市五月町*=1.5 岩手町五日市*=1.5 盛岡市馬場町*=1.5 1 宮古市茂市*=1.4 野田村野田*=1.4 花巻市大迫総合支所*=1.4 葛巻町葛巻元木=1.3 八幡平市叭田*=1.3 宮古市田老*=1.2 雫石町千刈田=1.2 軽米町軽米*=1.1 二戸市石切所*=1.0 久慈市川崎町=1.0 九戸村伊保内*=1.0 二戸市福岡=0.8 久慈市長内町*=0.7 葛巻町消防分署*=0.7 岩泉町岩泉*=0.7 岩手洋野町種市=0.5 田野畑村田野畑=0.5 宮城県 3 栗原市金成*=3.2 気仙沼市笹が陣*=3.1 登米市迫町*=3.1 涌谷町新町=3.0 気仙沼市赤岩=3.0 南三陸町志津川=2.9 登米市南方町*=2.8 気仙沼市唐桑町*=2.8 石巻市桃生町*=2.8 登米市中田町=2.7 登米市米山町*=2.7 宮城美里町木間塚*=2.7 登米市豊里町*=2.6 登米市登米町*=2.6 栗原市若柳*=2.6 栗原市志波姫*=2.6 栗原市一迫*=2.6 大崎市田尻*=2.6 南三陸町歌津*=2.5 栗原市栗駒=2.5 大崎市古川三日町=2.5 大崎市古川北町*=2.5 2 登米市東和町*=2.4 大崎市松山*=2.4 石巻市門脇*=2.4 松島町高城=2.4 気仙沼市本吉町*=2.3 栗原市築館*=2.3 栗原市高清水*=2.3 宮城美里町北浦*=2.3 大崎市鹿島台*=2.3 大河原町新南*=2.3 栗原市花山*=2.2 宮城加美町中新田*=2.2 色麻町四蔵*=2.2 栗原市瀬峰*=2.2 栗原市鶯沢*=2.2 大崎市鳴子*=2.1 石巻市相野谷*=2.1 石巻市前谷地*=2.1 東松島市矢本*=2.1 宮城加美町小野田*=2.1 石巻市北上町*=2.0 大崎市岩出山*=2.0 岩沼市桜*=2.0 蔵王町円田*=1.9 仙台青葉区作並*=1.9 大衡村大衡*=1.9 利府町利府*=1.8 名取市増田*=1.8 塩竈市旭町*=1.8 宮城川崎町前川*=1.8 亘理町下小路*=1.7 山元町浅生原*=1.7 仙台宮城野区苦竹*=1.7 宮城加美町宮崎*=1.7 東松島市小野*=1.6 石巻市泉町=1.6 白石市亘理町*=1.6 仙台若林区遠見塚*=1.5 大崎市三本木*=1.5 登米市津山町*=1.5 丸森町鳥屋*=1.5 仙台空港=1.5 1 仙台青葉区落合*=1.4 仙台泉区将監*=1.4 大和町吉岡*=1.4 大郷町柏川*=1.4 女川町女川浜*=1.4 富谷町富谷*=1.3 仙台宮城野区五輪=1.3 仙台太白区山田*=1.2 石巻市鮎川浜*=1.2 村田町村田*=1.2 仙台青葉区大倉=1.2 石巻市大瓜=1.1 仙台青葉区雨宮*=1.1 柴田町船岡=1.0 石巻市雄勝町*=1.0 七ヶ浜町東宮浜*=0.9 多賀城市中央*=0.8 秋田県 2 秋田市雄和妙法*=2.1 井川町北川尻*=1.9 大仙市大曲花園町*=1.9 大仙市刈和野*=1.9 大仙市高梨*=1.9 秋田市河辺和田*=1.7 横手市大雄*=1.7 東成瀬村椿川*=1.7 大仙市北長野*=1.7 由利本荘市前郷*=1.6 湯沢市川連町*=1.6 東成瀬村田子内*=1.5 秋田美郷町土崎*=1.5 由利本荘市西目町沼田*=1.5 にかゝる市平沢*=1.5 湯沢市沖鶴=1.5 1 五城目町西磯ノ目=1.4 秋田市山王=1.4 由利本荘市岩谷町*=1.4 横手市中央町*=1.4 秋田美郷町六郷東根=1.4 秋田市雄和女米木=1.3 秋田市消防庁舎*=1.3 由利本荘市矢島町矢島町*=1.3 横手市山内土淵*=1.3 湯沢市皆瀬*=1.3 羽後町西馬音内*=1.3 大仙市協和境野田*=1.3 大仙市神宮寺*=1.2 大仙市太田町太田*=1.2 仙北市西木町上桧木内*=1.2 仙北市角館町小勝田*=1.2 仙北市西木町上荒井*=1.2 由利本荘市岩城内道川*=1.2 横手市平鹿町浅舞*=1.2 横手市大森町*=1.2 横手市十文字町*=1.2 横手市雄物川町今宿=1.1 八郎潟町大道*=1.1 仙北市角館町東勝楽丁=1.1 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*=1.1 湯沢市佐竹町*=1.1 湯沢市横堀*=1.1 由利本荘市鳥海町伏見*=1.0 三種町豊岡*=1.0 横手市増田町増田*=1.0 大仙市南外*=1.0 由利本荘市石脇=1.0 仙北市田沢湖生保内上清水*=1.0 由利本荘市東由利老方*=1.0 由利本荘市尾崎*=0.9 湯沢市寺沢*=0.9 大館市桜町*=0.8 大館市中城*=0.8 横手市安田柳堤地内*=0.8 秋田市八橋運動公園*=0.8 湧上市昭和大久保*=0.8 大仙市協和境唐松岳*=0.8 にかゝる市象潟町浜ノ田*=0.8 にかゝる市金浦*=0.7 三種町鶴川*=0.7 大館市比内町扇田*=0.7 男鹿市船川*=0.6 仙北市田沢湖田沢*=0.5 北秋田市阿仁銀山*=0.5 能代市二ツ井町上台*=0.5 男鹿市男鹿中=0.5 山形県 2 村山市中央*=1.9 河北町谷地=1.6 西川町大井沢*=1.6 尾花沢市若葉町*=1.6 酒田市亀ヶ崎=1.5 三川町横山*=1.5 1 酒田市山田*=1.4 酒田市飛鳥*=1.3 鶴岡市道田町*=1.2 酒田市本町*=1.2 大蔵村肘折*=1.2 遊佐町遊佐=1.1 戸沢村古口*=1.1 寒河江市中央*=1.1 上山市河崎*=1.1 米沢市林泉寺*=1.1 鶴岡市温海川=0.9 鶴岡市羽黒町*=0.9 山形小国町岩井沢=0.9 新庄市東谷地田町=0.9

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		福島県 2 舟形町舟形※=0.9 山形市葉師町※=0.8 寒河江市西根※=0.8 白鷹町黒鴨=0.7 新庄市堀端町※=0.6 2 国見町藤田※=1.9 田村市大越町※=1.6 双葉町新山※=1.5 南相馬市鹿島区※=1.5 1 相馬市中村※=1.4 福島市五老内町※=1.3 桑折町東大隅※=1.3 川俣町五百田※=1.3 新地町谷地小屋※=1.3 南相馬市小高区※=1.3 郡山市湖南町※=1.2 須賀川市八幡山※=1.2 福島伊達市前川原※=1.2 福島伊達市保原町※=1.2 福島市松木町=1.1 福島市桜木町※=1.1 郡山市朝日=1.1 天栄村下松本※=1.1 玉川村小高※=1.1 田村市滝根町※=1.1 浪江町幾世橋=1.1 須賀川市岩瀬支所※=1.0 二本松市針道※=1.0 南相馬市原町区高見町※=1.0 福島伊達市梁川町※=0.9 福島伊達市霊山町※=0.9 いわき市錦町※=0.8 二本松市油井※=0.8 南相馬市原町区三島町=0.8 いわき市小名浜=0.7 いわき市三和町=0.7 田村市常葉町※=0.6 浅川町浅川※=0.6 田村市船引町=0.6 福島広野町下北迫大谷地原※=0.5 白河市新白河※=0.5 新潟県 2 阿賀野市岡山町※=1.5 青森県 1 五戸町古館=1.3 青森南部町苦米地※=1.2 おいらせ町中下田※=1.2 八戸市湊町=1.1 八戸市内丸※=1.1 七戸町森ノ上※=1.1 東北町上北南※=1.1 田子町田子※=1.0 十和田市西十二番町※=0.9 おいらせ町上明堂※=0.9 七戸町七戸※=0.9 東通村小田野沢※=0.9 五戸町倉石中市※=0.8 野辺地町野辺地※=0.7 三沢市桜町※=0.6 平川市猿賀※=0.6 外ヶ浜町蟹田※=0.5 田舎館村田舎館※=0.5 三戸町在府小路※=0.5 十和田市奥瀬※=0.5 茨城県 1 石岡市柿岡=0.5				
98	27 09 05	神奈川県西部 神奈川県 山梨県 1 神奈川県西部 1 中井町比奈窪※=0.8 横浜泉区岡津町※=0.7 大磯町月京※=0.6 厚木市中町※=0.5 1 道志村役場※=0.6 大月市大月=0.5 富士河口湖町船津=0.5	35° 27.6' N	139° 06.6' E	25km	M: 3.1
99	27 21 12	千葉県北東部 茨城県 1 千葉県北東部 1 小美玉市堅倉※=1.2 鉾田市当間※=1.2 かすみがうら市上土田※=0.9 鉾田市造谷※=0.9 土浦市常名=0.7 小美玉市小川※=0.6 鉾田市鉾田=0.6 ひたちなか市南神敷台※=0.5 稲敷市江戸崎甲※=0.5 小美玉市上玉里※=0.5 千葉県 1 香取市佐原下川岸=0.5	35° 52.5' N	140° 29.1' E	35km	M: 3.4
100	27 21 48	新潟県上中越沖 新潟県 1 新潟県上中越沖 2 出雲崎町米田=1.9 柏崎市西山町池浦※=1.5 出雲崎町川西※=1.5 1 長岡市寺泊敦ヶ菅根※=0.9	37° 33.7' N	138° 37.5' E	18km	M: 3.2
101	28 00 23	千葉県北西部 神奈川県 1 千葉県北西部 1 横浜神奈川区白幡上町※=0.5	35° 39.3' N	140° 04.6' E	74km	M: 3.2
102	28 04 39	伊豆大島近海 静岡県 1 伊豆大島近海 1 東伊豆町奈良本※=1.1	34° 48.1' N	139° 14.2' E	8km	M: 2.4
103	28 07 58	十勝沖 北海道 1 十勝沖 1 釧路市音別町直別※=1.3 十勝大樹町生花※=0.7	42° 20.3' N	143° 47.4' E	54km	M: 3.4
104	28 08 06	十勝沖 北海道 3 十勝沖 2 十勝大樹町生花※=2.4 広尾町西4条※=2.4 十勝池田町西1条※=2.3 釧路市黒金町※=2.0 幕別町忠類錦町※=1.8 標茶町塘路※=1.8 幕別町本町※=1.6 十勝大樹町東本通※=1.6 釧路市音別町尺別=1.5 本別町向陽町※=1.5 豊頃町茂岩本町※=1.5 1 更別村更別※=1.4 広尾町並木通=1.4 釧路町別保※=1.4 別海町西春別※=1.4 えりも町目黒※=1.3 白糠町西1条※=1.3 標津町北2条※=1.3 釧路市幸町=1.3 浦河町潮見=1.2 釧路市阿寒町中央※=1.2 足寄町南1条※=1.2 本別町北2丁目=1.1 別海町常盤=1.1 弟子屈町弟子屈※=1.1 えりも町えりも岬※=0.9 足寄町上螺湾=0.9 様似町栄町※=0.9 音更町元町※=0.9 浦河町築地※=0.9 別海町本別海※=0.9 幕別町忠類明和=0.8 中標津町養老牛=0.8 弟子屈町美里=0.8 鶴居村鶴居東※=0.8 新ひだか町静内山手町=0.7 新冠町北星町※=0.7 中札内村東2条※=0.7 帯広市東6条※=0.7 鹿追町東町※=0.7 標茶町川上※=0.6 帯広市東4条=0.6 根室市落石東※=0.6 十勝清水町南4条=0.5 青森県 1 八戸市内丸※=0.9 東通村小田野沢※=0.9 八戸市湊町=0.8 野辺地町野辺地※=0.6 東北町上北南※=0.5 岩手県 1 盛岡市玉山区薮川※=0.6	42° 20.2' N	143° 47.9' E	56km	M: 4.5
105	30 13 51	青森県東方沖 青森県 2 八戸市湊町=2.2 八戸市内丸※=1.7 1 東通村砂子又※=1.4 野辺地町田狭沢※=1.2 東通村小田野沢※=1.1 東北町上北南※=1.1 五戸町古館=0.9 野辺地町野辺地※=0.9 十和田市奥瀬※=0.9 青森南部町苦米地※=0.8 六ヶ所村尾駁=0.7 横浜町林ノ脇※=0.7 平内町東田沢※=0.5 十和田市西十二番町※=0.5 北海道 1 函館市泊町※=0.7 岩手県 1 軽米町軽米※=0.6	40° 58.2' N	142° 00.3' E	56km	M: 4.0
106	30 17 21	福島県会津 福島県 1 福島県会津 1 檜枝岐村上河原※=1.4	37° 04.9' N	139° 22.7' E	8km	M: 2.5
107	31 02 57	根室地方中部 北海道 1 根室地方中部 1 別海町常盤=1.2	43° 23.1' N	145° 16.0' E	115km	M: 3.5
108	31 05 43	小笠原諸島西方沖 東京都 1 小笠原諸島西方沖 1 小笠原村母島=0.8	27° 44.5' N	139° 53.8' E	498km	M: 5.7

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
109	31 06 23	青森県津軽南部 青森県	40° 37.4' N	140° 28.1' E	9km	M: 3.0
		2 弘前市和田町=2.2 弘前市賀田*=2.2 弘前市城東中央*=2.1 藤崎町西豊田*=2.0 田舎館村田舎館*=1.9 藤崎町水木*=1.6 1 弘前市五所*=1.3 板柳町板柳*=1.2 平川市猿賀*=1.1 平川市柏木町*=1.0 鯨ヶ沢町本町=0.8 西目屋村田代*=0.7 つがる市森田町*=0.6 青森市浪岡*=0.6 五所川原市金木町*=0.5				
110	31 23 37	秋田県内陸南部 秋田県	39° 12.5' N	140° 46.1' E	9km	M: 3.5
		2 東成瀬村田子内*=1.6 東成瀬村椿川*=1.5 1 横手市山内土淵*=1.3 湯沢市寺沢*=0.7 秋田美郷町土崎*=0.7 大仙市神宮寺*=0.7 湯沢市沖鶴=0.6 横手市十文字町*=0.5 湯沢市川連町*=0.5 羽後町西馬音内*=0.5 横手市雄物川町今宿=0.5 大仙市刈和野*=0.5 岩手県 1 西和賀町川尻*=1.3 西和賀町沢内太田*=0.7 宮城県 1 栗原市栗駒=0.5				

● 付表 2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <平成 21 年（2009 年）8 月～平成 22 年（2010 年）7 月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成22年（2010年）											
7月	72	27	7	3	1					110	23日 千葉県北東部（震度5弱）
6月	59	19	11	1	1					91	13日 福島県沖（震度5弱）
5月	65	23	4	2						94	
4月	71	23	5	2						101	
3月	69	24	8	2	1					104	14日 福島県沖（震度5弱）
2月	74	19	7	2	1					103	27日 沖縄本島近海（震度5弱）
1月	72	27	5	6						110	
平成22年計	482	162	47	18	4					713	
平成21年（2009年）											
12月	260	84	28	7	2					381	伊豆半島東方沖の地震活動 （震度5弱：2回、震度4：4回、 震度3：17回、震度2：60回、 震度1：175回）
11月	67	30	8	1						106	
10月	57	33	11	5						106	長野県南部の地震活動 （震度4：1回、震度3：3回、 震度2：3回、震度1：9回）
9月	86	34	8	3						131	
8月	99	39	19	4	1		1			163	11日 駿河湾（震度6弱） 13日 八丈島東方沖（震度5弱） 駿河湾の地震の余震 （震度3：3回、震度2：8回、 震度1：26回）
過去1年計	1051	382	121	38	7		1			1600	（平成21年8月～平成22年7月）

（参考）昨年同月の最大震度別地震回数

7月	71	22	10	2						105	
----	----	----	----	---	--	--	--	--	--	-----	--

注)①「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

②地方公共団体等の震度計による震度の発表開始年月日。

平成9(1997)年11月10日 秋田県、埼玉県、横浜市（神奈川県）、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県

平成10(1998)年6月15日 群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県、愛媛県

10月15日 青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県、鹿児島県

平成11(1999)年7月21日 東京都、長野県

平成12(2000)年1月12日 栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）

3月28日 滋賀県

7月18日 富山県、香川県、大分県

平成13(2001)年3月22日 佐賀県

5月10日 山梨県、川崎市（神奈川県）

7月19日 高知県

12月12日 福島県

平成14(2002)年3月20日 岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）

7月29日 北海道、長崎県

平成15(2003)年3月10日 沖縄県

平成16(2004)年5月26日 防災科学技術研究所（岩手県の一部、宮城県の一部、神奈川県、山梨県、長野県、石川県、福井県、

8月9日 岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、

11月1日 岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、大分県、宮崎県）

平成18(2006)年3月1日 防災科学技術研究所（北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、

6月20日 群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、新潟県、富山県）

平成19(2007)年3月1日 防災科学技術研究所（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県）

● 付表 3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数
 ＜平成 21 年（2009 年）8 月～平成 22 年（2010 年）7 月＞

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0以上	計 M4.0以上	記事
平成22年（2010年）								
7月	377	62	12	1		452	75	5日：岩手県沖（M6.4）
6月	432	81	13	2		528	96	13日：福島県沖（M6.2） 18日：択捉島南東沖（M6.5）
5月	384	61	4	2		451	67	3日：鳥島近海（M6.1） 26日：南大東島近海（M6.4）
4月	288	79	5	1		373	85	26日：石垣島南方沖（M6.6）
3月	422	81	16	3		522	100	4日：台湾付近（M6.4） 14日：福島県沖（M6.7）
2月	398	74	12	3	1	488	90	6日：千島列島（M6.1） 7日：石垣島近海（M6.5） 18日：ウラジオストク付近（M6.8） 27日：沖縄本島近海（M7.2）
1月	304	64	15			383	79	
平成22年計	2605	502	77	12	1	3197	592	
平成21年（2009年）								
12月	313	71	6	2		392	79	19日：台湾付近（M6.7） 24日：日本海北部（M6.1） 伊豆半島東方沖の地震活動 （M3.0～3.9：36回、M4.0～4.9：6回、 M5.0～5.9：2回）
11月	269	55	4			328	59	
10月	258	61	10	2		331	73	4日：台湾付近（M6.3） 30日：奄美大島北東沖（M6.8）
9月	323	70	6	2		401	78	3日：薩摩半島西方沖（M6.0） 29日：沖縄本島北西沖（M6.1）
8月	445	82	19	6		552	107	5日：宮古島近海（M6.5） 9日：東海道南方沖（M6.8） 11日：駿河湾（M6.5） 13日：八丈島東方沖（M6.6） 17日：石垣島近海（M6.7、M6.6）
過去1年計	4213	841	122	24	1	5201	988	（平成21年8月～平成22年7月）

（参考）昨年同月のM別地震回数

7月	262	61	10	1		334	72	14日：台湾付近（M6.5）
----	-----	----	----	---	--	-----	----	----------------

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

●付表 4. 緊急地震速報の提供状況

平成 22 年 7 月に緊急地震速報（警報）を発表した地震はなかった（6 月もなし）。また、緊急地震速報（予報）を発表した地震の回数は 47 回（6 月は 35 回）であった。

平成 19 年 10 月～平成 22 年 7 月に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

年 \ 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	年合計
平成 19 年 (2007 年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成 20 年 (2008 年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成 21 年 (2009 年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成 22 年 (2010 年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)						2(292)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（ ）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

（参考）緊急地震速報（警報）を発表しなかった地震で、震度 5 弱以上を観測した地震

地震発生時刻	震央地名等	M	最大震度	予測最大震度	検知から予報第 1 報までの時間	検知から警報発表までの時間	備考	掲載ページ
平成 22 年 7 月 23 日 6 時 06 分	千葉県北東部	4.9	5 弱	4	3.3 秒	—		12

気象庁は、平成 19 年 10 月より緊急地震速報の一般への提供を開始し、同年 12 月 1 日より、気象業務法の一部改正により、緊急地震速報を地震動の予報及び警報に位置付けて発表している。

なお、緊急地震速報では、平成 22 年 7 月末現在、気象庁が整備した地震計（全国約 210 箇所）と（独）防災科学技術研究所が整備した高感度地震観測網（Hi-net）の地震計（全国約 800 箇所）を利用している。

● 正誤表

平成 22 年 5 月の地震・火山月報（防災編）に誤りがありましたので、正誤表を掲載します。なお、訂正した箇所を下線で示します。

平成 22 年 5 月 地震・火山月報（防災編）

51 ページ 付表 4.

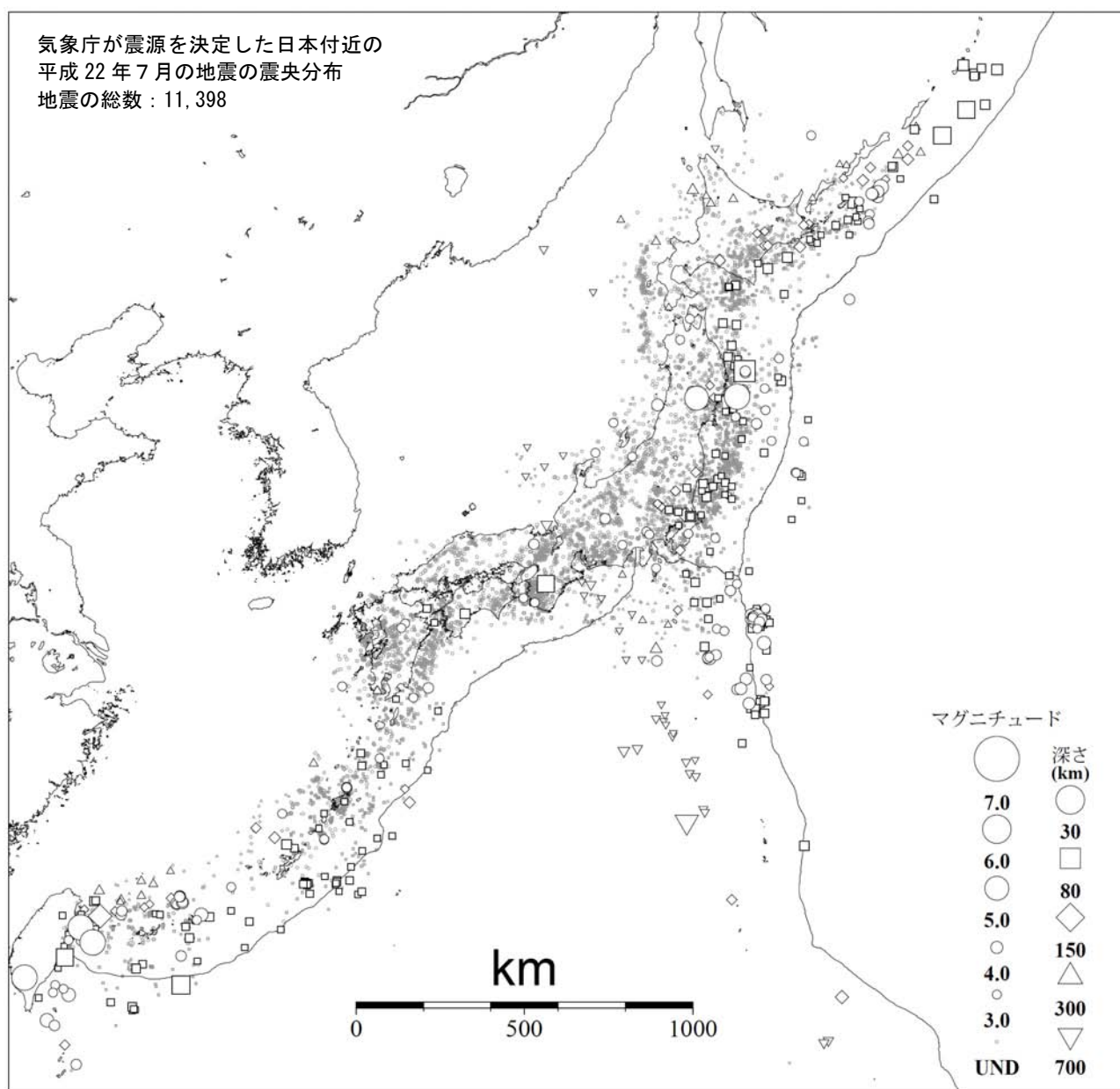
誤)

平成 22 年 (2010 年)	0 (53)	1 (44)	1 (50)	0 (36)	0 (27)								2 (183)
---------------------	--------	--------	--------	--------	--------	--	--	--	--	--	--	--	---------

正)

平成 22 年 (2010 年)	0 (53)	1 (44)	1 (50)	0 (36)	0 (27)								2 (<u>210</u>)
---------------------	--------	--------	--------	--------	--------	--	--	--	--	--	--	--	------------------

気象庁が震源を決定した日本付近の
平成 22 年 7 月の地震の震央分布
地震の総数 : 11,398



M3.0 以上の地震の震央を白抜きで示す。